

1 道路緑化樹木現況調査

1. 1 目的

全国の道路緑化樹木（高木、中低木別）の現況を調査し、全国、地域別、都道府県別、道路種別等による集計を行い、今後の道路緑化事業推進のための基礎資料とすることを目的とした。

1. 2 方法

調査は、平成 24 年 8 月に各都道府県、政令市、国土交通省各地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局及び高速道路会社に道路緑化樹木に関するアンケート調査票を配布し、平成 24 年 10 月から 11 月までの間に回収して行った。調査項目は、それぞれの道路管理者が管理している道路緑化樹木の樹種別本数である。（調査の詳細は、資料編 P78 の調査要領を参照のこと）

(1) 調査対象道路及び樹木

調査対象道路は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社及び高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）が管理する、平成 24 年 3 月 31 日現在供用されている道路とした。

(2) 用語の定義

- 高木 主として樹高 3 m 以上（植栽時の樹高が 3 m 未満であっても将来 3 m 以上で管理するものを含む）の形状寸法で用いる樹種
- 中低木 主として樹高 3 m 未満の形状寸法で用いる樹種
- 樹木タイプ 樹木を、その葉の形や落葉のしかたで分類したもの。ここでは、落葉広葉樹、常緑広葉樹、落葉針葉樹、常緑針葉樹、特殊の 5 つの樹木タイプを用いる。特殊とは、ヤシ類、タケ類、シュロ類、ビロウ類等をいう。

(3) 地域区分

本調査の集計で用いた地域区分は以下のとおりである。

- 北海道 … 北海道
- 東北 … 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- 関東 … 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- 北陸 … 新潟県、富山県、石川県
- 中部 … 福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
- 近畿 … 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- 中国 … 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- 四国 … 香川県、高知県、愛媛県、徳島県
- 九州 … 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
- 沖縄 … 沖縄県

1. 3 結果

調査結果の集計にあたっては、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路と高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）の管理する道路に分類して行った。

調査結果は、表-1.1の項目で集計した。

表-1.1 調査結果集計の項目

大 区 分		集計項目	集 計 内 容
1. 道路緑化樹木現況調査	1.3.1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路	1) 本数	(1) 都道府県別本数
			(2) 道路種別本数
			(3) 都市別本数
		2) 樹種	(1) 全国の樹種
			(2) 地域別樹種
			(3) 樹木タイプ
	1.3.2 高速道路会社の管理する道路	1) 本数	(1) 全国の樹木タイプ
			(2) 地域別樹木タイプ
		2) 樹種	(1) 高速道路会社別本数
			(2) 都道府県別本数
			(1) 高速道路会社の樹種
			(2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹種
			(3) 首都高速道路株式会社の樹種
		(4) 阪神高速道路株式会社の樹種	
(5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種			
3) 樹木タイプ	(1) 高速道路会社の樹木タイプ		
	(2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹木タイプ		
	(3) 首都高速道路株式会社の樹木タイプ		
	(4) 阪神高速道路株式会社の樹木タイプ		
		(5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹木タイプ	

1. 3. 1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路

(1) 本数

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路の道路緑化樹木本数は、平成 24 年 3 月 31 日現在で高木が約 675 万本、中低木が約 14,016 万本であった。

1) 都道府県別本数

(高 木)

図-1.1 に都道府県別の高木本数を示した。また、図-1.2 に人口千人あたり本数、図-1.3 に道路延長あたり本数、図-1.4 に土地面積あたり本数を示した。

(中低木)

図-1.5 に都道府県別の中低木本数を示した。また、図-1.6 に人口千人あたり本数、図-1.7 に道路延長あたり本数、図-1.8 に土地面積あたり本数を示した。

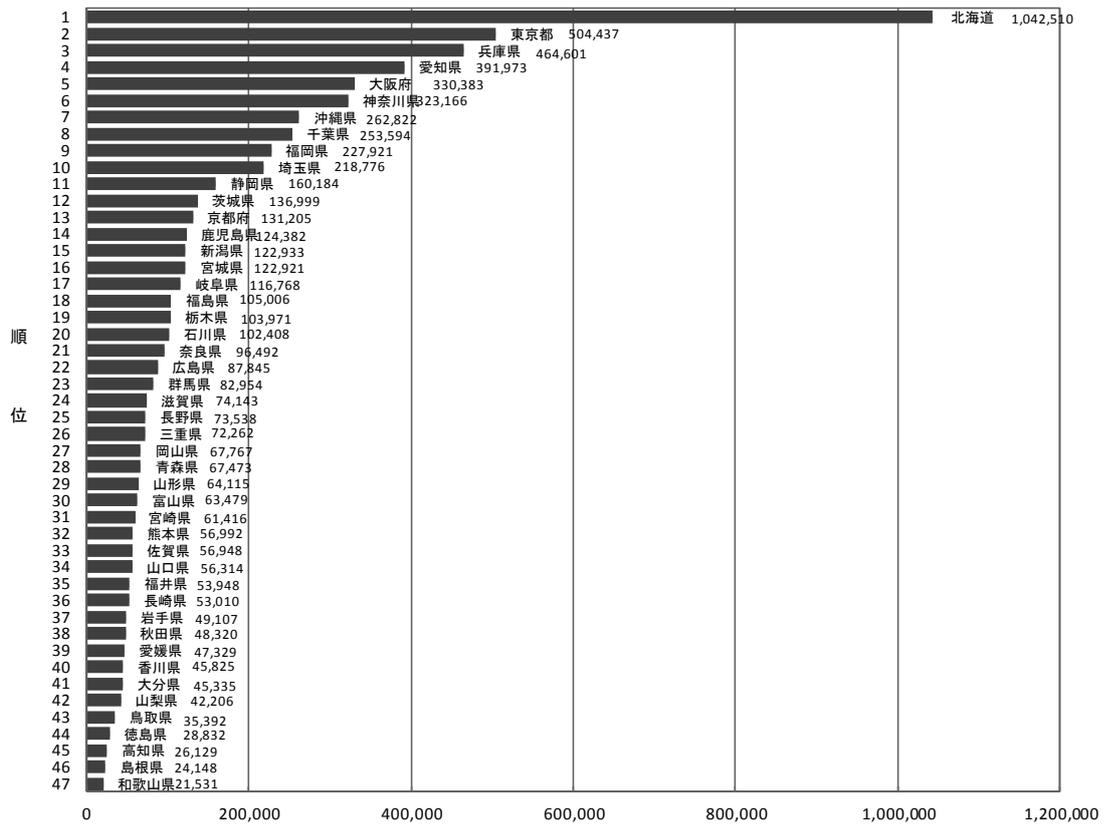


図-1.1 都道府県別高木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

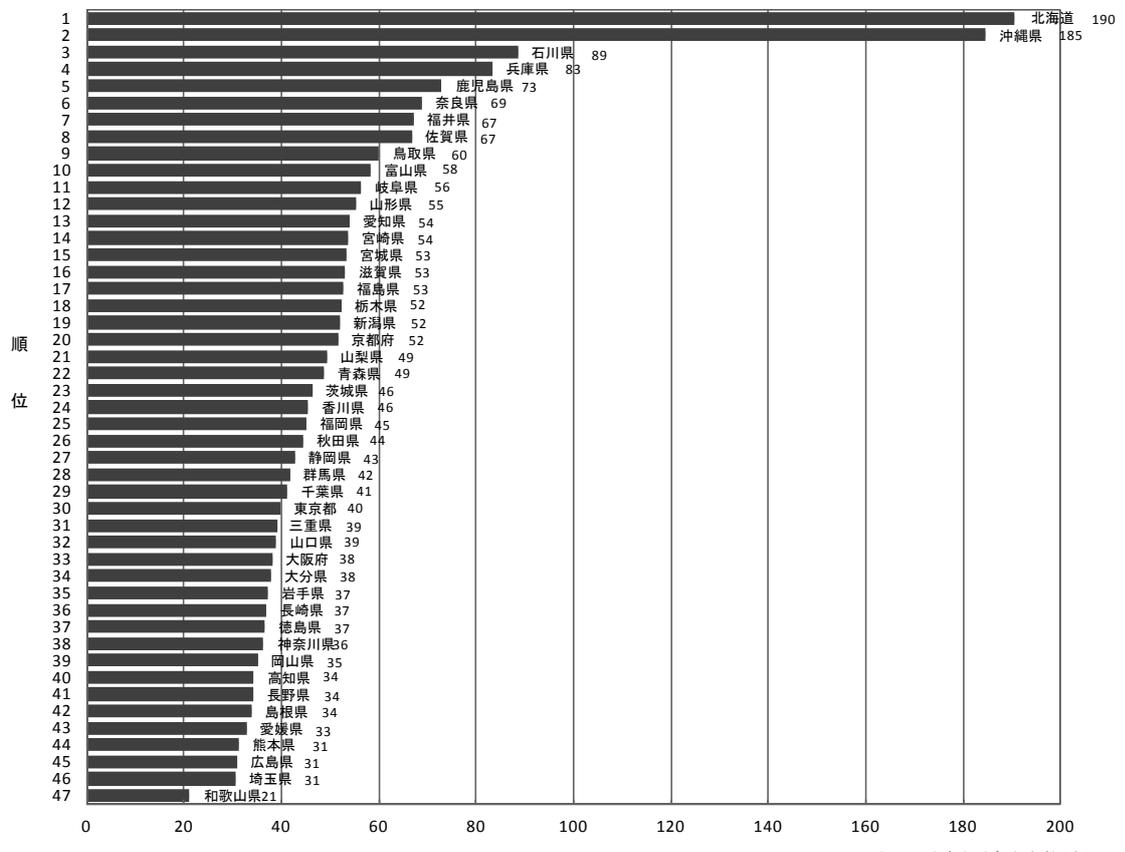


図-1.2 都道府県別人口千人あたり高木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

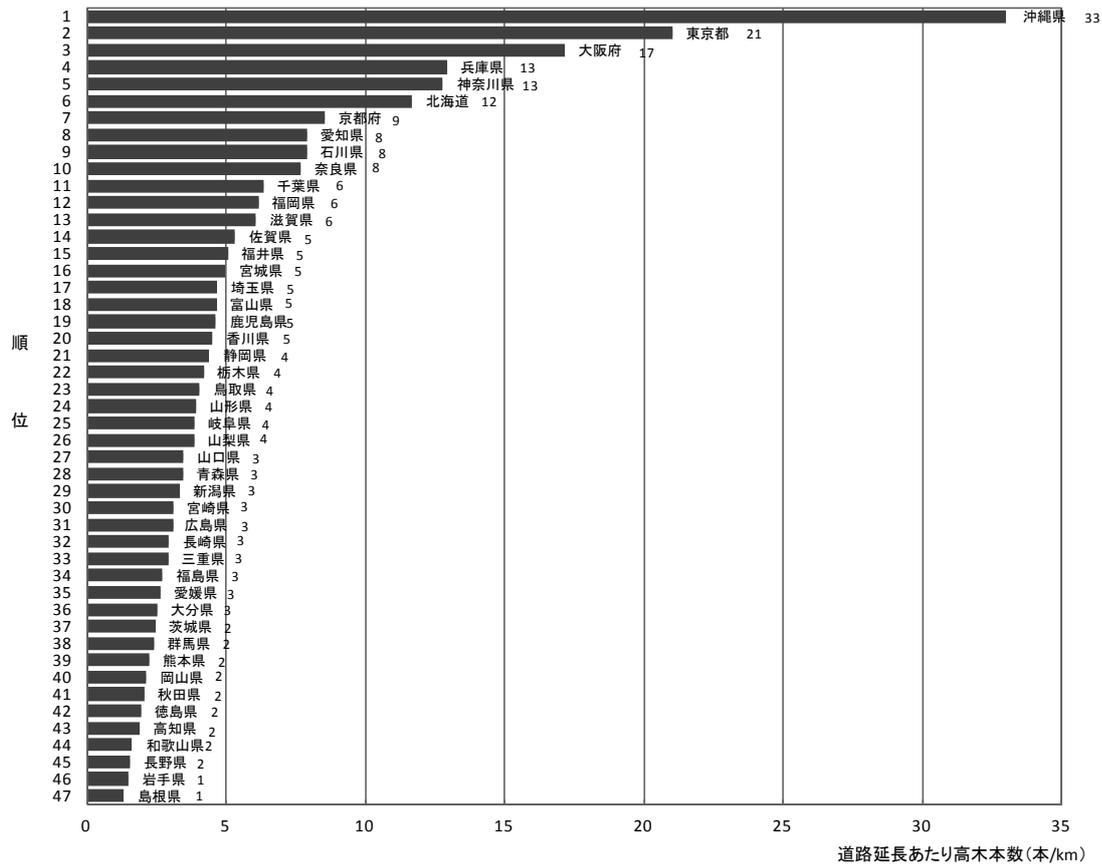


図-1.3 都道府県別道路延長あたり高木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

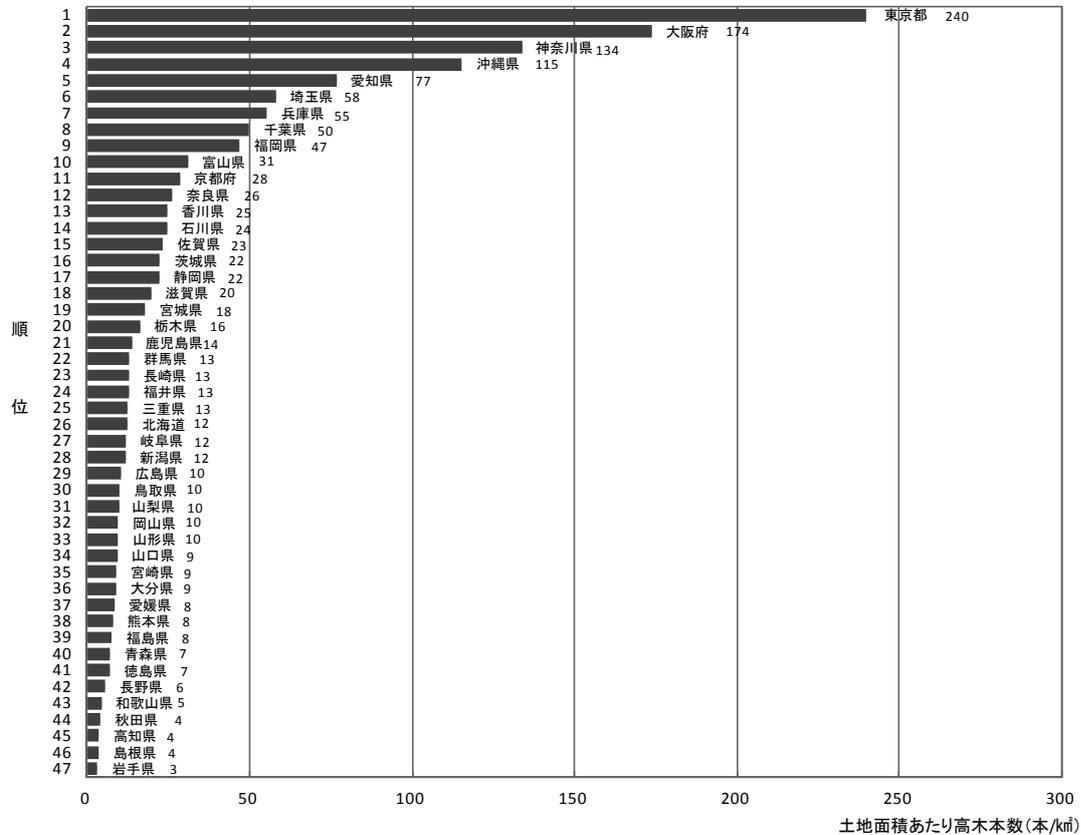


図-1.4 都道府県別土地面積あたり高木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

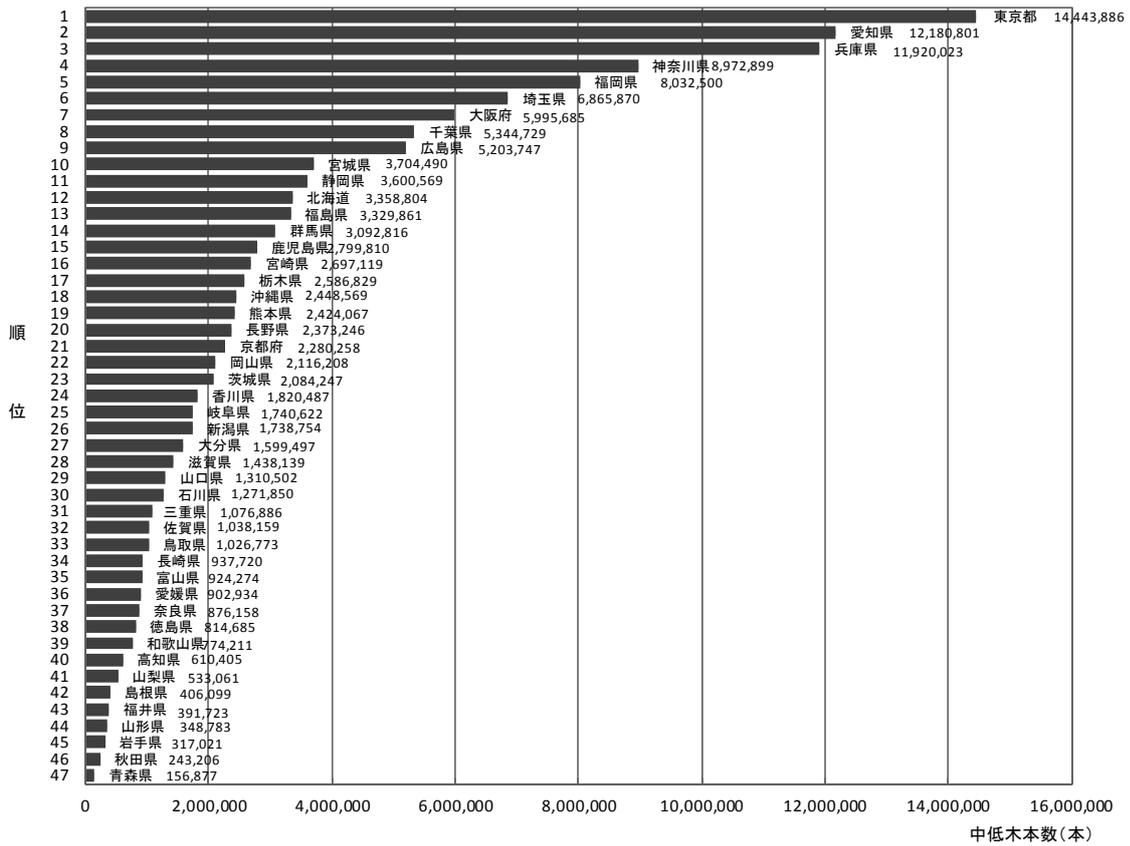


図-1.5 都道府県別中低木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

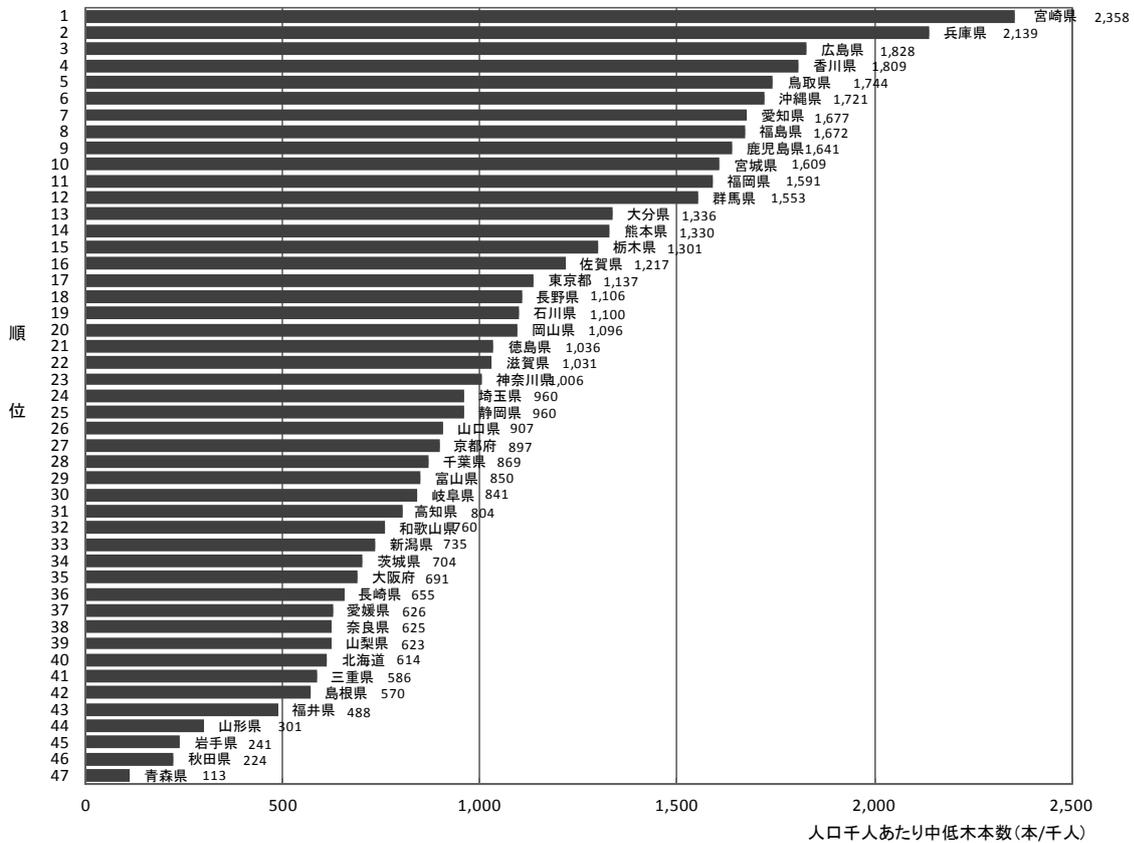


図-1.6 都道府県別人口千人あたり中低木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

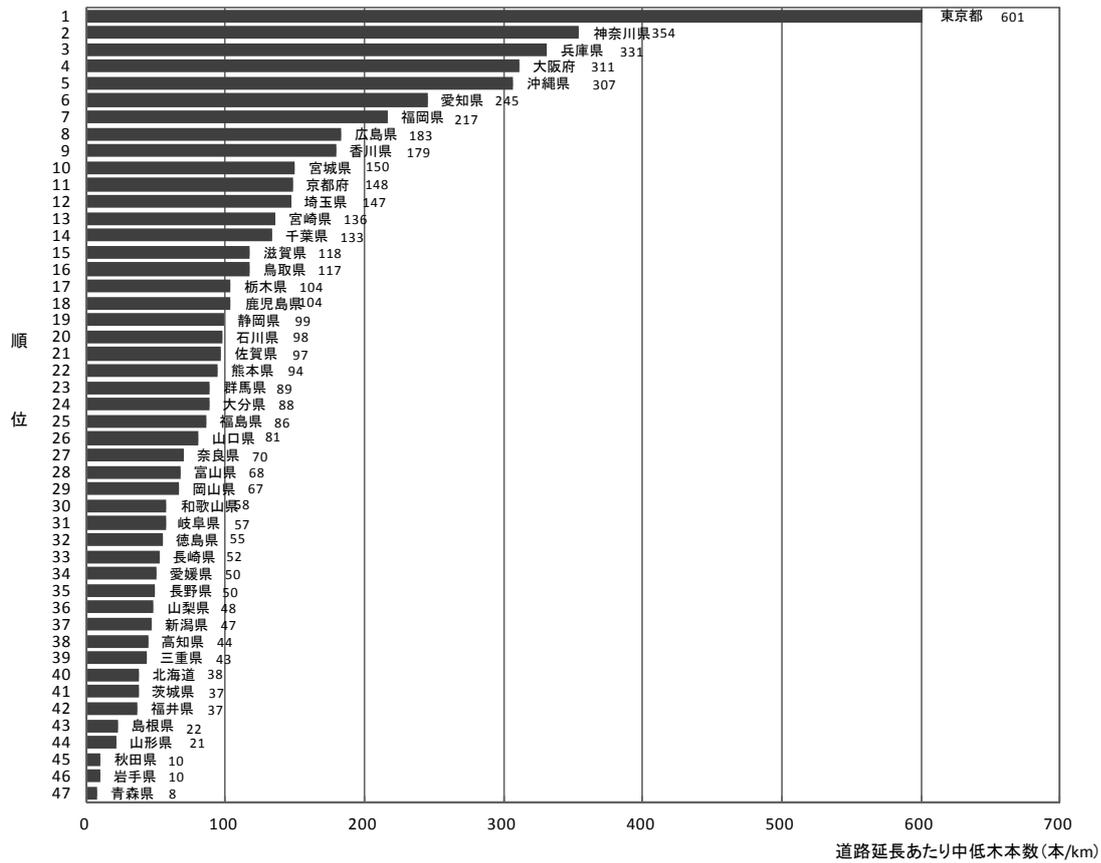


図-1.7 都道府県別道路延長あたり中低木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

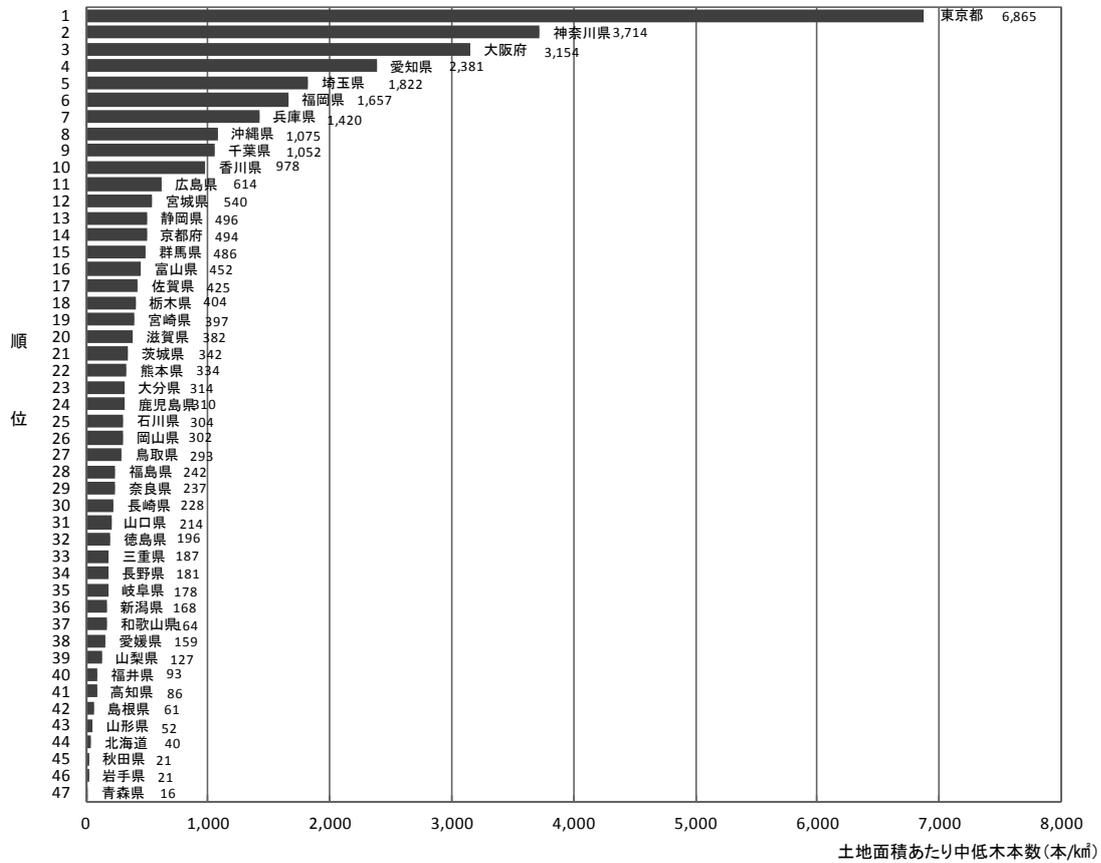


図-1.8 都道府県別土地面積あたり中低木本数
(国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社管理)

2) 道路種別本数

道路種別本数は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路の種別を、一般国道（直轄）、一般国道（補助）、都道府県道、市町村道に区分して、都道府県別に集計を行った。

(高木)

図-1.9 に道路種別の高木本数及び構成比を、図-1.10 にその道路延長あたりの本数を示した。

図-1.11 に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図-1.12 にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.13 に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図-1.14 にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.15 に都道府県道の都道府県別本数を、図-1.16 にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.17 に市町村道の都道府県別本数を、図-1.18 にその道路延長あたり本数を示した。

(中低木)

図-1.19 に道路種別の中低木本数及び構成比を、図-1.20 にその道路延長あたりの本数を示した。

図-1.21 に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図-1.22 にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.23 に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図-1.24 にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.25 に都道府県道の都道府県別本数を、図-1.26 にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.27 に市町村道の都道府県別本数を、図-1.28 にその道路延長あたり本数を示した。

3) 都市別本数

都市別道路緑化樹木本数は、政令指定都市、県庁所在市及び中核都市、計74都市を対象として収集、比較を行った。なお、本集計で対象としているのは、市町村道のみである。

(高木)

図-1.29 に都市別高木本数を、図-1.30 に人口千人あたりの都市別高木本数を示した。

(中低木)

図-1.31 に都市別中低木本数を、図-1.32 に人口千人あたりの都市別中低木本数を示した。

4) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路の緑化現況を概観した。

その結果、都道府県別では、道路緑化樹木の総本数では道路延長の長い北海道が2位の東京都の約2倍となっているが、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県といった大都市圏域で、道路が緑化されている実感に近いと思われる道路延長あたり本数、土地面積あたり本数が多かった。(図-1.1、1.3、1.4、1.5、1.7)。これは、大都市では道路交通や歩行者が多く、景観の向上、生活環境保全、緑陰形成、交通安全等の道路緑化の持つ機能が強く求められているため、積極的な道路緑化が実施された結果と考えられる。道路延長あたりの本数では、沖縄県がこれらの都道府県を大幅上回り本数が多い。逆に本数が少なかった都道府県としては、高木では和歌山県、島根県、徳島県が、中低木では青森県、秋田県、岩手県、山形県等の東北地域が上げられる。中低木は積雪時に埋没したり除雪の障害となることなどから、積雪地では中低木の緑化が避けられる傾向があるためと推測される。

道路種別でみると、高、中低木ともに総本数は道路延長の長い市町村道が一番多くなっているが、道路延長あたり本数で比較すると、一般国道（直轄）が一番多かった（図-1.9～2.28）。都市別の本数については、大都市の本数が多いが、中でも高木、中低木とも神戸市の多さが際立っていた。（図-1.29、2.31）。

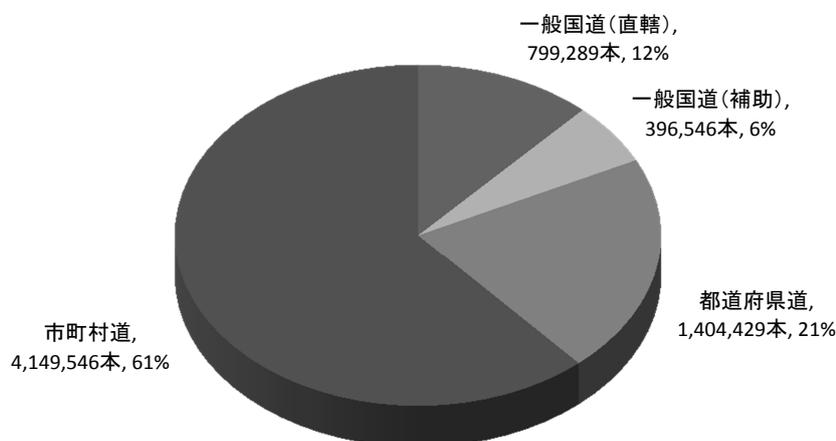


図-1.9 道路種別高木本数及び構成比

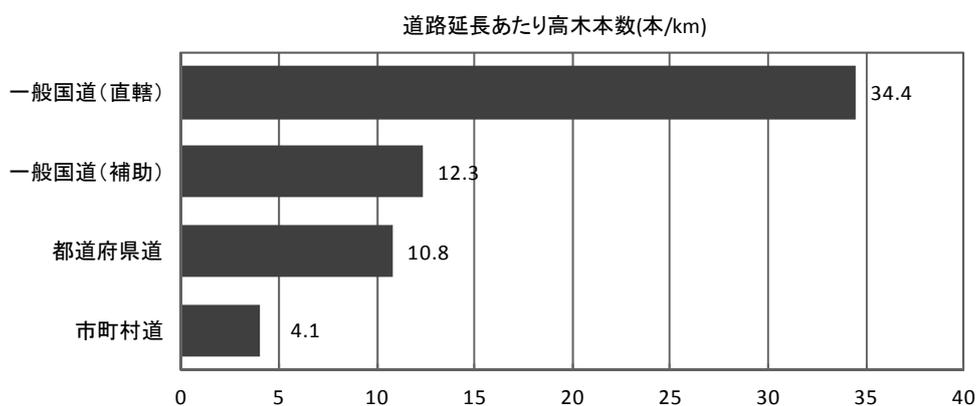


図-1.10 道路種別道路延長あたり高木本数

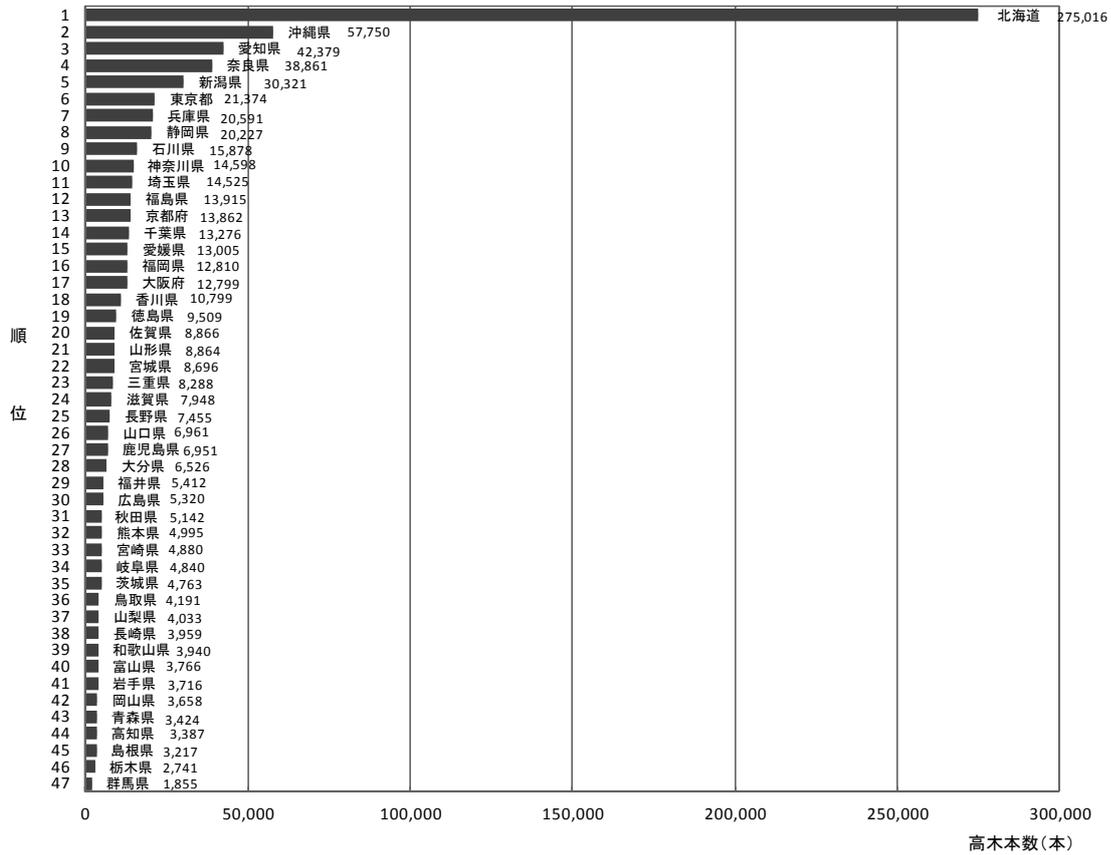


図-1.11 一般国道（直轄）の都道府県別高木本数

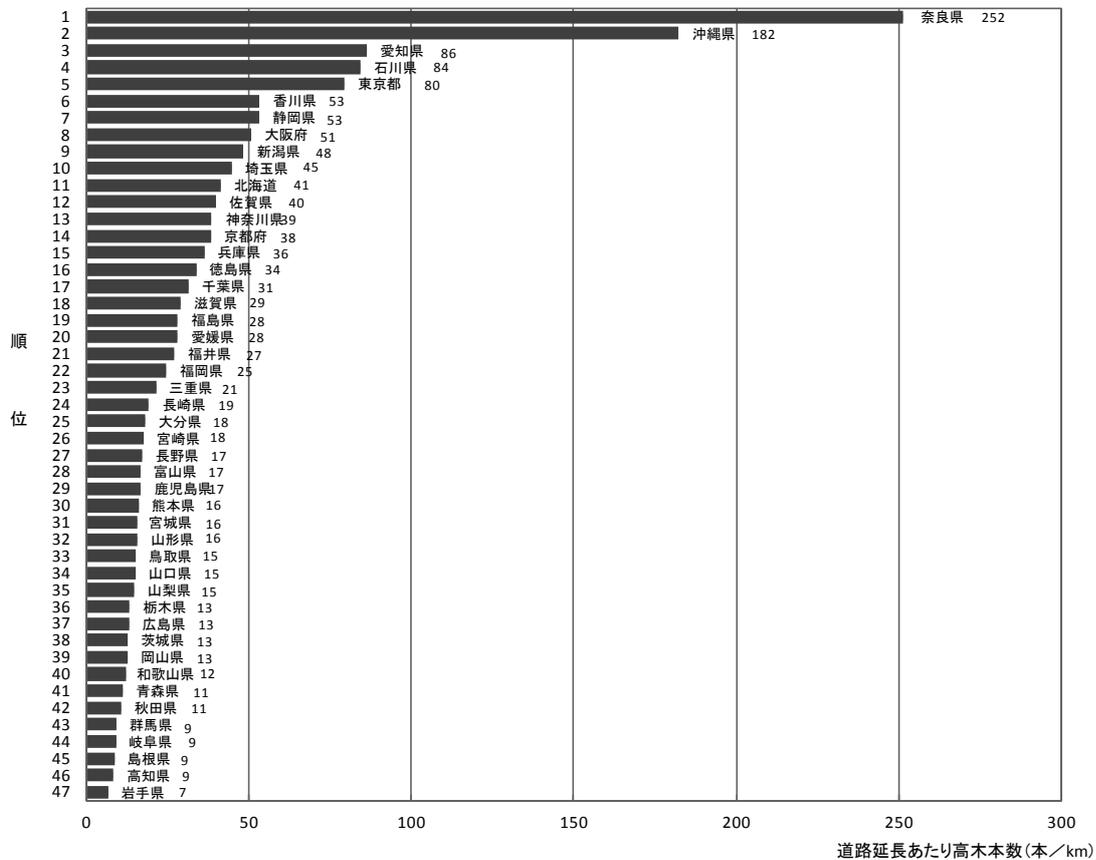


図-1.12 一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり高木本数

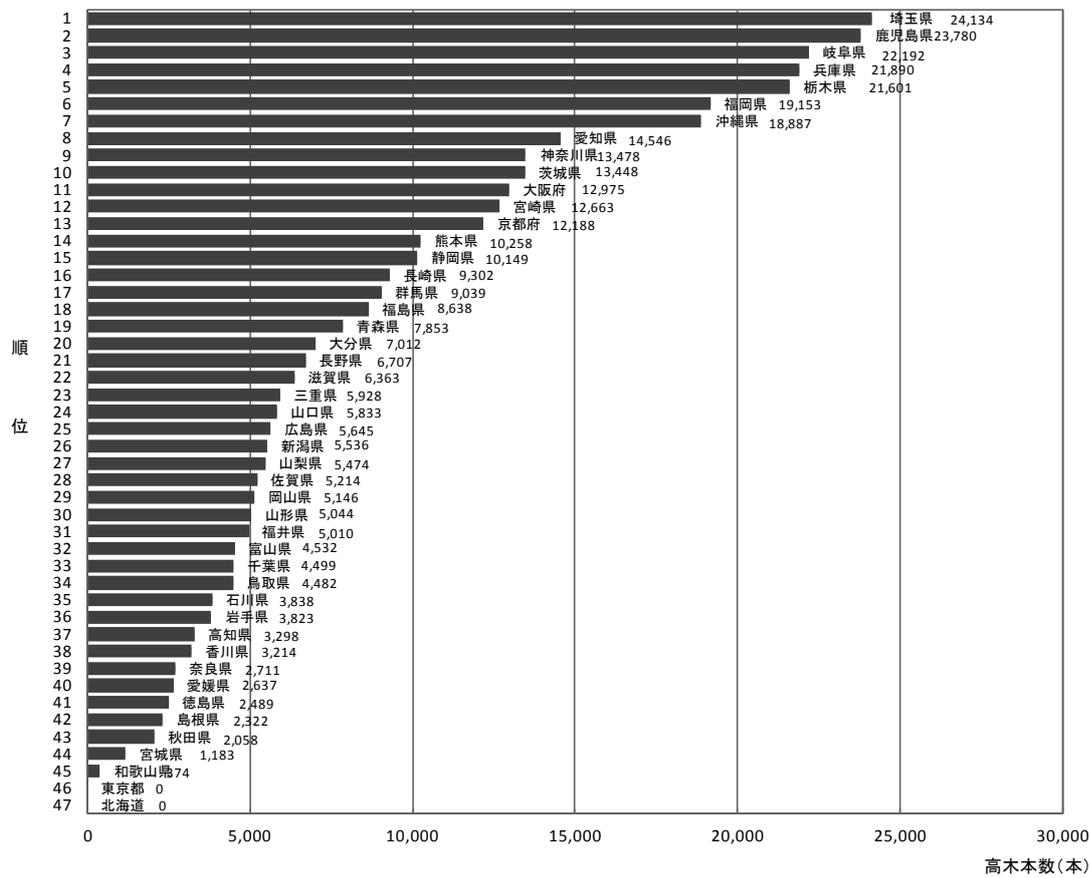


図-1.13 一般国道（補助）の都道府県別高木本数

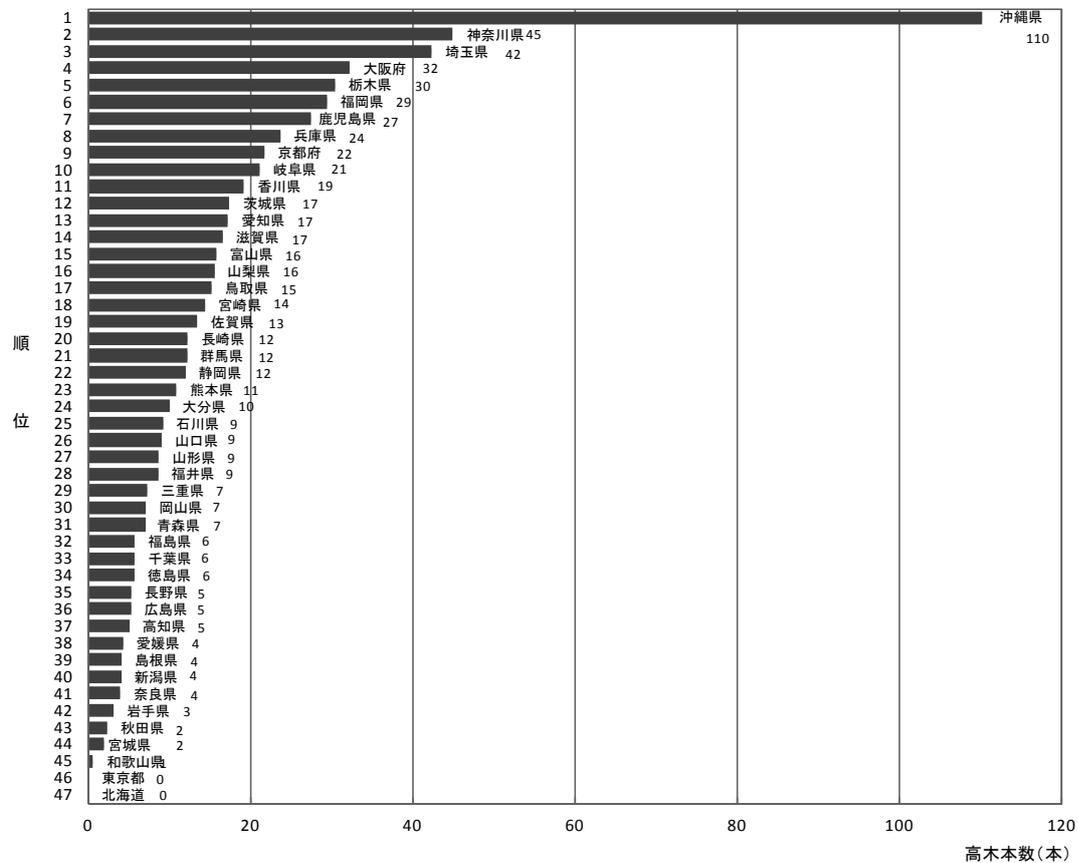


図-1.14 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり高木本数

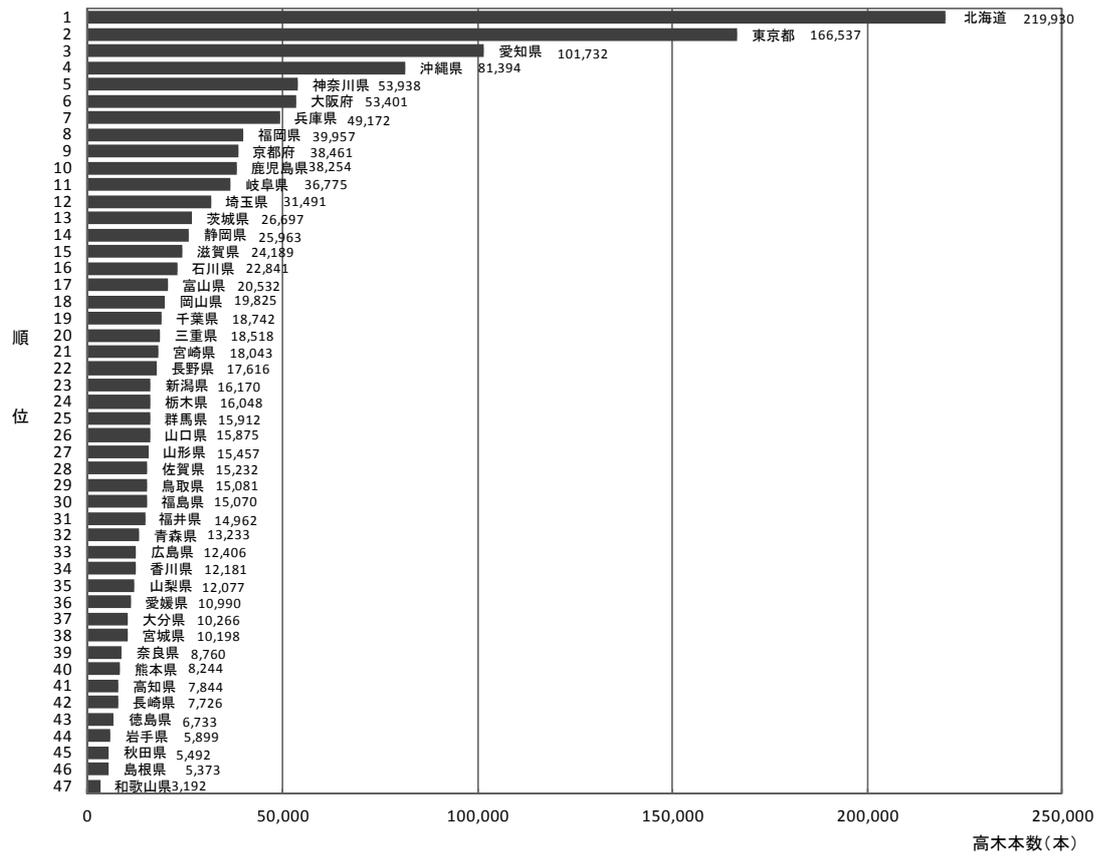


図-1.15 都道府県道の都道府県別高木本数

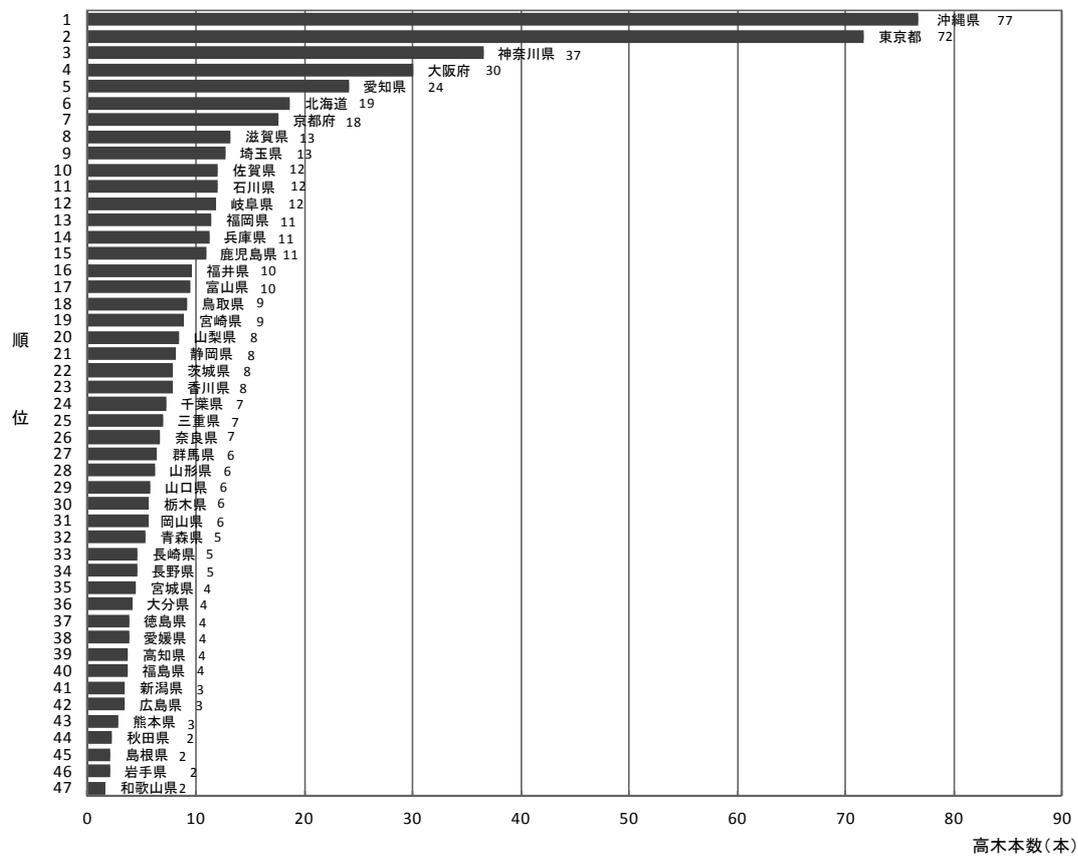


図-1.16 都道府県道の都道府県別道路延長あたり高木本数

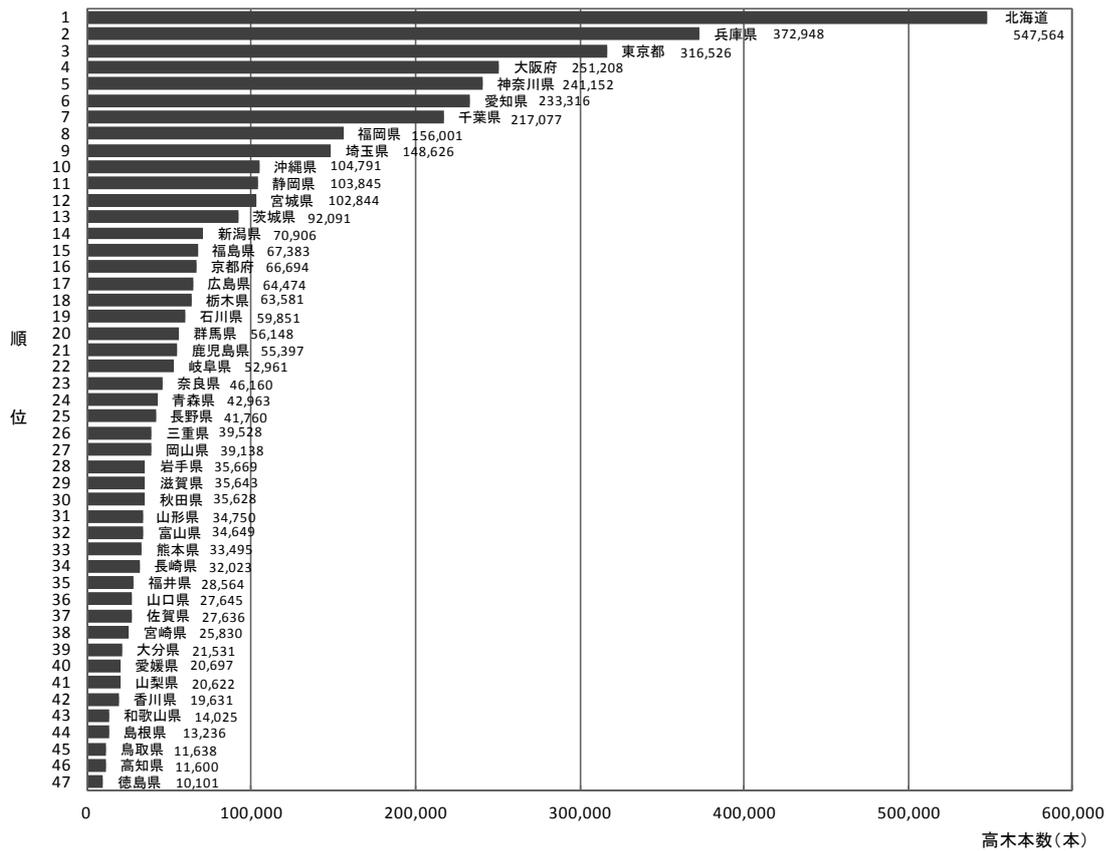


図-1.17 市町村道の都道府県別高木本数

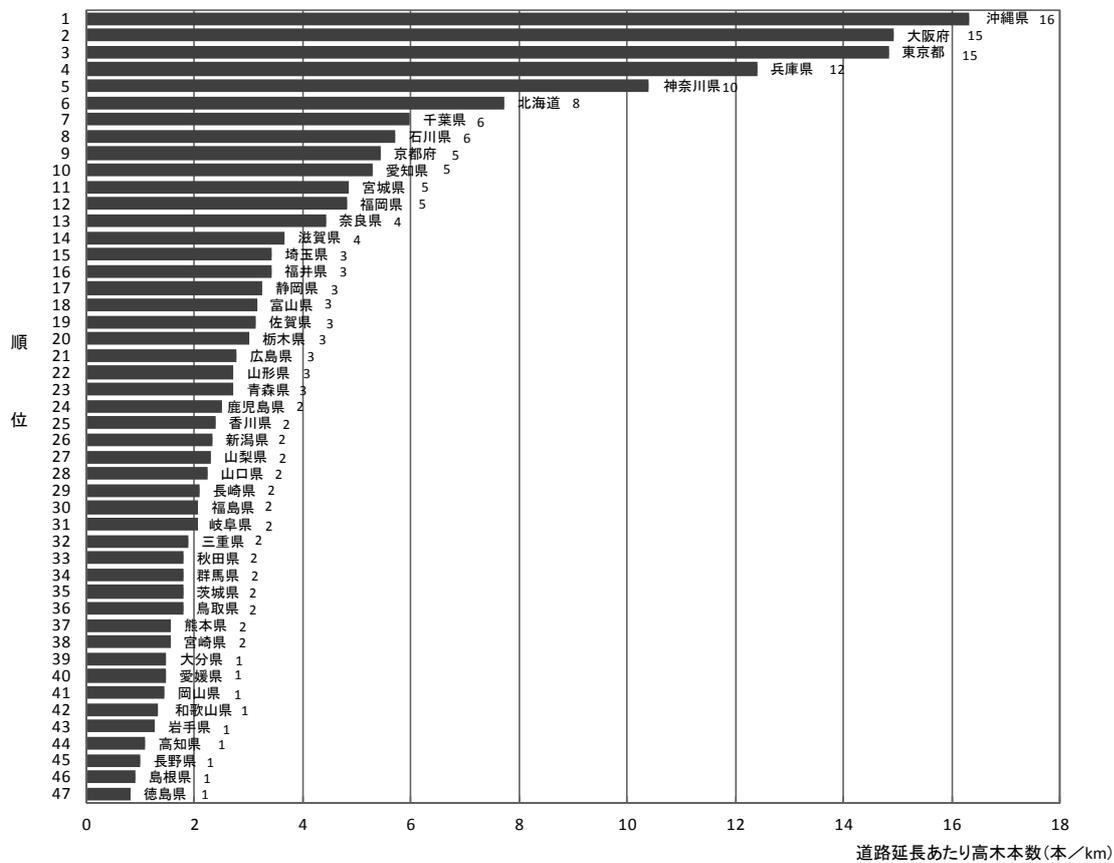


図-1.18 市町村道の都道府県別道路延長あたり高木本数

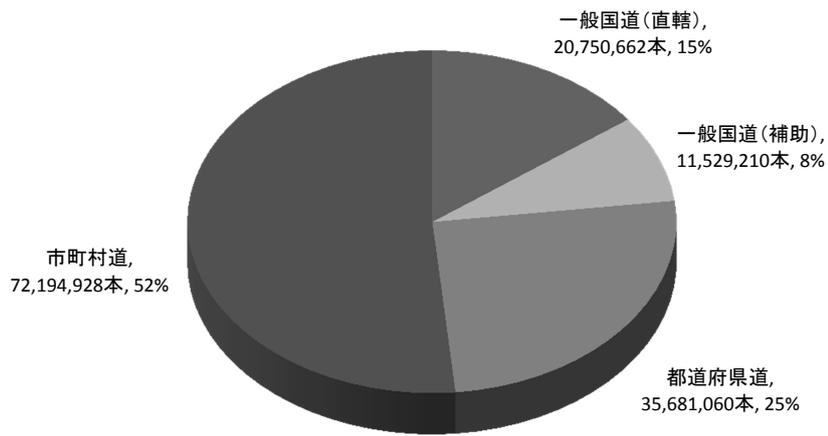


図-1.19 道路種別中低木本数及び構成比

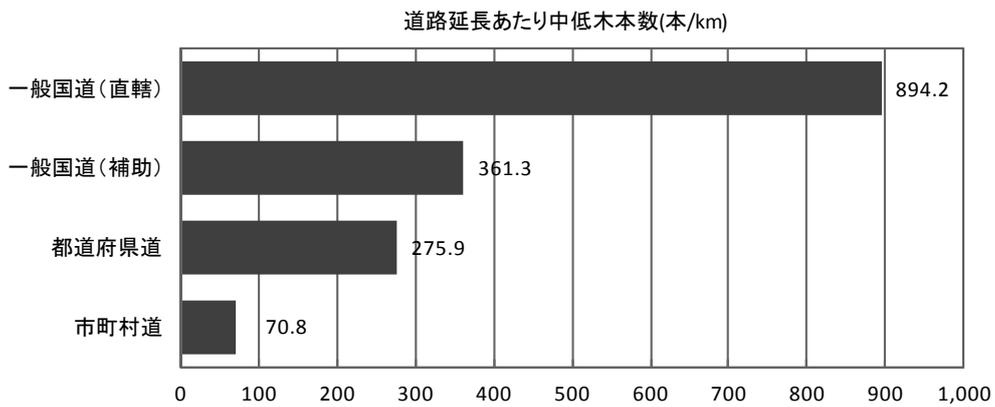


図-1.20 道路種別道路延長あたり中低木本数

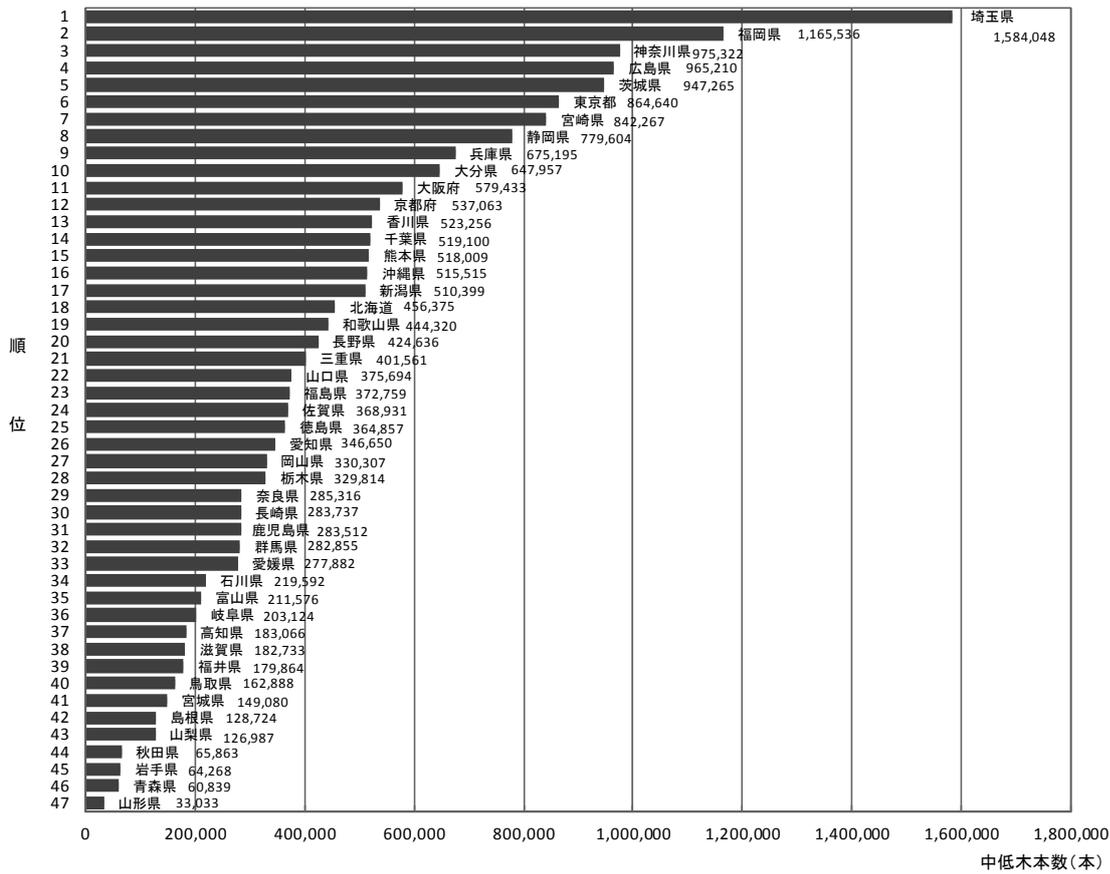


図-1.21 一般国道（直轄）の都道府県別中低木本数

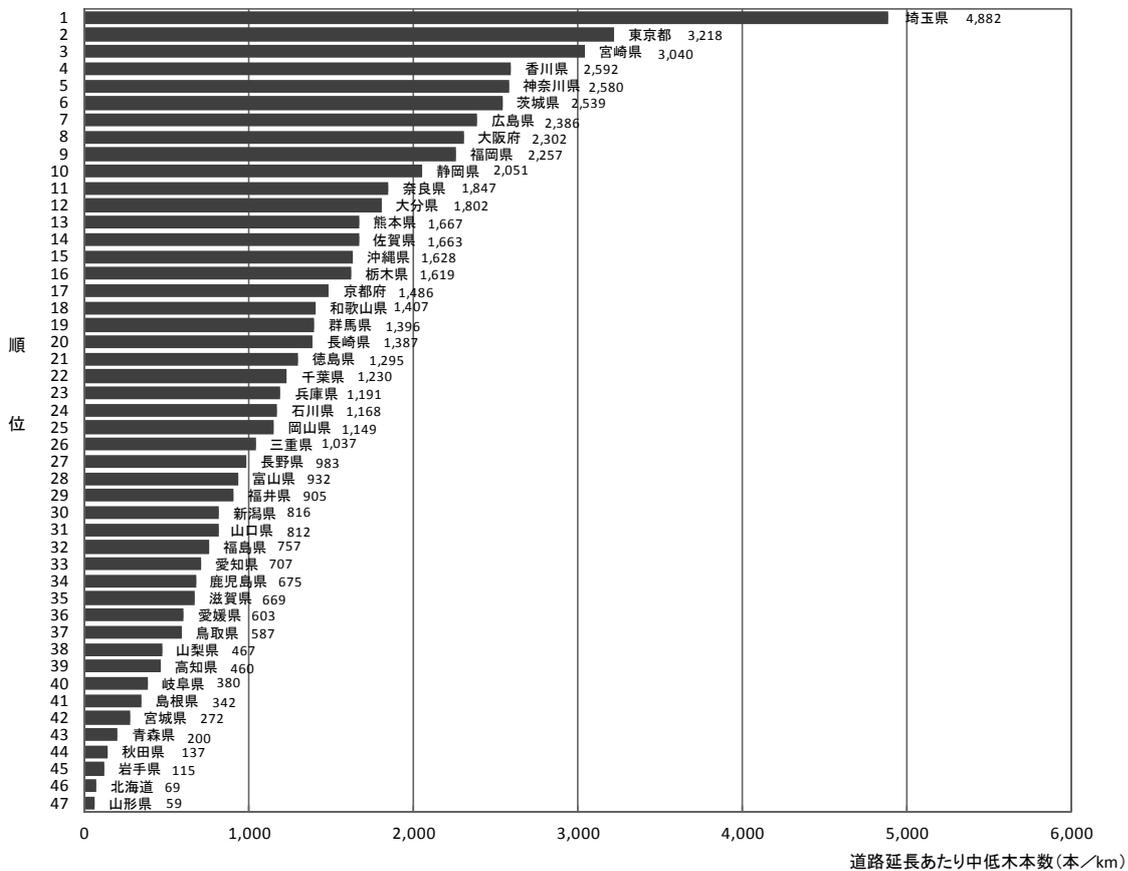


図-1.22 一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

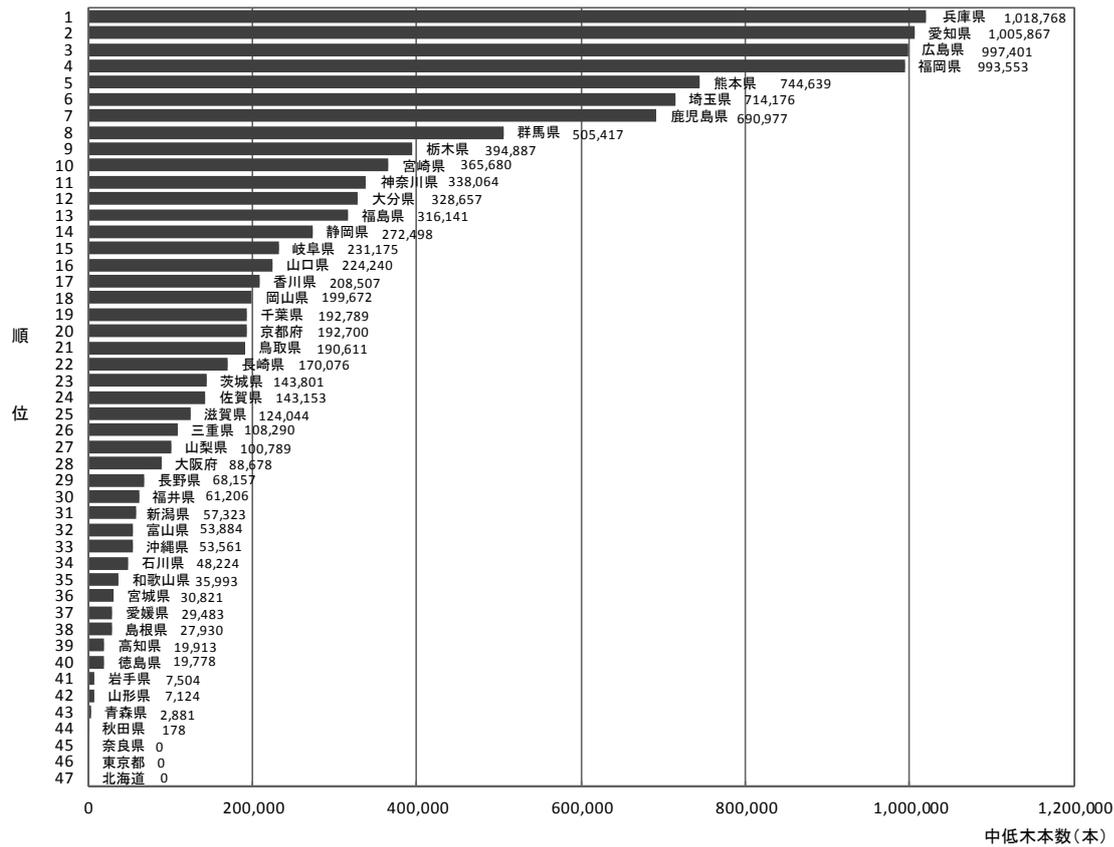


図-1.23 一般国道（補助）の都道府県別中低木本数

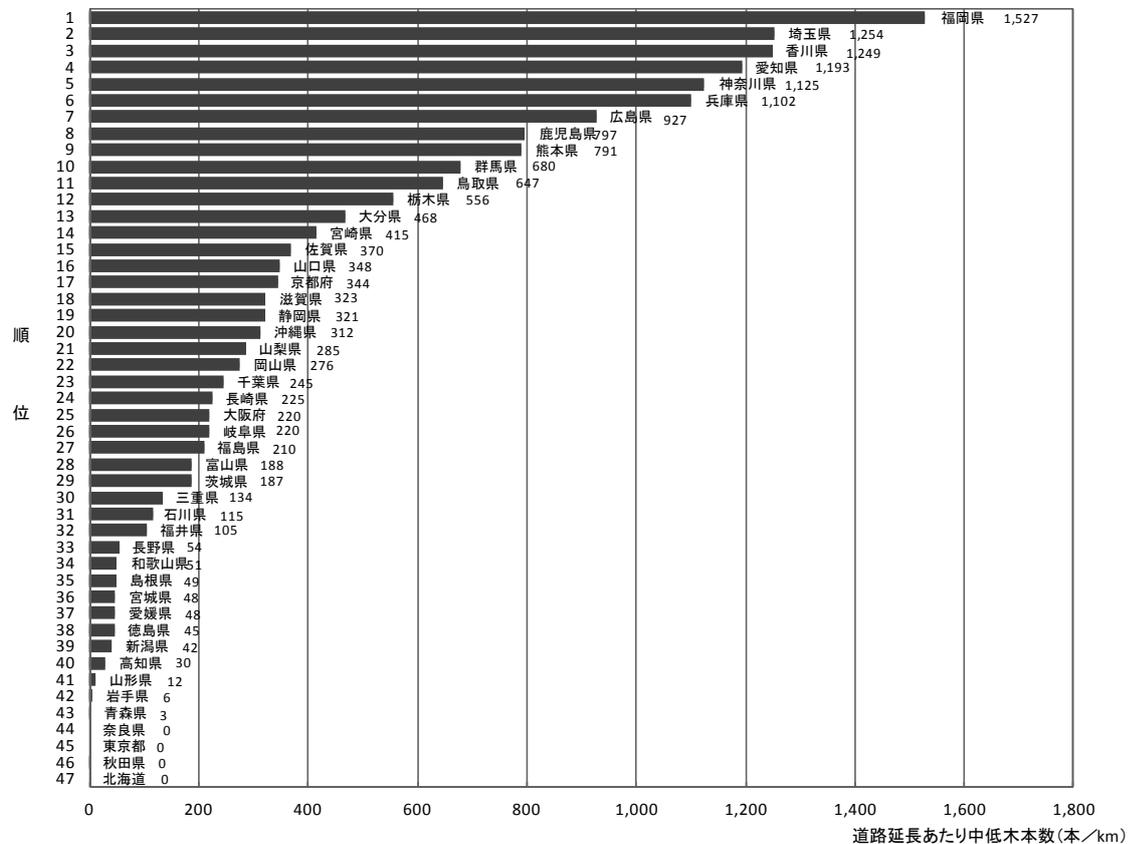


図-1.24 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

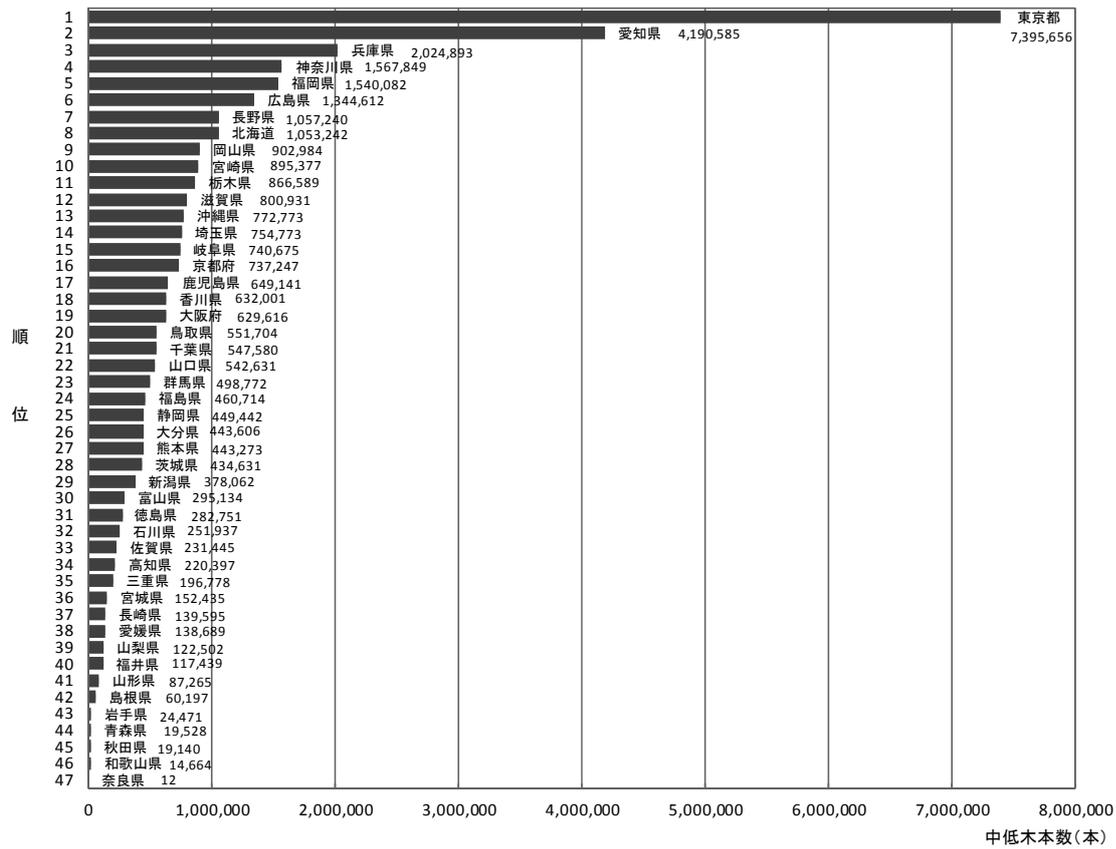


図-1.25 都道府県道の都道府県別中低木本数

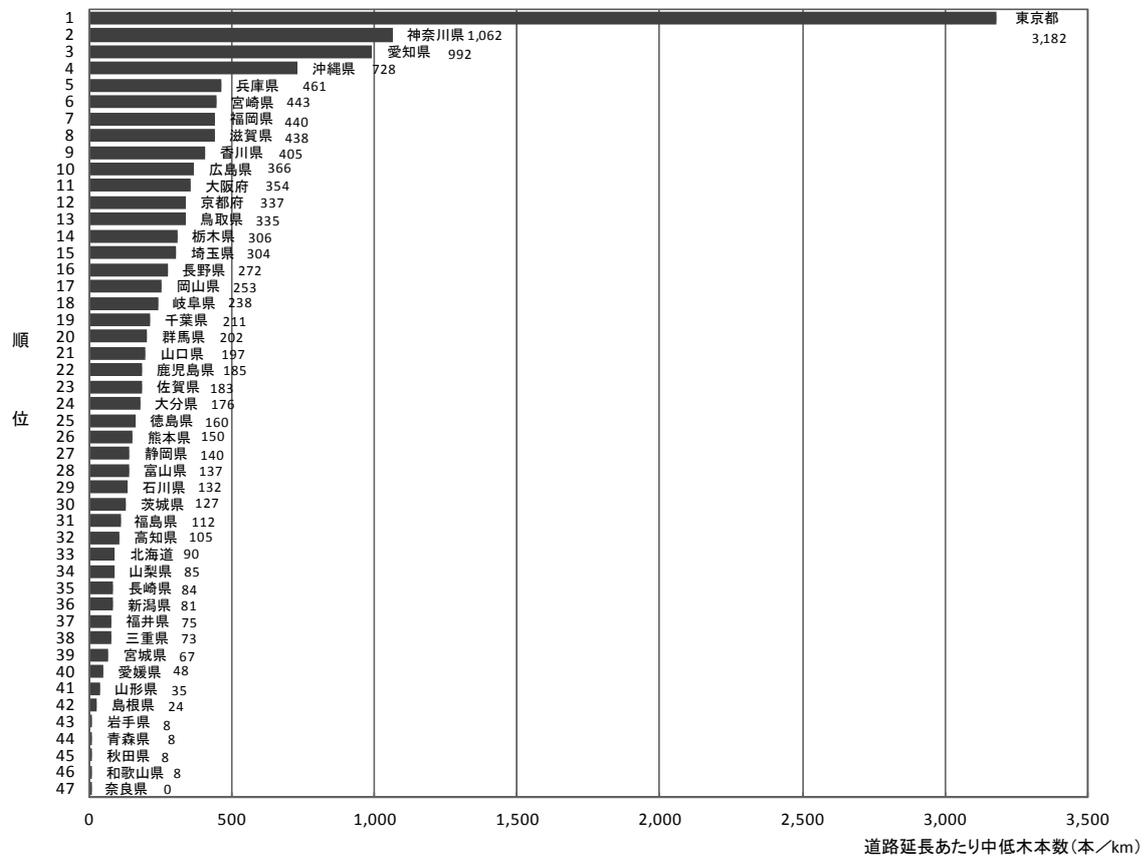


図-1.26 都道府県道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

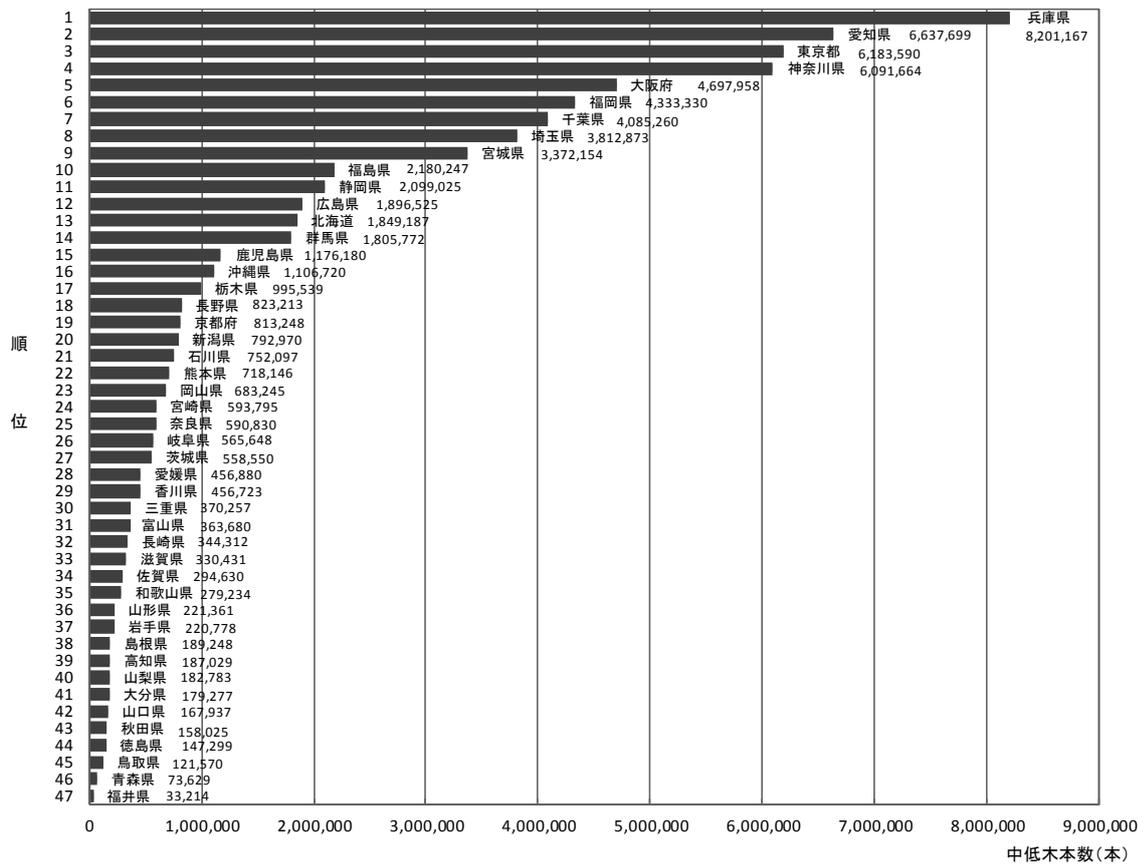


図-1.27 市町村道の都道府県別中低木本数

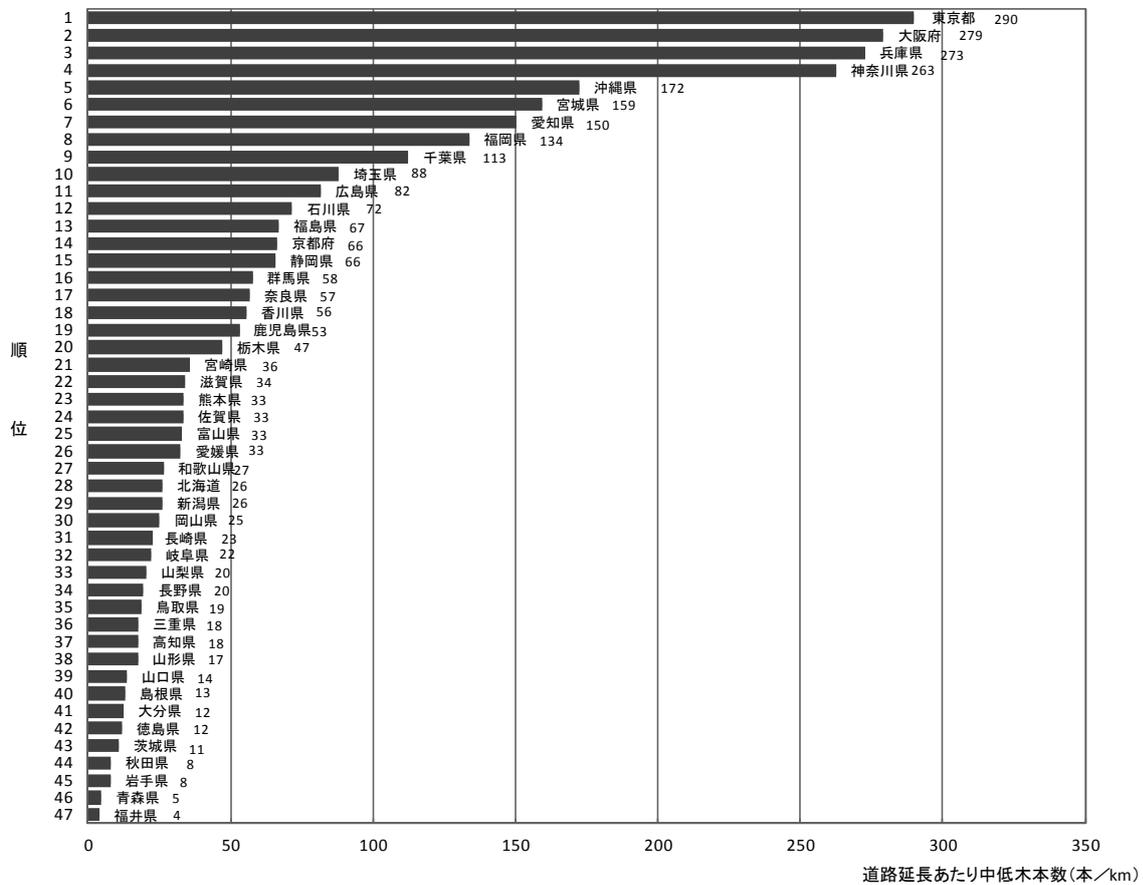


図-1.28 市町村道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

高木本数(本)

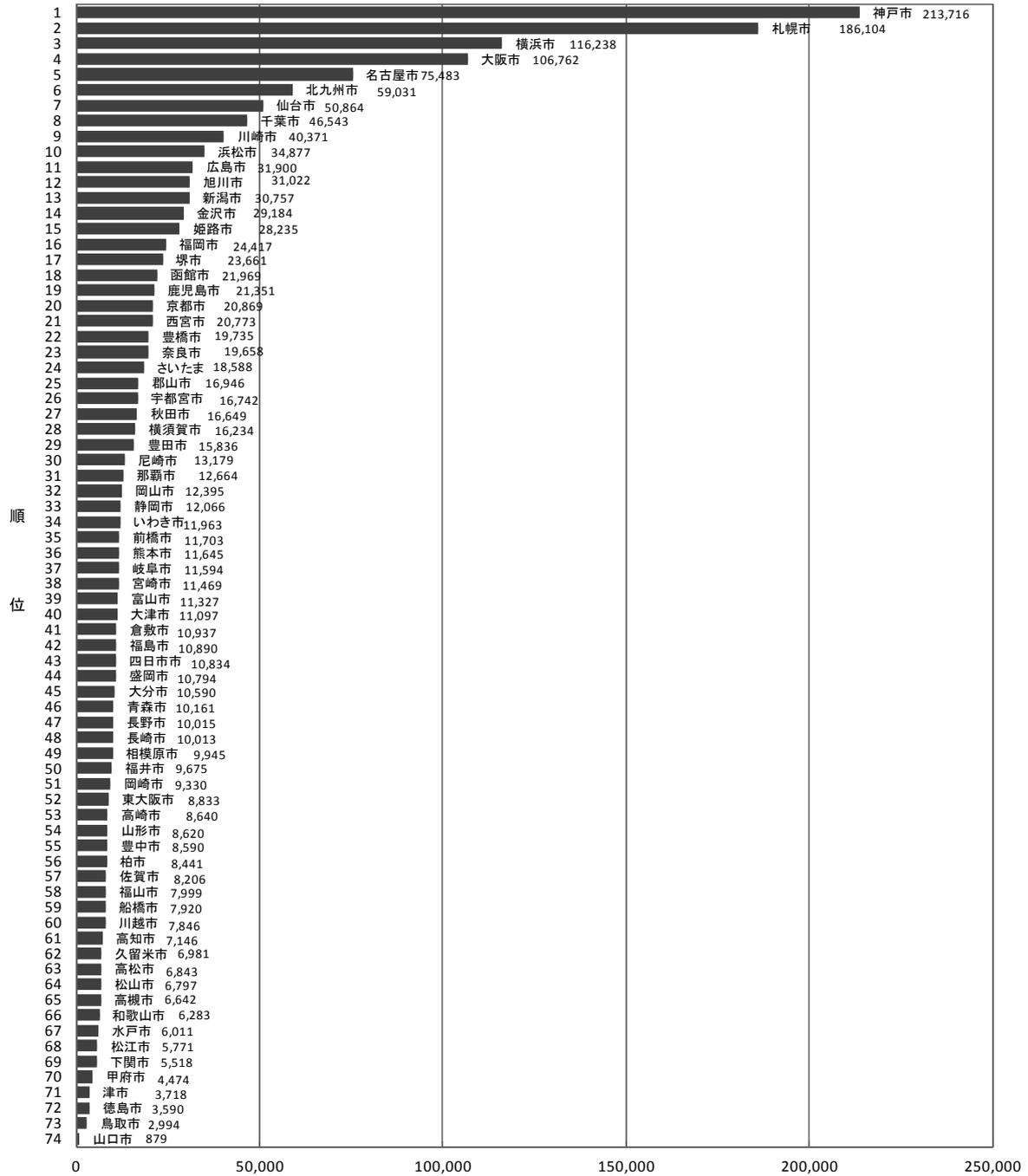


図-1.29 都市別高木本数(市町村道)

人口千人あたり高木本数(本/千人)

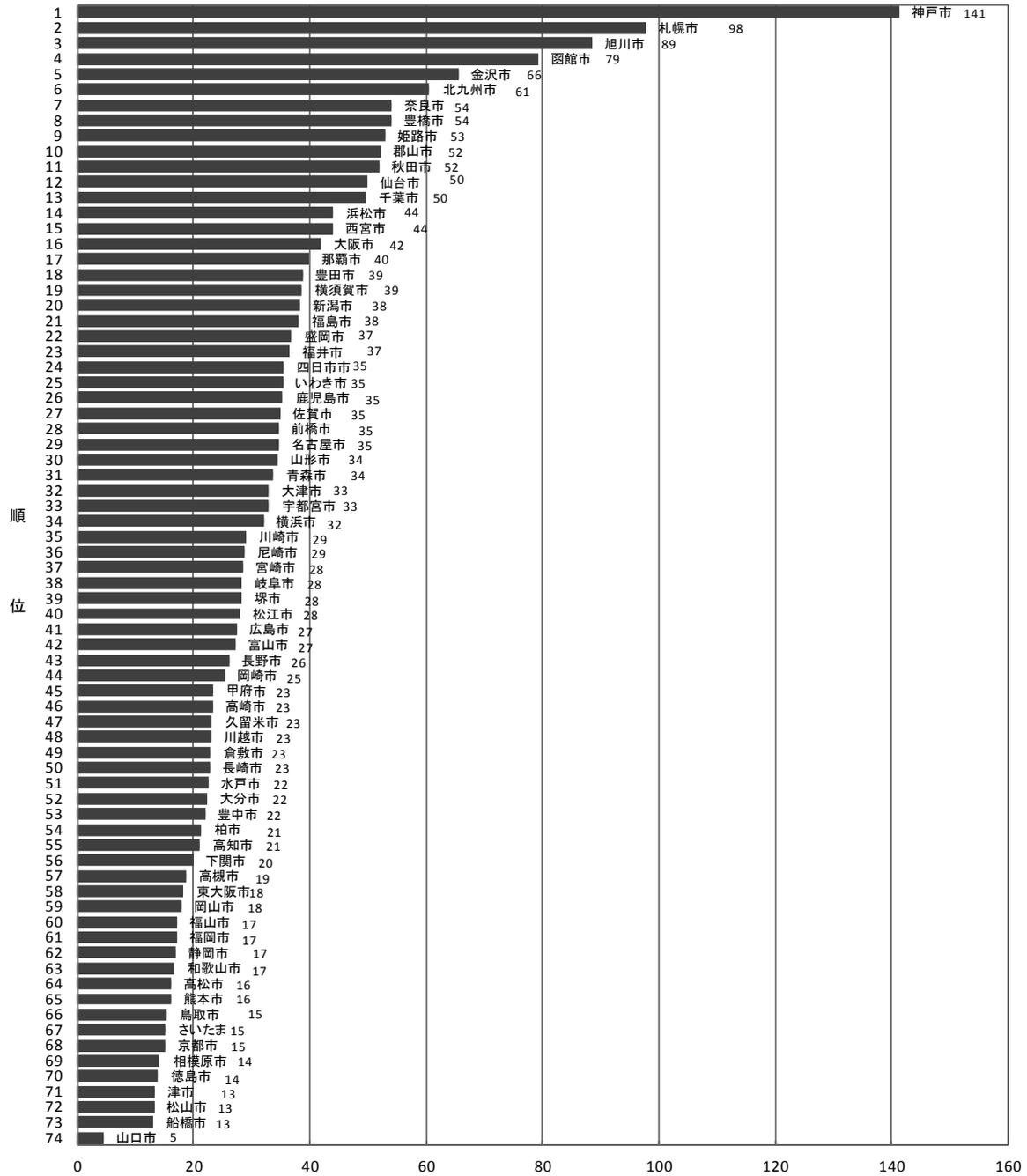


図-1.30 人口千人あたりの都市別高木本数(市町村道)

中低木本数(本)

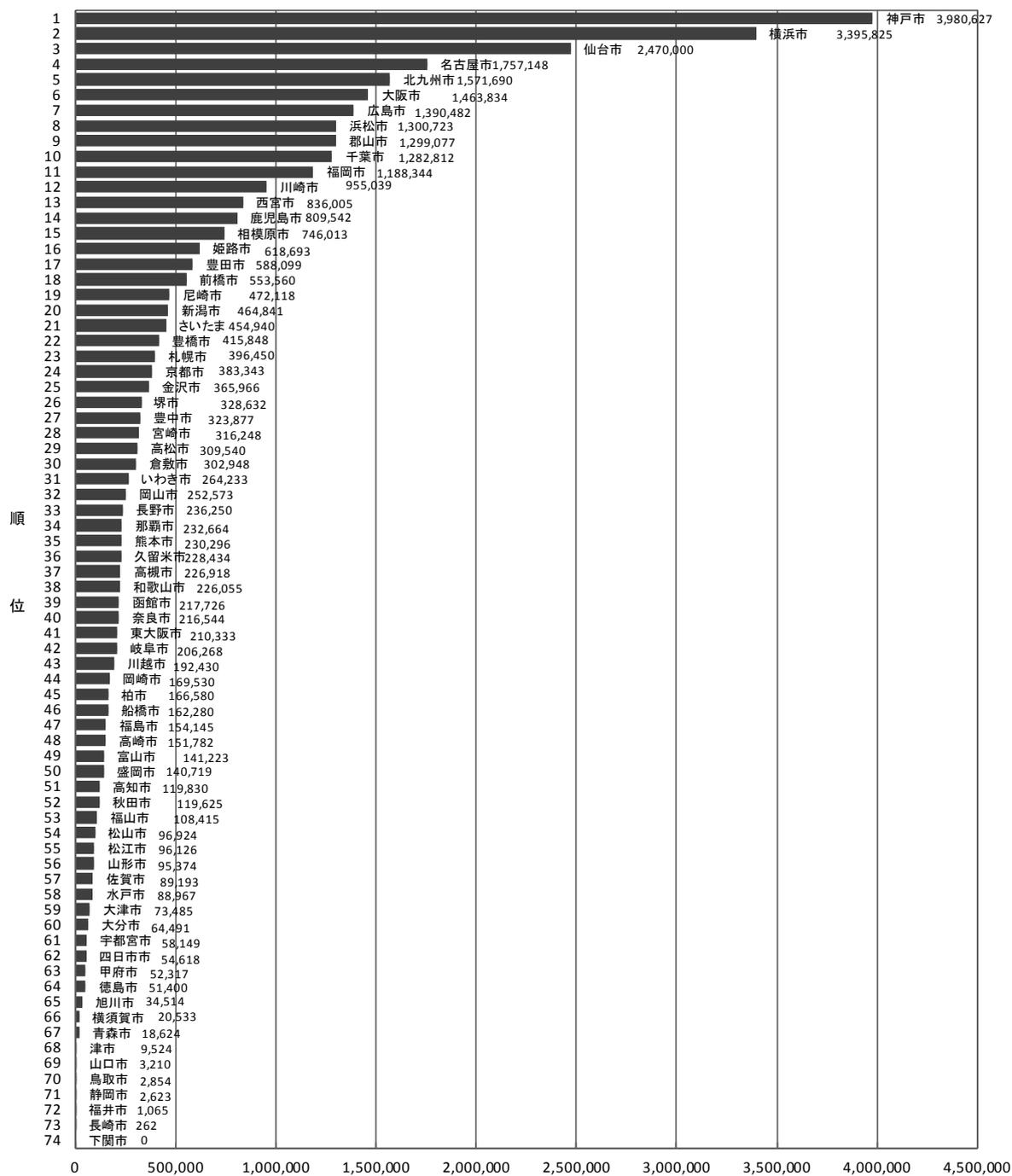


図-1.31 都市別中低木本数(市町村道)

人口千人あたり中低木本数(本/千人)

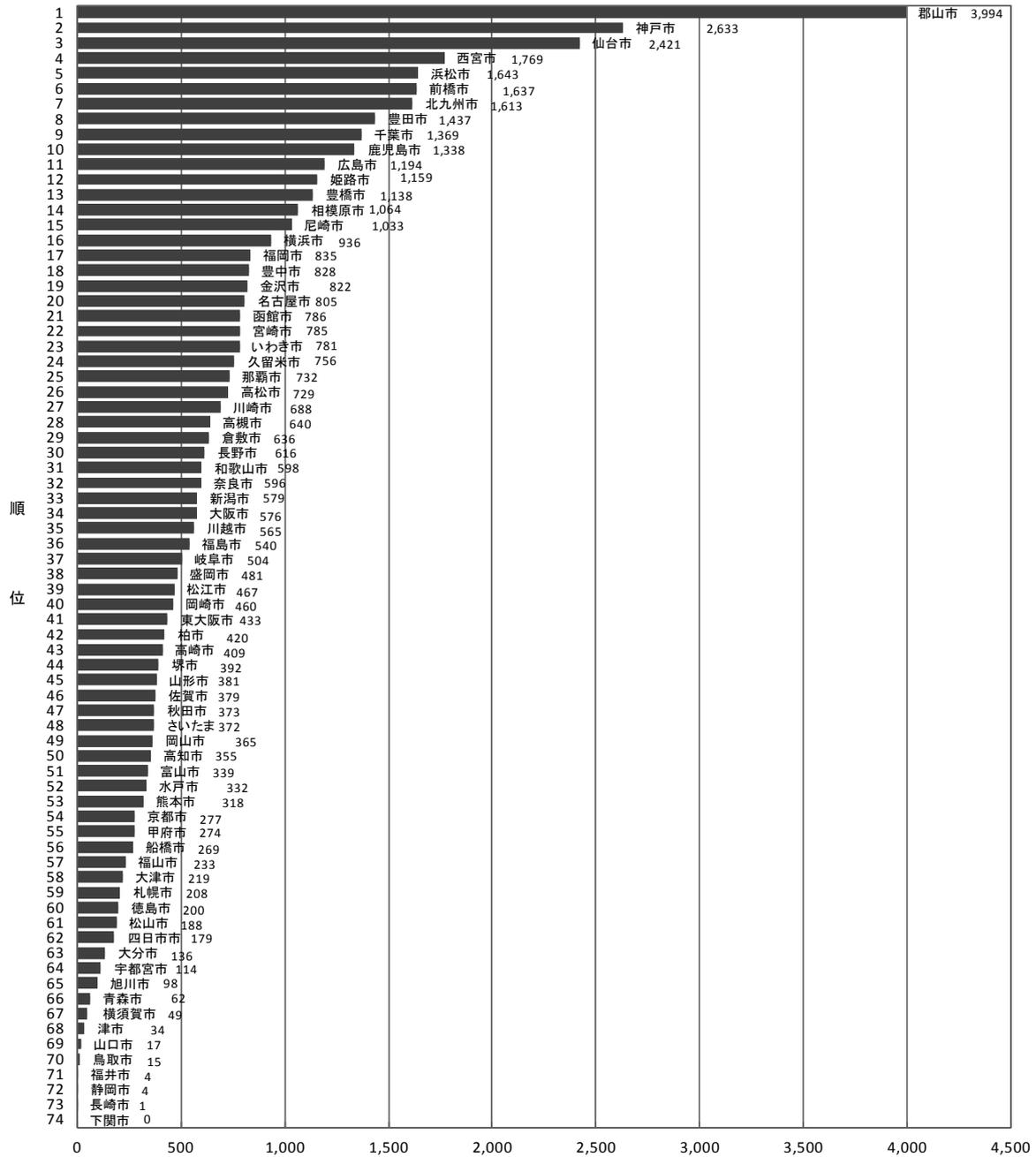


図-1.32 人口千人あたりの都市別中低木本数(市町村道)

(2) 樹種

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の総樹種数は、平成 24 年 3 月 31 日現在で、高木が 541 種、中低木が 612 種であった。

樹種区分にあたっては、以下の方針に基づき、分類した。

【方針 1】：種毎にまとめることを原則とし、類で括った樹種の中で、具体的な樹種名が記載されているものは極力、独立させた。

(例 シラカシ、アラカシ、カシ類)

【方針 2】：種を原則とするが、亜種が一般的で区別が付きやすい場合は、亜種で分けた。

(例 イチイ、キャラボク)

【方針 3】：種毎の記載が少なく不明が多い場合、二種以上をまとめる場合は類の表示とした。

(例 サクラ類、ツツジ類、サザンカ類、日本産モミジ類等)

※ここで用いた樹種区分で〇〇類に含めたものや標準和名で統一したものについては、資料編 P84 の樹種の対応表を参照のこと

1) 全国の樹種

(高 木)

図-1.33 に全国の樹種別高木本数上位 20 種を、図-1.34 に全国の樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

(中低木)

図-1.35 に全国の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-1.36 に全国の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

2) 地域別樹種

(高 木)

図-1.37 に地域別の樹種別高木上位種 3 種を、図-1.38 に地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

(中低木)

図-1.39 に地域別の樹種別中低木上位種 3 種を、図-1.40 に地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

3) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の樹種について概観した。その結果、全国で使用されている総樹種数は、高木が 541 種、中低木が 612 種であった。この中で多く使用されている樹種上位 5 種は、高木がイチョウ、サクラ類、ケヤキ、ハナミズキ、トウカエデであり、中低木がツツジ類、シャリンバイ類、アベリア類、サザンカ類、ドウダンツツジ類であった(図-1.33、1.35)。これらの樹種が多く使用される理由としては、都市部の道路車道横という植物の生育環境としては不適な場所であっても比較的良好的な生育が望めること、強剪定後にも萌芽力を有すること等の強健さや、花の美しさや紅葉の彩りにより都市景観に華やかさが増すことなどが考えられる。

地域的な特色が出ていたのは、北海道のナナカマド、アカエゾマツ、関東のハナミズキ、中部のトウカエデ、近畿のクスノキ、中国のモミジバフウ、四国のクスノキ、クロガネモチ、九州のクロガネモチ、沖縄のフクギ、リュウキュウコクタン、リュウキュウマツなどであった。

中低木では、沖縄を除く地域でツツジ類が最も多く使われており、全体の 44%を占めている。地域的な特色が出ていたのは、北海道のモンタナマツ、東北、関東のドウダンツツジ類、北陸、中部のアベリア類、中国のヘデラ類、四国のセイヨウツゲ、九州のサザンカ類、沖縄のブッソウゲなどであった。(図-1.37、1.39)

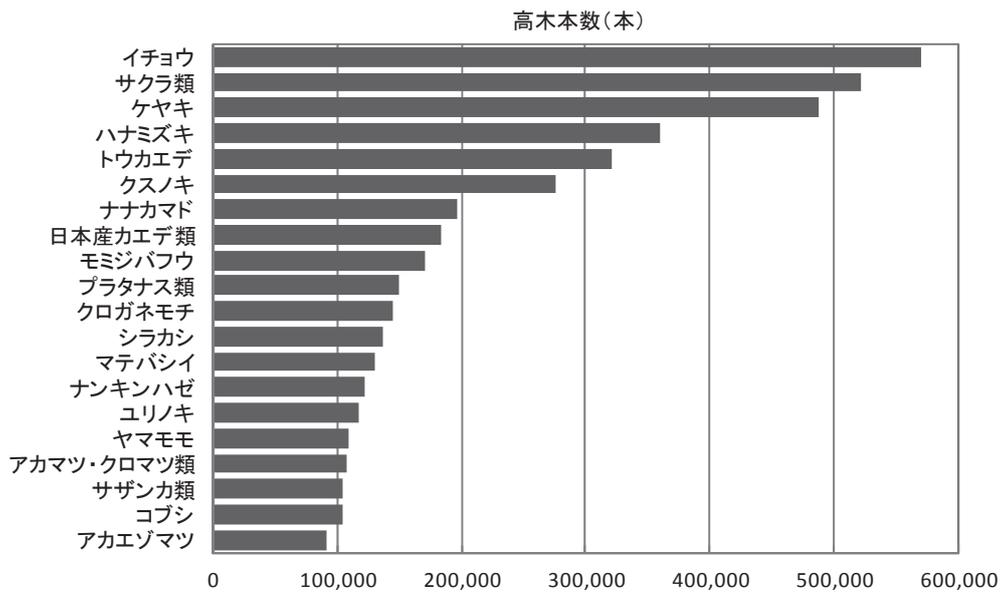
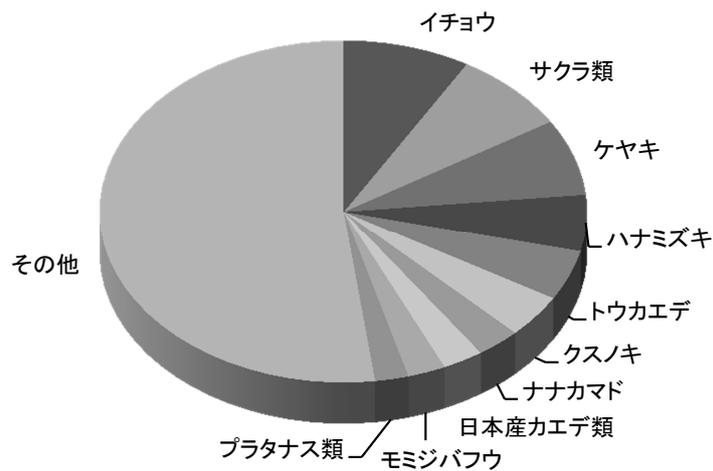


図-1.33 全国の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比 (%)
1	イチョウ	569,684	8.4
2	サクラ類	522,353	7.7
3	ケヤキ	487,051	7.2
4	ハナミズキ	360,096	5.3
5	トウカエデ	321,274	4.8
6	クスノキ	276,146	4.1
7	ナナカマド	196,431	2.9
8	日本産カエデ類	183,148	2.7
9	モミジバフウ	170,117	2.5
10	プラタナス類	149,411	2.2
	その他	3,514,099	52.1
	合計	6,749,810	100.0

図-1.34 全国の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

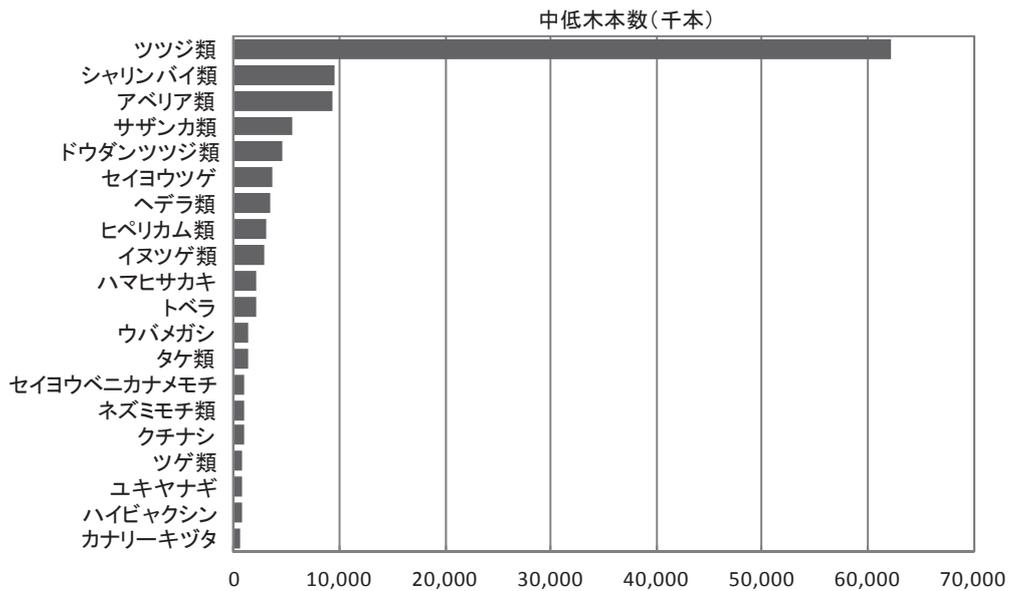
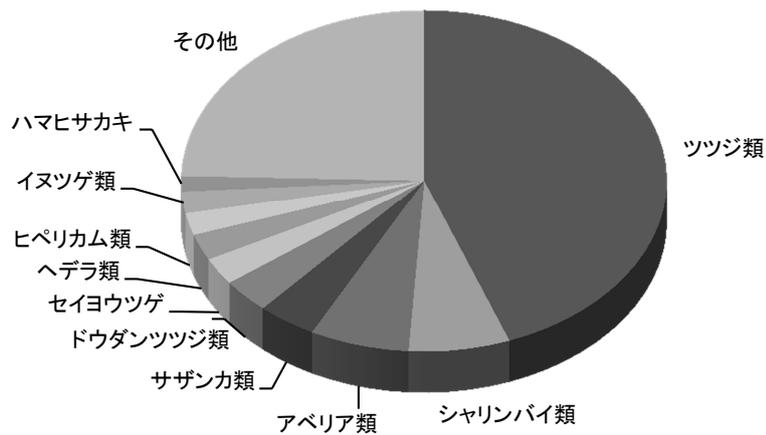


図-1.35 全国の樹種別中低木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	62,083,407	44.3
2	シャリンバイ類	9,447,142	6.7
3	アベリア類	9,246,562	6.6
4	サザンカ類	5,461,166	3.9
5	ドウダンツツジ類	4,541,348	3.2
6	セイヨウツゲ	3,603,502	2.6
7	ヘデラ類	3,470,510	2.5
8	ヒペリカム類	2,952,979	2.1
9	イヌツゲ類	2,900,422	2.1
10	ハマヒサカキ	2,050,152	1.5
	その他	34,398,669	24.5
	合計	140,155,859	100.0

図-1.36 全国の樹種別中低木本数上位10種の構成比

高木本数(本)

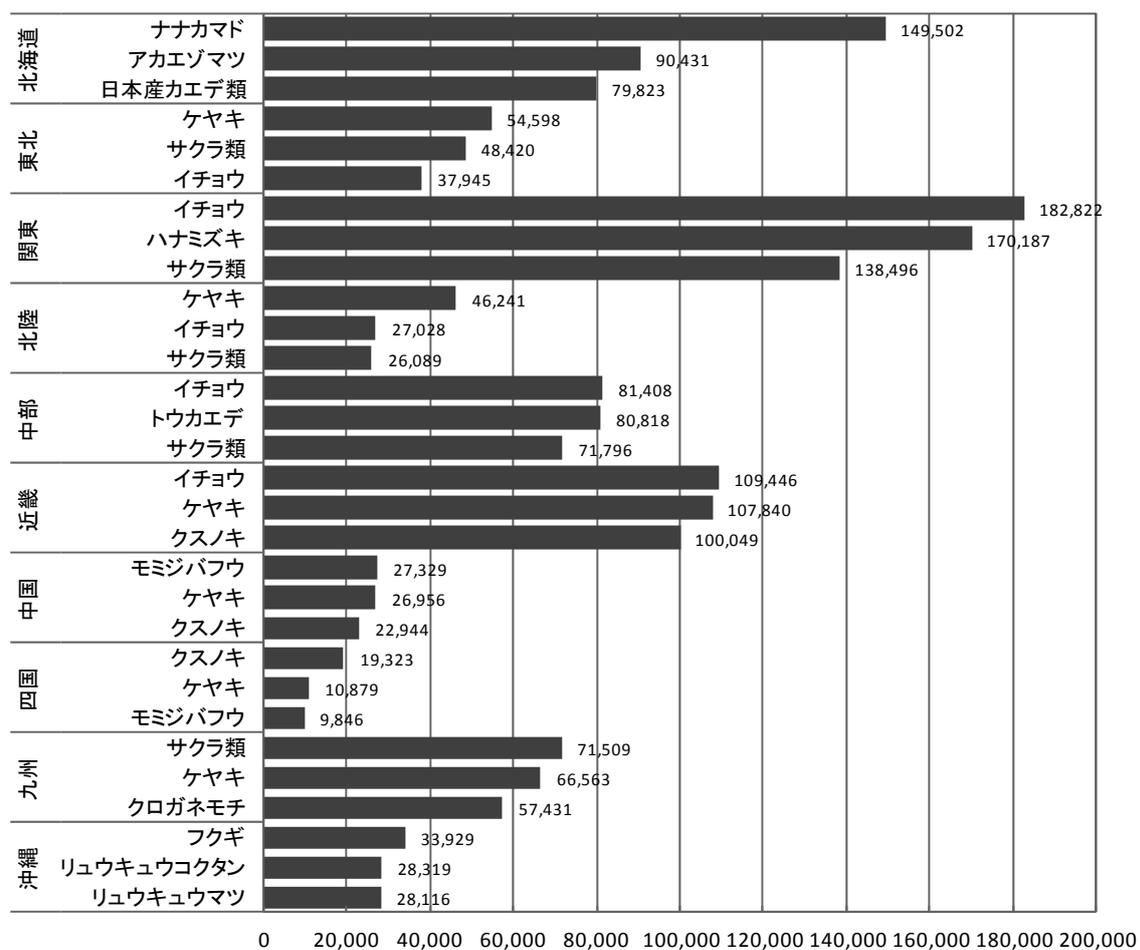
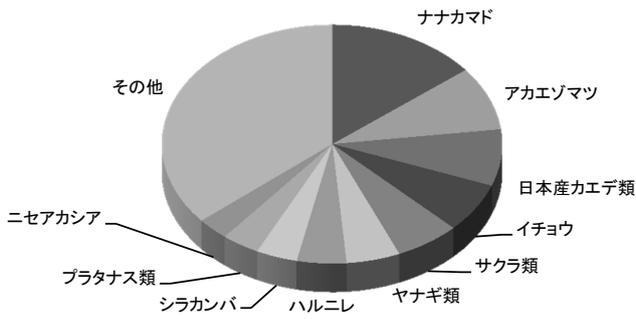


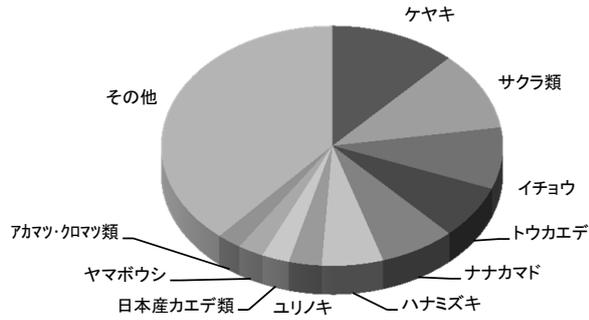
図-1.37 地域別樹種別上位3種(高木)

北海道



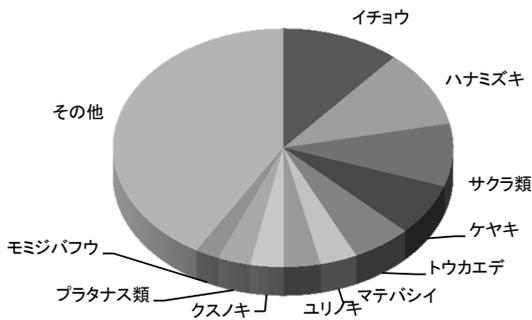
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ナナカマド	149,502	14.3
2	アカエゾマツ	90,431	8.7
3	日本産カエデ類	79,823	7.7
4	イチョウ	69,970	6.7
5	サクラ類	64,265	6.2
6	ヤナギ類	53,306	5.1
7	ハルニレ	48,960	4.7
8	シラカンバ	40,905	3.9
9	プラタナス類	37,436	3.6
10	ニセアカシア	31,641	3.0
	その他	376,271	36.1
	合計	1,042,510	100.0

東北



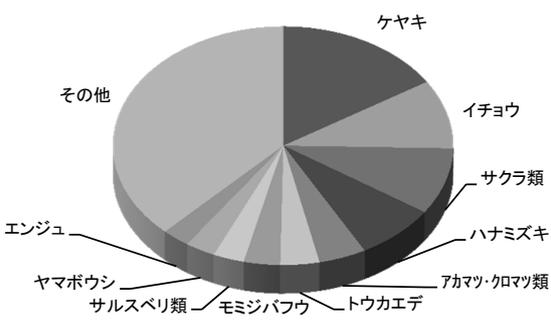
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ケヤキ	54,598	11.9
2	サクラ類	48,420	10.6
3	イチョウ	37,945	8.3
4	トウカエデ	32,754	7.2
5	ナナカマド	32,728	7.2
6	ハナミズキ	26,613	5.8
7	ユリノキ	14,131	3.1
8	日本産カエデ類	11,918	2.6
9	ヤマボウシ	11,137	2.4
10	アカマツ・クロマツ類	10,537	2.3
	その他	176,161	38.6
	合計	456,942	100.0

関東



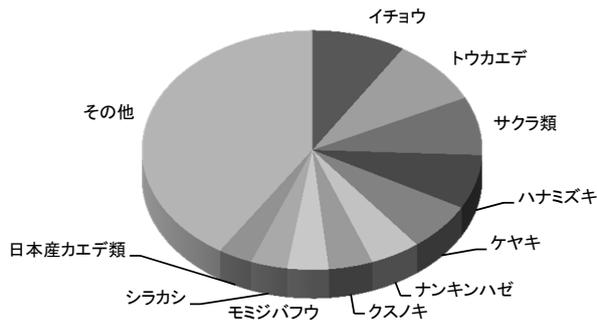
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	イチョウ	182,822	11.3
2	ハナミズキ	170,187	10.5
3	サクラ類	138,496	8.5
4	ケヤキ	113,931	7.0
5	トウカエデ	91,925	5.7
6	マテバシイ	57,560	3.5
7	ユリノキ	56,817	3.5
8	クスノキ	51,181	3.2
9	プラタナス類	50,800	3.1
10	モミジバフウ	36,319	2.2
	その他	673,859	41.5
	合計	1,623,897	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ケヤキ	46,241	16.0
2	イチョウ	27,028	9.4
3	サクラ類	26,089	9.0
4	ハナミズキ	22,148	7.7
5	アカマツ・クロマツ類	13,033	4.5
6	トウカエデ	10,725	3.7
7	モミジバフウ	9,962	3.4
8	サルズベリ類	8,477	2.9
9	ヤマボウシ	8,299	2.9
10	エンジュ	7,630	2.6
	その他	109,188	37.8
	合計	288,820	100.0

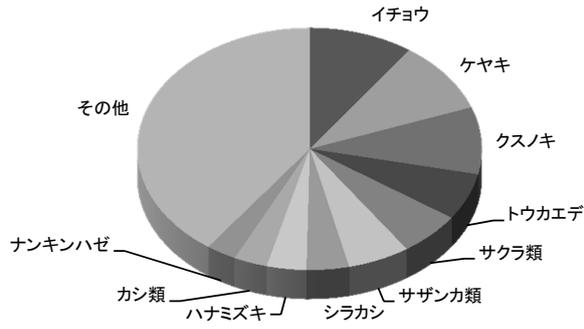
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	イチョウ	81,408	8.9
2	トウカエデ	80,818	8.9
3	サクラ類	71,796	7.9
4	ハナミズキ	66,413	7.3
5	ケヤキ	59,106	6.5
6	ナンキンハゼ	43,489	4.8
7	クスノキ	38,321	4.2
8	モミジバフウ	35,800	3.9
9	シラカシ	31,562	3.5
10	日本産カエデ類	29,616	3.3
	その他	372,550	40.9
	合計	910,879	100.0

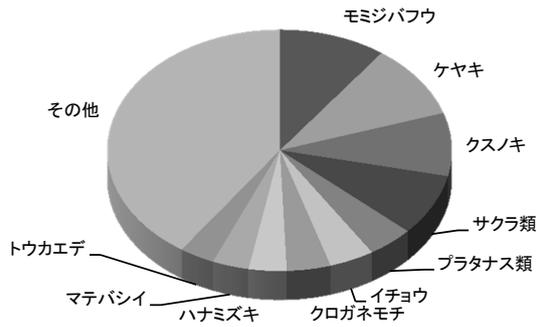
図-1.38(1) 地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比

近畿



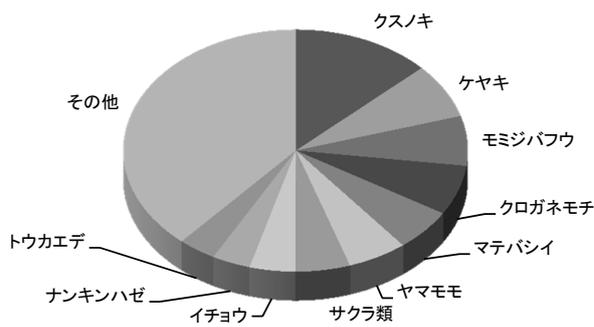
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	イチョウ	109,446	9.8
2	ケヤキ	107,840	9.6
3	クスノキ	100,049	8.9
4	トウカエデ	69,845	6.2
5	サクラ類	65,583	5.9
6	サザンカ類	65,283	5.8
7	シラカシ	44,686	4.0
8	ハナミズキ	41,668	3.7
9	カシ類	34,991	3.1
10	ナンキンハゼ	31,641	2.8
	その他	447,323	40.0
	合計	1,118,355	100.0

中国



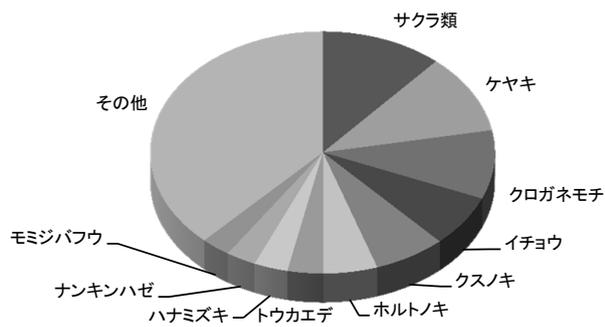
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	モミジバフウ	27,329	10.1
2	ケヤキ	26,956	9.9
3	クスノキ	22,944	8.5
4	サクラ類	22,344	8.2
5	プラタナス類	11,757	4.3
6	イチョウ	11,465	4.2
7	クロガネモチ	11,209	4.1
8	ハナミズキ	9,632	3.5
9	マテバシイ	9,297	3.4
10	トウカエデ	8,926	3.3
	その他	109,607	40.4
	合計	271,466	100.0

四国



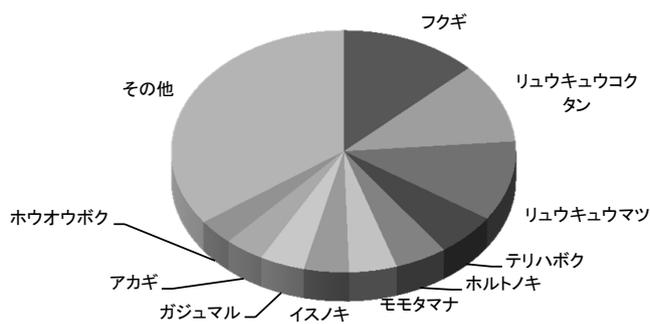
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	クスノキ	15,927	11.8
2	クロガネモチ	9,551	7.1
3	モミジバフウ	9,466	7.0
4	マテバシイ	8,336	6.2
5	ヤマモモ	8,308	6.2
6	ケヤキ	7,911	5.9
7	イチョウ	6,216	4.6
8	サクラ類	6,208	4.6
9	ホルトノキ	4,967	3.7
10	ナンキンハゼ	4,666	3.5
	その他	53,181	39.5
	合計	134,737	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	サクラ類	71,509	11.4
2	ケヤキ	66,563	10.6
3	クロガネモチ	57,431	9.2
4	イチョウ	43,200	6.9
5	クスノキ	42,232	6.7
6	ホルトノキ	31,700	5.1
7	トウカエデ	21,020	3.4
8	ハナミズキ	19,832	3.2
9	ナンキンハゼ	17,671	2.8
10	モミジバフウ	17,219	2.8
	その他	237,627	38.0
	合計	626,004	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	フクギ	33,929	12.9
2	リュウキュウコクタン	28,319	10.8
3	リュウキュウマツ	28,116	10.7
4	テリハボク	15,105	5.7
5	ホルトノキ	12,861	4.9
6	モモタマナ	11,809	4.5
7	イスノキ	11,092	4.2
8	ガジュマル	11,070	4.2
9	アカギ	9,732	3.7
10	ハウオウボク	8,937	3.4
	その他	91,852	34.9
	合計	262,822	100.0

図-1.38(2) 地域別高木本数上位10種の構成比

中低木本数(本)

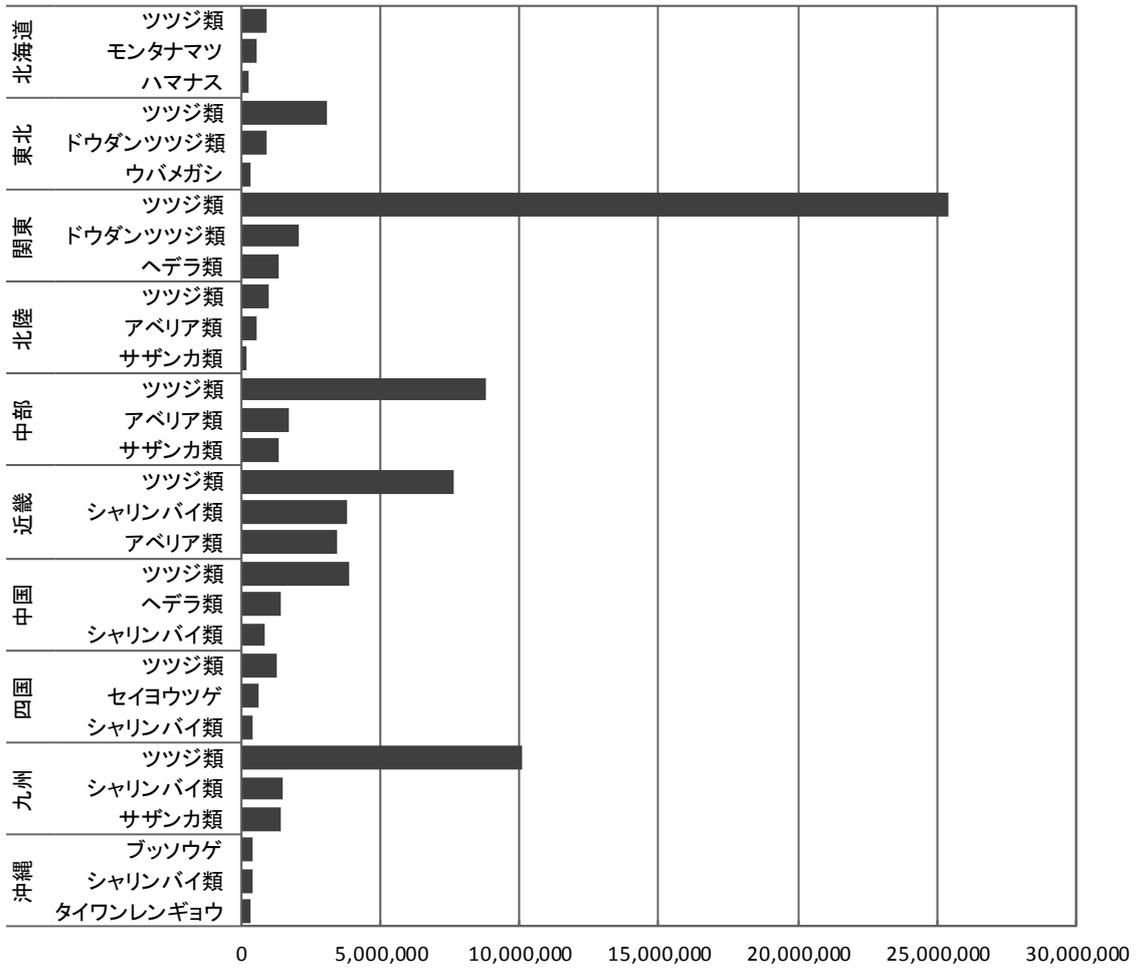
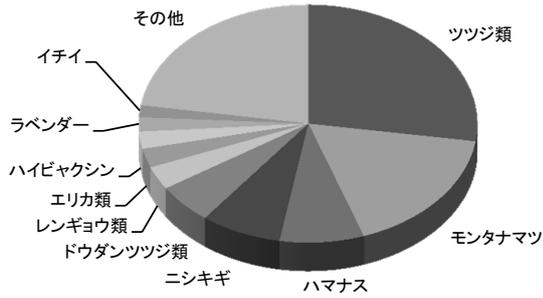


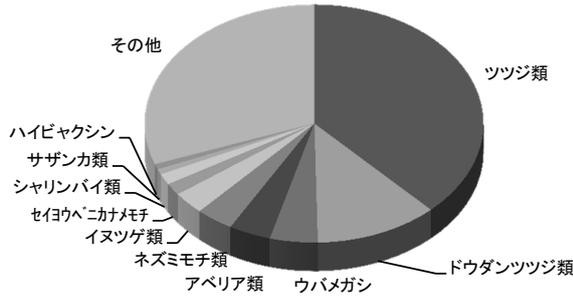
図-1.39 地域別樹種別上位3種(中低木)

北海道



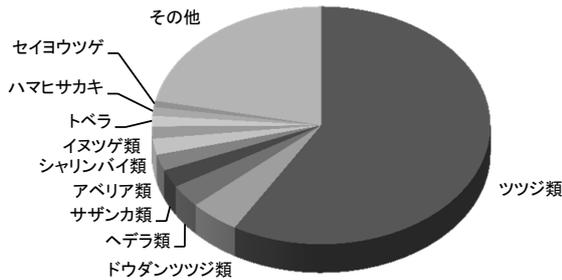
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	919,401	27.4
2	モンタナマツ	581,134	17.3
3	ハマナス	270,596	8.1
4	ニシキギ	258,150	7.7
5	ドウダンツツジ類	182,240	5.4
6	レンギョウ類	106,190	3.2
7	エリカ類	86,767	2.6
8	ハイバクシン	78,313	2.3
9	ラベンダー	64,820	1.9
10	イチイ	54,485	1.6
	その他	756,708	22.5
	合計	3,358,804	100.0

東北



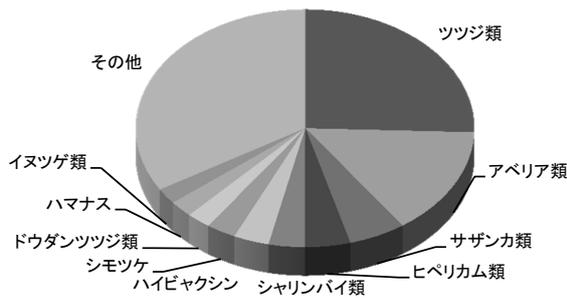
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	3,069,596	37.9
2	ドウダンツツジ類	954,026	11.8
3	ウバメガシ	369,241	4.6
4	アベリア類	323,426	4.0
5	ネズミモチ類	290,778	3.6
6	イヌツゲ類	247,752	3.1
7	セイヨウベニカナメモチ	130,915	1.6
8	シャリンバイ類	120,794	1.5
9	サザンカ類	59,744	0.7
10	ハイバクシン	58,246	0.7
	その他	2,475,721	30.6
	合計	8,100,238	100.0

関東



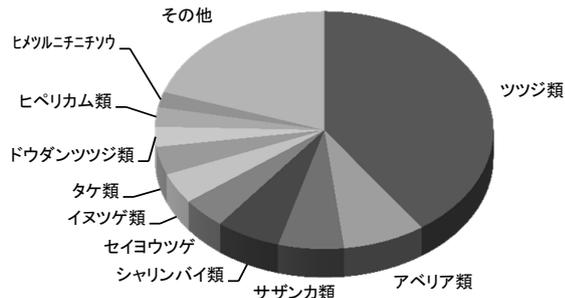
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	25,394,660	58.5
2	ドウダンツツジ類	2,065,929	4.8
3	ヘデラ類	1,343,360	3.1
4	サザンカ類	1,050,033	2.4
5	アベリア類	954,258	2.2
6	シャリンバイ類	951,350	2.2
7	イヌツゲ類	715,365	1.6
8	トベラ	625,955	1.4
9	ハマヒサカキ	512,585	1.2
10	セイヨウツゲ	360,531	0.8
	その他	9,417,249	21.7
	合計	43,391,276	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	1,004,942	25.5
2	アベリア類	578,290	14.7
3	サザンカ類	215,176	5.5
4	ヒベリカム類	170,197	4.3
5	シャリンバイ類	135,915	3.5
6	ハイバクシン	133,414	3.4
7	シモツケ	109,928	2.8
8	ドウダンツツジ類	91,139	2.3
9	ハマナス	88,959	2.3
10	イヌツゲ類	83,489	2.1
	その他	1,323,429	33.6
	合計	3,934,878	100.0

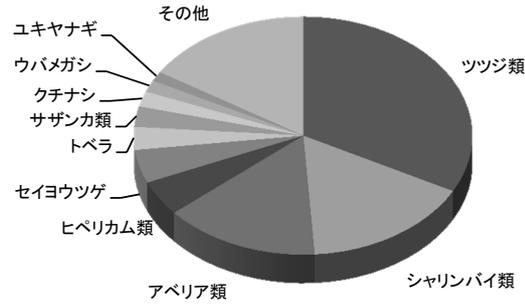
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	8,815,462	40.3
2	アベリア類	1,722,513	7.9
3	サザンカ類	1,371,945	6.3
4	シャリンバイ類	1,345,504	6.1
5	セイヨウツゲ	920,435	4.2
6	イヌツゲ類	914,576	4.2
7	タケ類	834,084	3.8
8	ドウダンツツジ類	596,736	2.7
9	ヒベリカム類	580,823	2.7
10	ヒメツルニチニチソウ	459,548	2.1
	その他	4,335,284	19.8
	合計	21,896,908	100.0

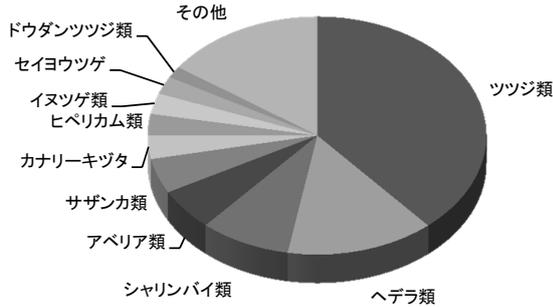
図-1.40(1) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比

近畿



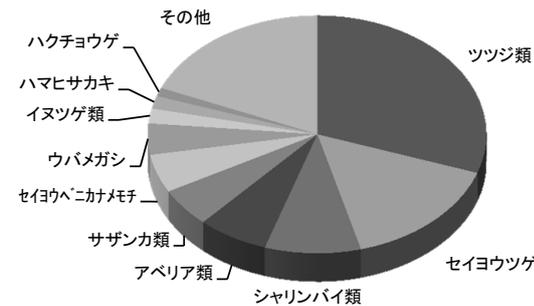
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	7,618,165	32.7
2	シヤリンバイ類	3,772,631	16.2
3	アベリア類	3,457,616	14.8
4	ヒベリカム類	1,110,823	4.8
5	セイヨウツゲ	1,051,888	4.5
6	トベラ	725,446	3.1
7	サザンカ類	646,925	2.8
8	クチナシ	486,436	2.1
9	ウバメガシ	375,488	1.6
10	ユキヤナギ	299,187	1.3
	その他	3,739,868	16.1
	合計	23,284,474	100.0

中国



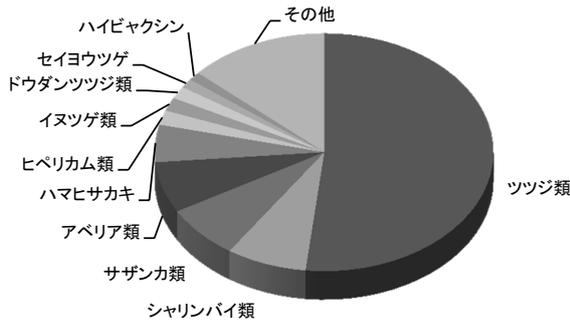
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	3,888,163	38.6
2	ヘデラ類	1,426,110	14.2
3	シヤリンバイ類	867,254	8.6
4	アベリア類	568,907	5.7
5	サザンカ類	476,455	4.7
6	カナリーキツタ	319,251	3.2
7	ヒベリカム類	294,452	2.9
8	イヌツゲ類	284,466	2.8
9	セイヨウツゲ	243,551	2.4
10	ドウダンツツジ類	156,483	1.6
	その他	1,538,238	15.3
	合計	10,063,329	100.0

四国



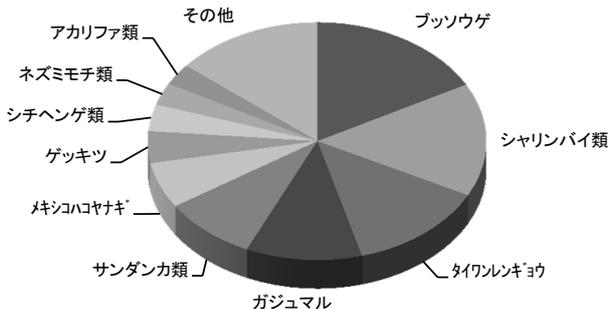
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	1,255,591	30.3
2	セイヨウツゲ	646,404	15.6
3	シヤリンバイ類	379,837	9.2
4	アベリア類	279,714	6.7
5	サザンカ類	218,458	5.3
6	セイヨウベニカナメモチ	216,140	5.2
7	ウバメガシ	176,169	4.2
8	イヌツゲ類	83,942	2.0
9	ハマヒサカキ	71,799	1.7
10	ハクチョウゲ	47,465	1.1
	その他	772,992	18.6
	合計	4,148,511	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	10,109,225	51.8
2	シヤリンバイ類	1,496,373	7.7
3	サザンカ類	1,422,430	7.3
4	アベリア類	1,352,654	6.9
5	ハマヒサカキ	992,357	5.1
6	ヒベリカム類	387,812	2.0
7	イヌツゲ類	355,947	1.8
8	ドウダンツツジ類	331,794	1.7
9	セイヨウツゲ	243,943	1.2
10	ハイビヤクシン	222,060	1.1
	その他	2,614,277	13.4
	合計	19,528,871	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ブソウゲ	418,849	17.1
2	シヤリンバイ類	377,484	15.4
3	タイワンレンギョウ	323,843	13.2
4	ガジュマル	270,972	11.1
5	サンダンカ類	219,500	9.0
6	メキシコハナヤナギ	152,929	6.2
7	ゲッキツ	105,679	4.3
8	シチヘンゲ類	89,243	3.6
9	ネズミモチ類	74,272	3.0
10	アカリファ類	71,395	2.9
	その他	344,403	14.1
	合計	2,448,569	100.0

図-1.40(2) 地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比

(3) 樹木タイプ

1) 全国のタイプ

(高 木)

図-1.41 に全国の高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図-1.42 に全国の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

2) 地域別樹木タイプ

(高 木)

表-1.2 に地域ごとの樹木タイプ別代表樹種を、図-1.43 に地域別の高木樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

表-1.3 に地域ごとの樹木タイプ別代表樹種を、図-1.44 に地域別の中低木樹木タイプの構成比を示した。

3) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の樹木タイプについて把握を行った。全国の高木の樹木タイプについては、落葉広葉樹が約 65%と最も多く、中低木では常緑広葉樹が 84%を占めていた。

高木について地域別にみると、西日本では常緑広葉樹が多く、中部以北では落葉広葉樹が多い。また、北海道の常緑針葉樹はアカエゾマツ、ブンゲンストウヒ、トドマツであるが、沖縄の常緑針葉樹はリュウキュウマツが主体である。関東以南では、ビロウ、ヤシ類などの特殊樹が見られる。街路樹の樹木タイプの構成比は気候を反映し、地域間で異なっている。

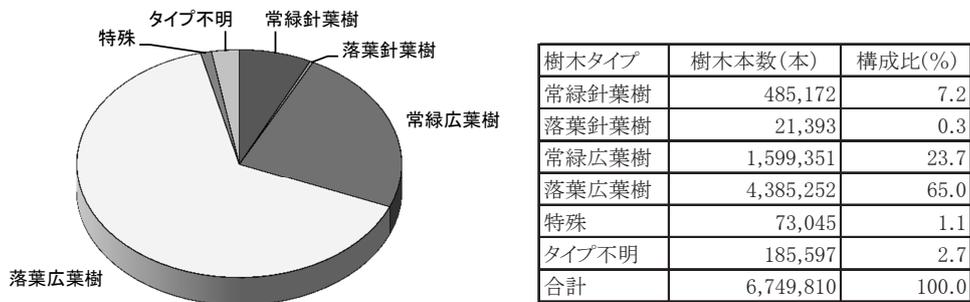


図-1.41 全国高木樹木タイプの構成比

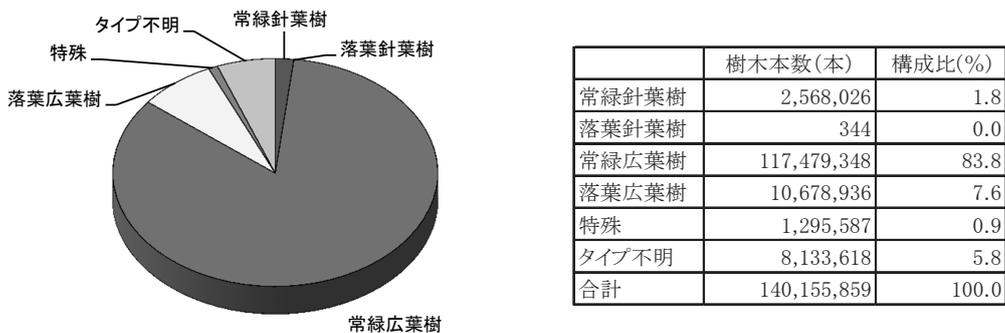


図-1.42 全国中低木樹木タイプの構成比

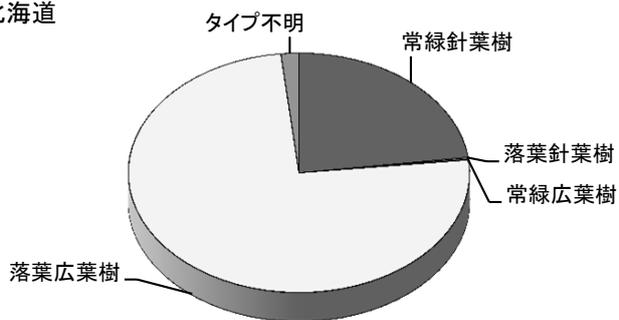
表-1.2 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高木）

	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	アカエゾマツ ブンゲンストウヒ トドマツ	メタセコイア カラマツ		ナナカマド 日本産カエデ類 イチョウ	
東北	アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ イチイ	メタセコイア	シラカシ マテバシイ モチノキ	ケヤキ サクラ類 イチョウ	
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ	メタセコイア	マテバシイ クスノキ シラカシ	イチョウ ハナミズキ サクラ類	ビロウ類 タケ類 ワシントンヤシ
北陸	アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ サワラ	メタセコイア	シラカシ タブノキ サザンカ類	ケヤキ イチョウ サクラ類	
中部	アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ イヌマキ類	メタセコイア	クスノキ シラカシ クロガネモチ	イチョウ トウカエデ サクラ類	ヤマドリヤシ
近畿	カイツカイブキ アカマツ・クロマツ類 ビャクシン	メタセコイア	クスノキ サザンカ類 シラカシ	イチョウ ケヤキ トウカエデ	ワシントンヤシ タケ類
中国	アカマツ・クロマツ類 カイツカイブキ ヒマラヤスギ	メタセコイア	クスノキ サザンカ類 クロガネモチ	ケヤキ モミジバフウ サクラ類	シュロ類
四国	カイツカイブキ アカマツ・クロマツ類 ゴヨウマツ	メタセコイア	クスノキ クロガネモチ マテバシイ	ケヤキ モミジバフウ サクラ類	ビロウ類 ワシントンヤシ
九州	カイツカイブキ イヌマキ アカマツ・クロマツ類	メタセコイア	クロガネモチ クスノキ ホルトノキ	サクラ類 ケヤキ イチョウ	ビロウ類 ワシントンヤシ ソテツ
沖縄	リュウキュウマツ イヌマキ カイツカイブキ		フクギ リュウキュウコクタン テリハボク	モモタマナ ホウオウボク サクラ類	トックリヤシモドキ ビロウ マニラヤシ

表-1.3 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（中低木）

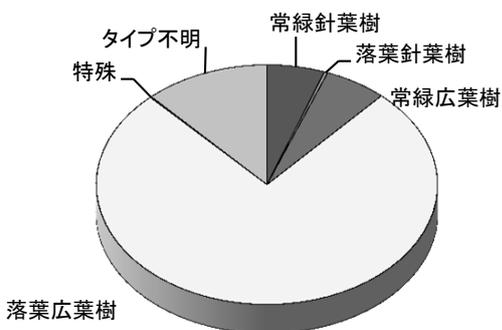
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ ハイビャクシン イチイ		ツツジ類 エリカ類 ラベンダー	ハマナス ニシキギ ドウダンツツジ類	
東北	ハイビャクシン キャラボク イチイ		ツツジ類 ウバメガシ ハナヅノツクバネウツギ	ドウダンツツジ類 レンギョウ類 アジサイ類	タケ類
関東	ハイビャクシン コノテガシワ カイツカイブキ		ツツジ類 ヘデラ類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 アジサイ類 サルスベリ類	タケ類
北陸	ハイビャクシン キャラボク オウゴンヒヨクヒバ		ツツジ類 ハナヅノツクバネウツギ サザンカ類	シモツケ ドウダンツツジ類 ハマナス	タケ類
中部	キャラボク カイツカイブキ ハイビャクシン		ツツジ類 ハナヅノツクバネウツギ サザンカ類	ドウダンツツジ類 ニシキギ ハナミズキ	タケ類
近畿	オウゴンヒヨクヒバ カイツカイブキ ハイビャクシン		ツツジ類 シャリンバイ類 ハナヅノツクバネウツギ	ユキヤナギ ドウダンツツジ類 レンギョウ類	タケ類 ソテツ
中国	ハイビャクシン ハイネズ カイツカイブキ		ツツジ類 ヘデラ類 シャリンバイ類	ドウダンツツジ類 ユキヤナギ アジサイ類	タケ類 ソテツ
四国	ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ カイツカイブキ		ツツジ類 セイヨウツゲ シャリンバイ類	ドウダンツツジ類 ユキヤナギ ニシキギ	タケ類
九州	ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ カイツカイブキ		ツツジ類 シャリンバイ類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 ハギ類 コトネアスター類	タケ類 ソテツ
沖縄	オキナワハイネズ		フソウゲ シャリンバイ類 タイワンレンギョウ	レンギョウ類 フヨウ ムクゲ	ソテツ ビロウ類

北海道



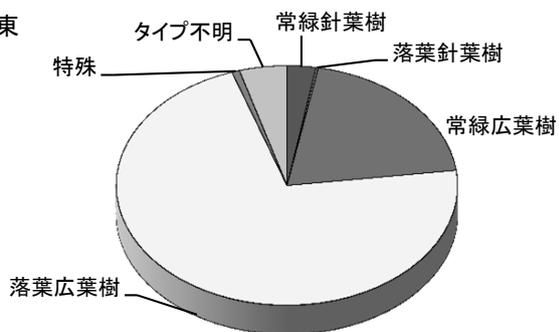
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	239,133	22.9
落葉針葉樹	1,819	0.2
常緑広葉樹	1,756	0.2
落葉広葉樹	782,061	75.0
タイプ不明	17,741	1.7
合計	1,042,510	100.0

東北



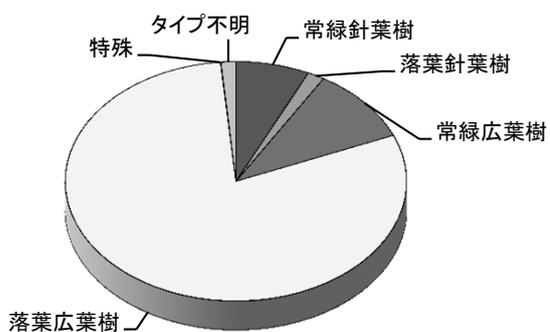
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	24,972	5.5
落葉針葉樹	1,463	0.3
常緑広葉樹	27,038	5.9
落葉広葉樹	348,681	76.3
特殊	579	0.1
タイプ不明	54,209	11.9
合計	456,942	100.0

関東



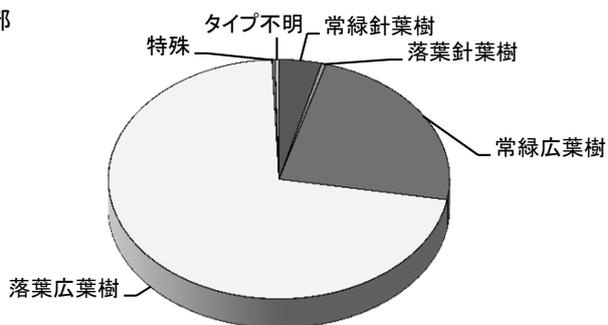
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	44,566	2.7
落葉針葉樹	3,341	0.2
常緑広葉樹	325,176	20.0
落葉広葉樹	1,165,835	71.8
特殊	11,879	0.7
タイプ不明	73,100	4.5
合計	1,623,897	100.0

北陸



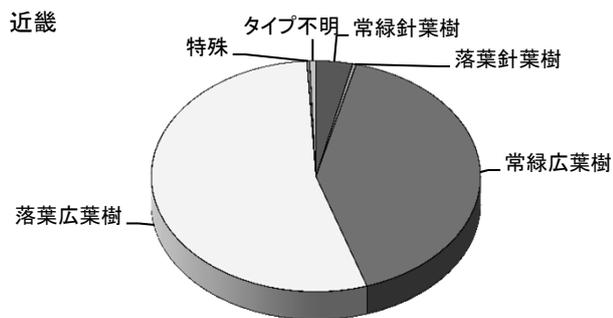
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	20,166	7.0
落葉針葉樹	4,603	1.6
常緑広葉樹	29,301	10.1
落葉広葉樹	230,559	79.8
特殊	99	0.0
タイプ不明	4,092	1.4
合計	288,820	100.0

中部

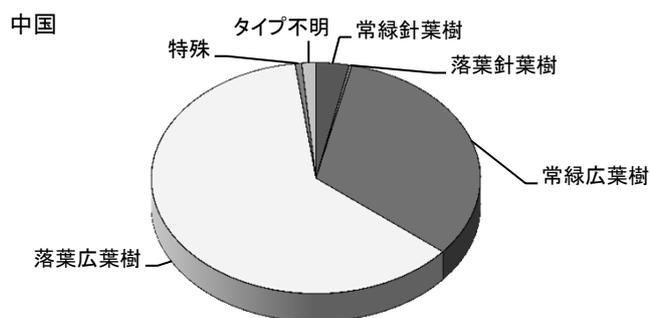


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	36,739	4.0
落葉針葉樹	3,753	0.4
常緑広葉樹	212,297	23.3
落葉広葉樹	652,105	71.6
特殊	2,562	0.3
タイプ不明	3,423	0.4
合計	910,879	100.0

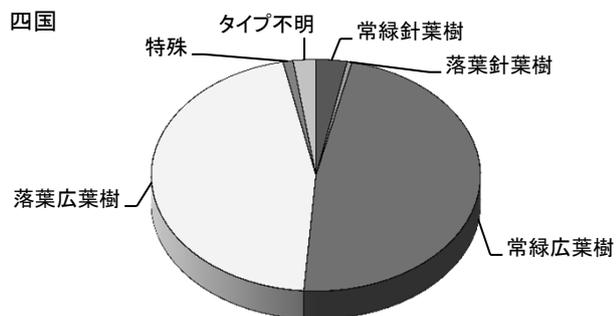
図-1.43(1) 地域別高木樹木タイプ



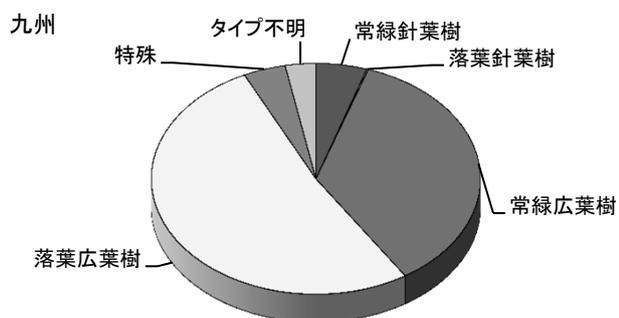
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	40,086	3.6
落葉針葉樹	4,070	0.4
常緑広葉樹	458,899	41.0
落葉広葉樹	605,385	54.1
特殊	3,045	0.3
タイプ不明	6,870	0.6
合計	1,118,355	100.0



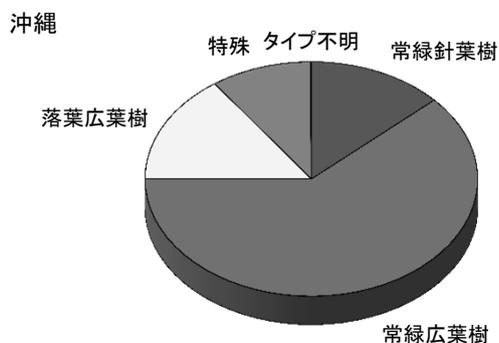
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	8,853	3.3
落葉針葉樹	699	0.3
常緑広葉樹	88,184	32.5
落葉広葉樹	168,202	62.0
特殊	1,763	0.6
タイプ不明	3,765	1.4
合計	271,466	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	4,505	3.0
落葉針葉樹	723	0.5
常緑広葉樹	70,576	47.6
落葉広葉樹	67,546	45.6
特殊	1,458	1.0
タイプ不明	3,307	2.2
合計	148,115	100.0



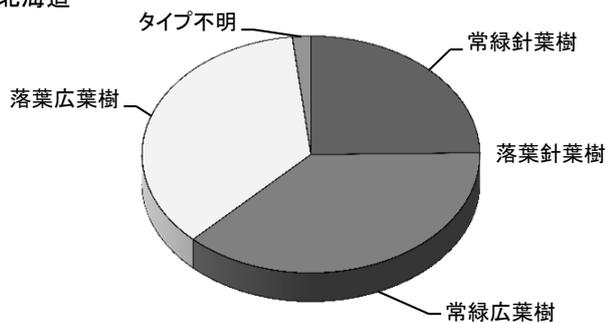
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	31,359	5.0
落葉針葉樹	922	0.1
常緑広葉樹	223,601	35.7
落葉広葉樹	325,333	52.0
特殊	25,977	4.1
タイプ不明	18,812	3.0
合計	626,004	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	34,793	13.2
常緑広葉樹	162,523	61.8
落葉広葉樹	39,545	15.0
特殊	25,683	9.8
タイプ不明	278	0.1
合計	262,822	100.0

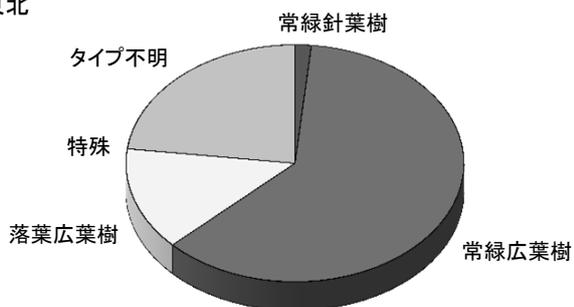
図-1.43(2) 地域別高木樹木タイプ

北海道



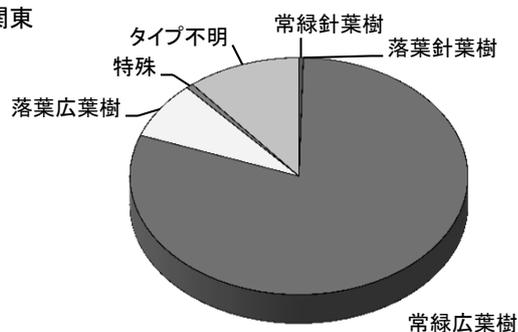
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	831,914	24.8
落葉針葉樹	71	0.0
常緑広葉樹	1,260,006	37.5
落葉広葉樹	1,207,162	35.9
タイプ不明	59,651	1.8
合計	3,358,804	100.0

東北



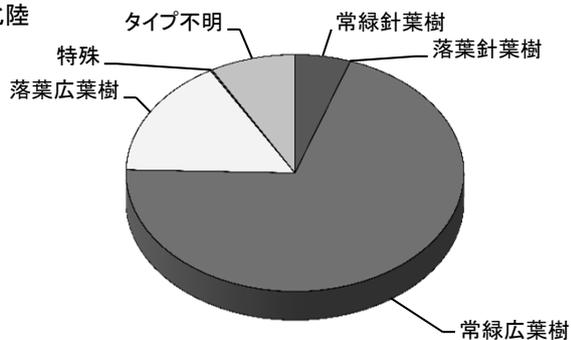
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	126,201	1.6
常緑広葉樹	4,967,935	61.3
落葉広葉樹	1,139,330	14.1
特殊	636	0.0
タイプ不明	1,866,136	23.0
合計	8,100,238	100.0

関東



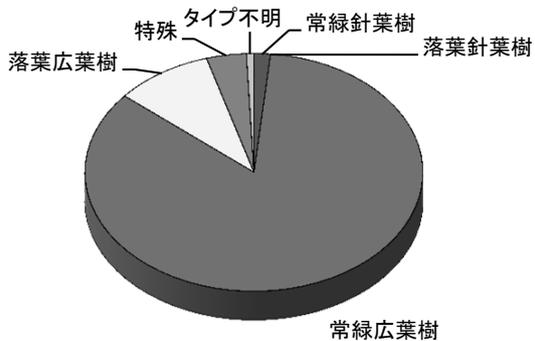
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	182,051	0.4
落葉針葉樹	6	0.0
常緑広葉樹	34,798,381	80.2
落葉広葉樹	3,400,698	7.8
特殊	290,318	0.7
タイプ不明	4,719,822	10.9
合計	43,391,276	100.0

北陸



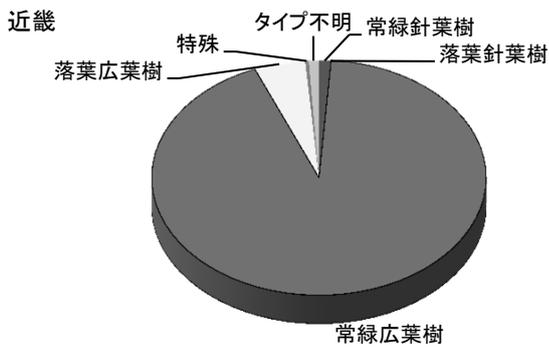
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	209,300	5.3
落葉針葉樹	97	0.0
常緑広葉樹	2,758,934	70.1
落葉広葉樹	638,388	16.2
特殊	6,363	0.2
タイプ不明	321,796	8.2
合計	3,934,878	100.0

中部

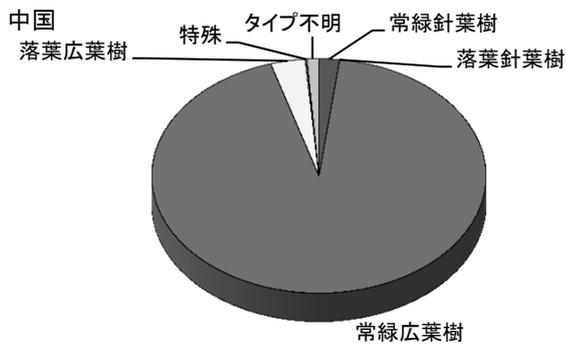


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	344,291	1.6
落葉針葉樹	50	0.0
常緑広葉樹	18,511,306	84.5
落葉広葉樹	2,047,748	9.4
特殊	834,618	3.8
タイプ不明	158,896	0.7
合計	21,896,908	100.0

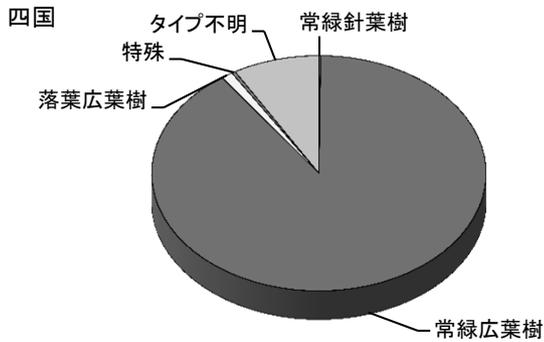
図-1.44(1) 地域別中低木樹木タイプ



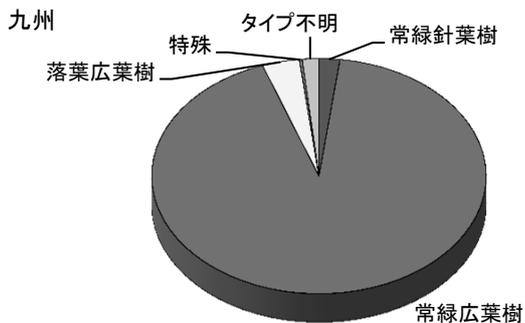
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	272,507	1.2
落葉針葉樹	2	0.0
常緑広葉樹	21,552,756	92.6
落葉広葉樹	1,151,316	4.9
特殊	80,035	0.3
タイプ不明	227,858	1.0
合計	23,284,474	100.0



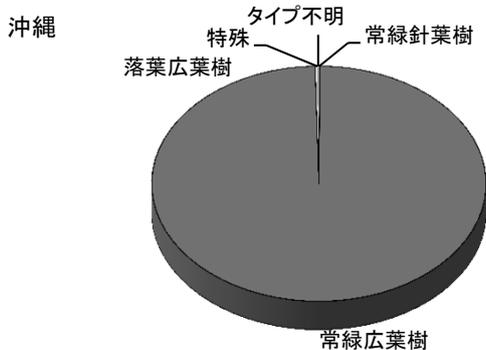
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	199,578	2.0
落葉針葉樹	118	0.0
常緑広葉樹	9,394,084	93.3
落葉広葉樹	337,730	3.4
特殊	15,826	0.2
タイプ不明	115,993	1.2
合計	10,063,329	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	6,817	0.2
常緑広葉樹	3,733,631	90.0
落葉広葉樹	46,260	1.1
特殊	14,828	0.4
タイプ不明	346,975	8.4
合計	4,148,511	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	393,331	2.0
常緑広葉樹	18,064,476	92.5
落葉広葉樹	704,781	3.6
特殊	51,518	0.3
タイプ不明	314,765	1.6
合計	19,528,871	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	2,036	0.1
常緑広葉樹	2,437,831	99.6
落葉広葉樹	5,523	0.2
特殊	1,445	0.1
タイプ不明	1,734	0.1
合計	2,448,569	100.0

図-1.44(2) 地域別中低木樹木タイプ

1. 3. 2 高速道路会社の管理する道路

※高速道路会社とは、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社の6社を示す。

(1) 本数

1) 高速道路会社別本数

高速道路会社が管理する全道路の道路緑化樹木総本数は、平成24年3月31日現在で高木が約822万本、中低木が約2,972万本であった。

(高 木)

図-1.45に高速道路会社別高木本数を、図-1.46にその道路延長あたり本数を示した。

(中低木)

図-1.47に高速道路会社別中低木本数を、図-1.48にその道路延長あたり本数を示した。

2) 都道府県別本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の3社により、全国的な高速道路網が構成されていることから、3社の高速道路を対象として都道府県別に本数、道路延長あたり本数を集計した。

(高 木)

図-1.49に都道府県別高木本数を、図-1.50にその道路延長あたり本数を示した。

(中低木)

図-1.51に都道府県別中低木本数を、図-1.52にその道路延長あたり本数を示した。

3) まとめ

以上、高速道路会社が管理する道路の緑化現況を概観した。

その結果、高木、中低木のいずれも道路延長の長い東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の本数が多くなっていた。また、道路延長あたりの本数も、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が最も多くなっていた。これらの3社が管理する道路の延長あたり本数を国土交通省が管理している国道（直轄）と比較すると、高木で約26倍、中低木で約3.6倍と非常に高い値となっていた。

これは、高速自動車道では一般道に比べて、都市部では周辺的生活環境に配慮がより求められ場合が多く、環境施設帯に高木・中低木を密植しており、地方部では自然環境の豊かな場所に建設されることが多く、周辺の自然環境への配慮からのり面等を樹林化している場所が多いことによるものと考えられる。また、中央分離帯の設置が多く、そこに中低木が植えられていることも中低木本数が多い要因の一つであると考えられる。

都道府県別に道路延長あたりの本数を見てみると、一般道とは異なり、東京都や神奈川県といった大都市圏だけでなく、青森県や岩手県などの地方部が上位に入った。道路周辺の自然環境へ配慮することが重要となっており、地方部においても積極的な道路緑化が推進されている。

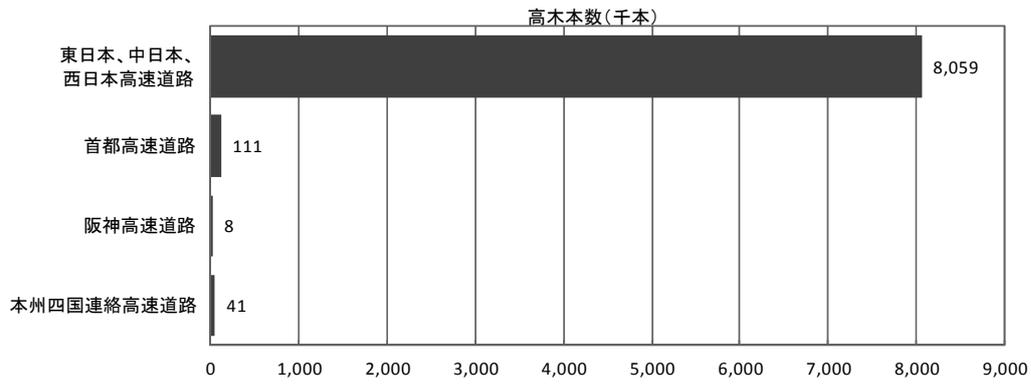


図-1.45 高速道路会社別高木本数

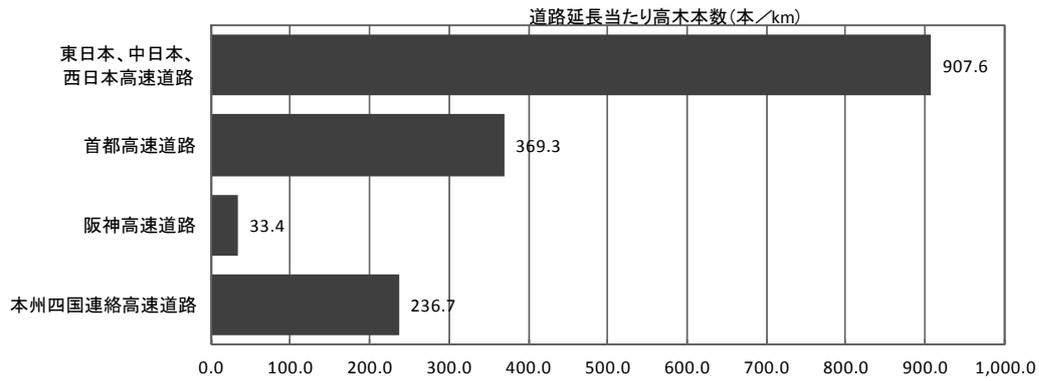


図-1.46 高速道路会社別道路延長あたり高木本数

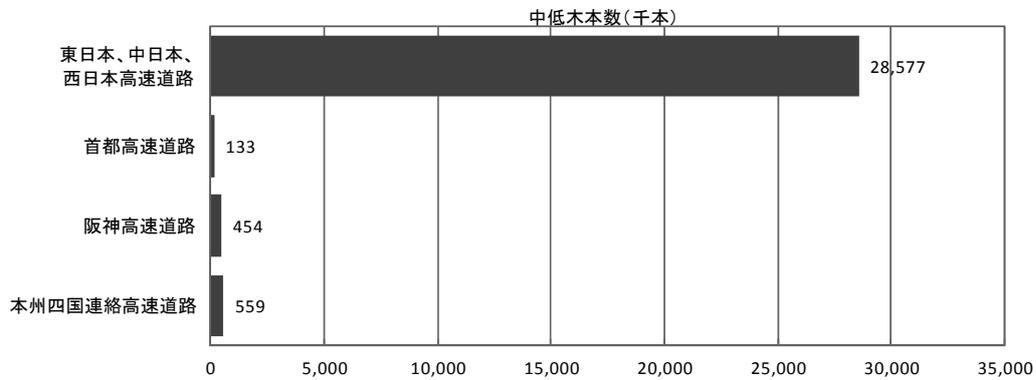


図-1.47 高速道路会社別中低木本数

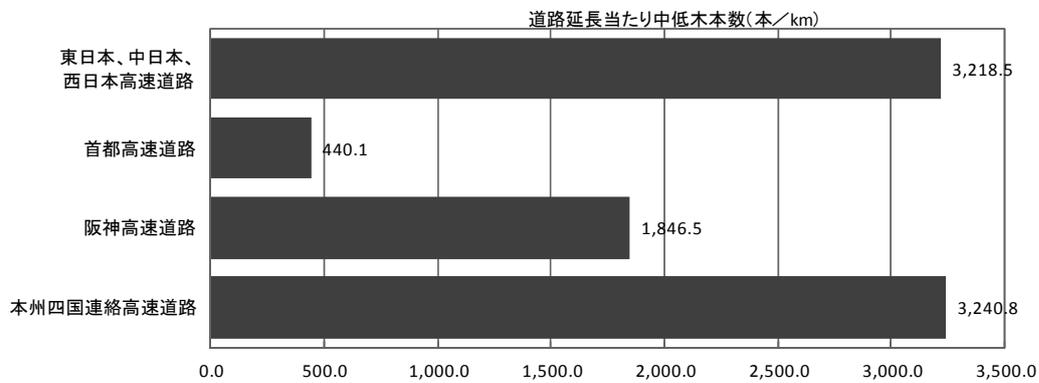


図-1.48 高速道路会社別道路延長あたり中低木本数

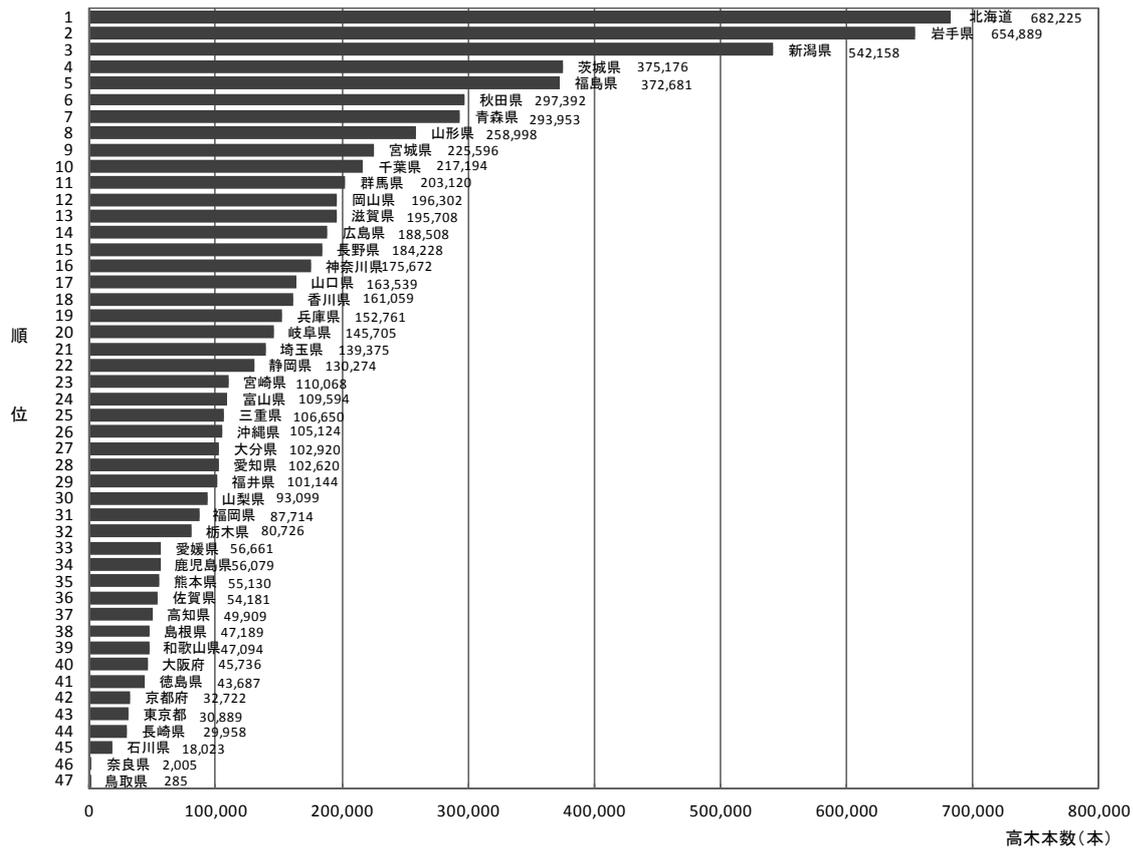


図-1.49 都道府県別高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

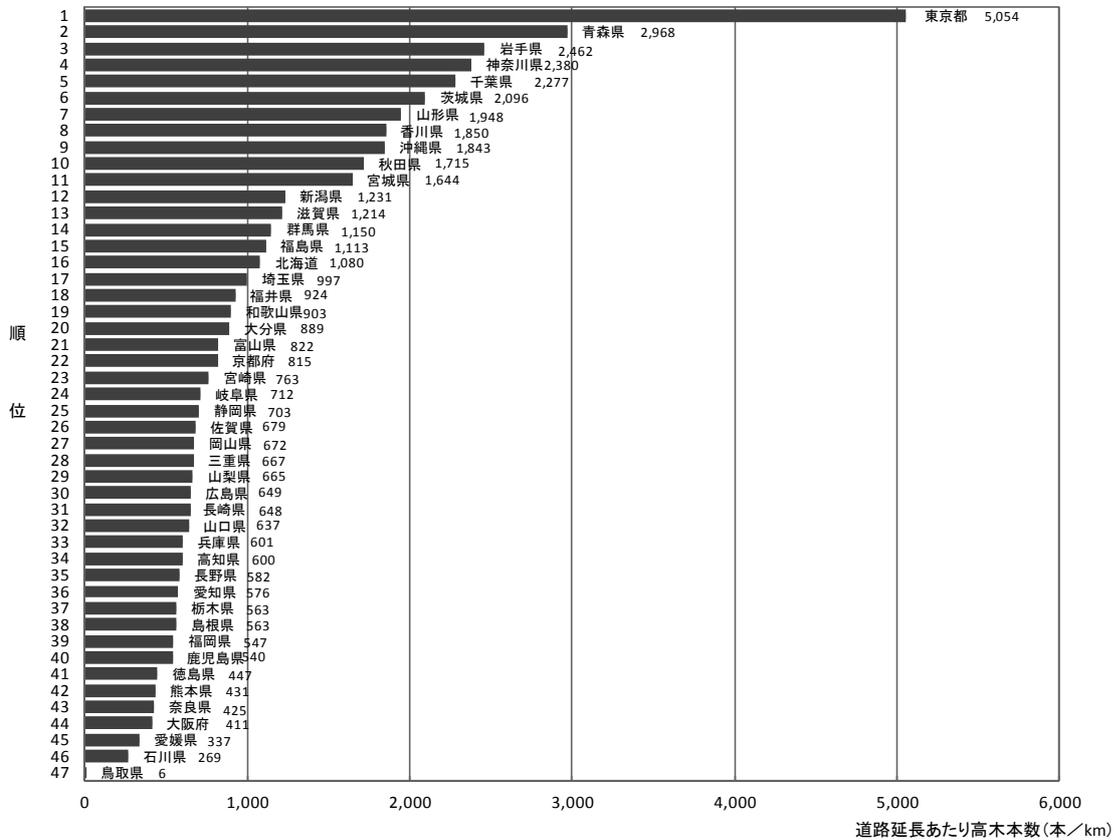


図-1.50 都道府県別道路延長あたり高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

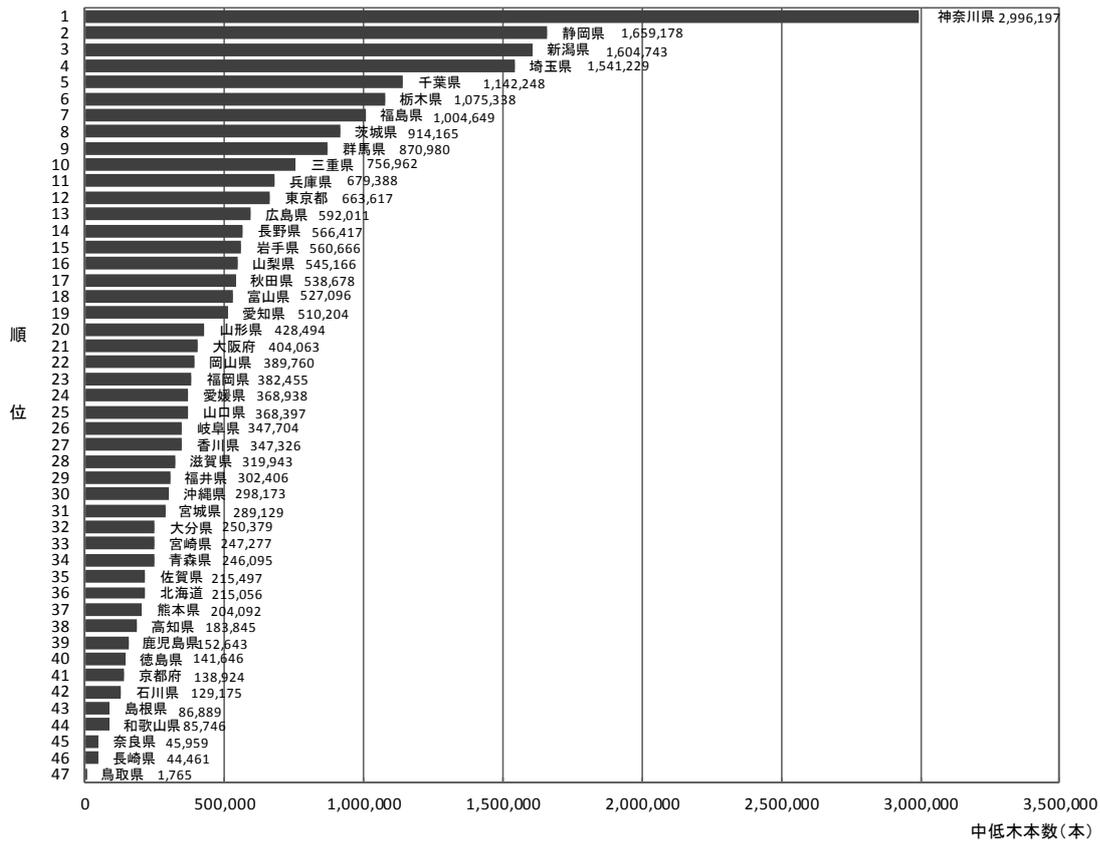


図-1.51 都道府県別中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

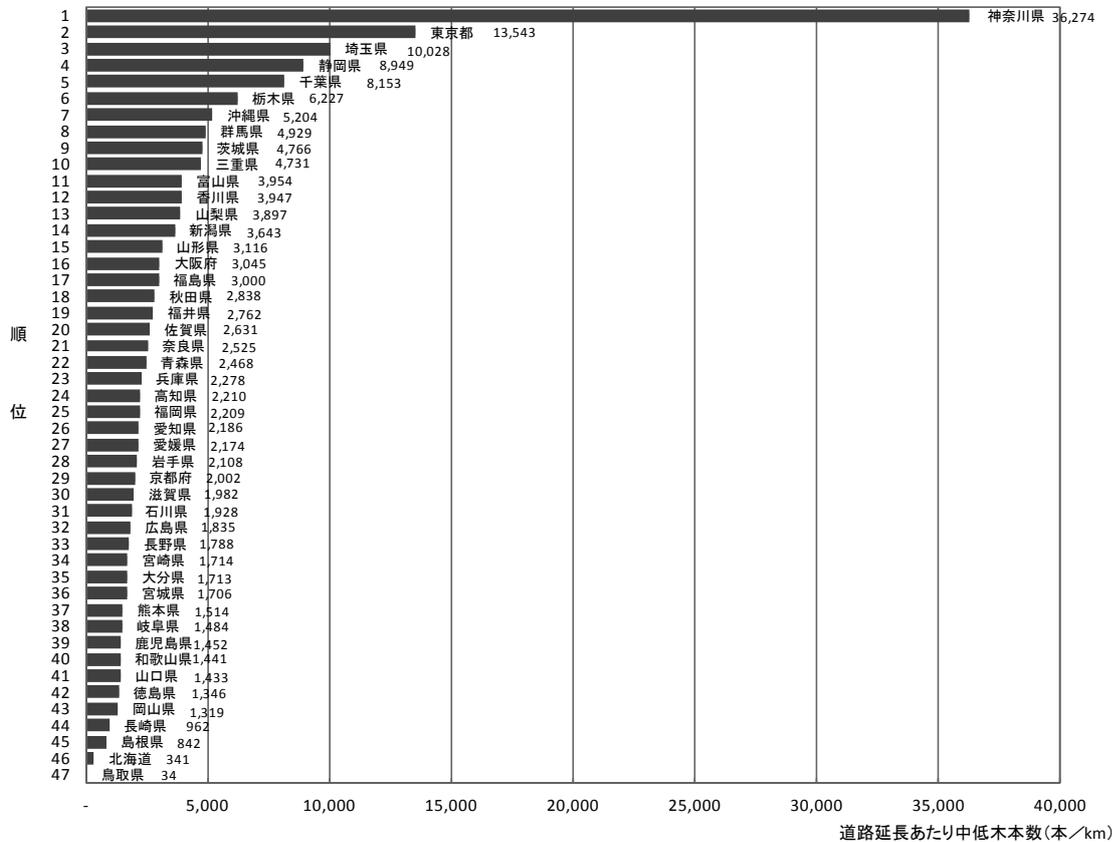


図-1.52 都道府県別道路延長あたり中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

(2) 樹種

1) 高速道路会社の樹種

高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社の6社）の管理する道路緑化樹木の総樹種数は、平成24年3月31日現在で高木が288種、中低木が351種であった。

〔※ここで用いた樹種区分で〇〇類に含めたものや標準和名で統一したものについては、資料編P87の樹種の対応表を参照のこと〕

(高 木)

図-1.53 に樹種別高木本数上位20種を、図-1.54 に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

(中低木)

図-1.55 に樹種別中低木本数上位20種を、図-1.56 に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

(地域別樹種)

地域別の樹木別本数上位3位と構成比について、図-1.57、58 に高木を、図-1.59、60 に中低木を示した。

2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹種

(高 木)

図-1.61 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.62 に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

また、図-1.63 に一般有料道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.64 に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

(中低木)

図-1.65 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.66 に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

また、図-1.67 に一般有料道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.68 に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

3) 首都高速道路株式会社の樹種

(高 木)

図-1.69 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.70 に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

(中低木)

図-1.71 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.72 に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

4) 阪神高速道路株式会社の樹種

(高 木)

図-1.73 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位 20 種を、図-1.74 に樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

(中低木)

図-1.75 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-1.76 に樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種

(高 木)

図-1.77 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位 20 種を、図-1.78 に樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

(中低木)

図-1.79 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-1.80 に樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

6) まとめ

以上、高速道路会社における道路緑化樹種について概観した。

その結果、高速道路会社で使用されている総樹種数は、高木が 288 種、中低木が 351 種であった。この中で多く使用されている上位 5 種は、高木がアカマツ・クロマツ類、スギ類、ドイツトウヒ、サクラ類、日本産カエデ類であり、中低木がヘデラ類、ツツジ類、ナツツタ、ネズミモチ、アベリア類であった。高木の上位 3 種は常緑針葉樹であり、一般道の緑化と比較して落葉性の樹種が少ないことが特徴的であった。中低木ではツル植物が多用され、ヘデラ類が 1 位、ナツツタが 3 位となった。

高速道路会社別の集計で特徴的であったのは、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の有料道路の上位 3 種はサクラ類、コナラ、日本産カエデ類の落葉広葉樹が占め、常緑針葉樹が上位を占める高速道路とは傾向が異なっている。また、首都高速道路株式会社の高木樹種でキョウチクトウの割合が 40% 近くを占めていることも目立っている。

地域別で見ると、高木では、北海道ではトドマツ、東北ではドイツトウヒ、北陸ではサクラ類、測クではウバメガシ、九州ではアラカシが最も多く使用されている。中低木では、東北、関東、中部、近畿、中国、四国の 6 つの地域ではヘデラ類が最も多く使用され、それ以外の地域では、北海道でハマナス、北陸でグミ類、九州でツツジ類、沖縄でブソウゲが第 1 位を占めた。

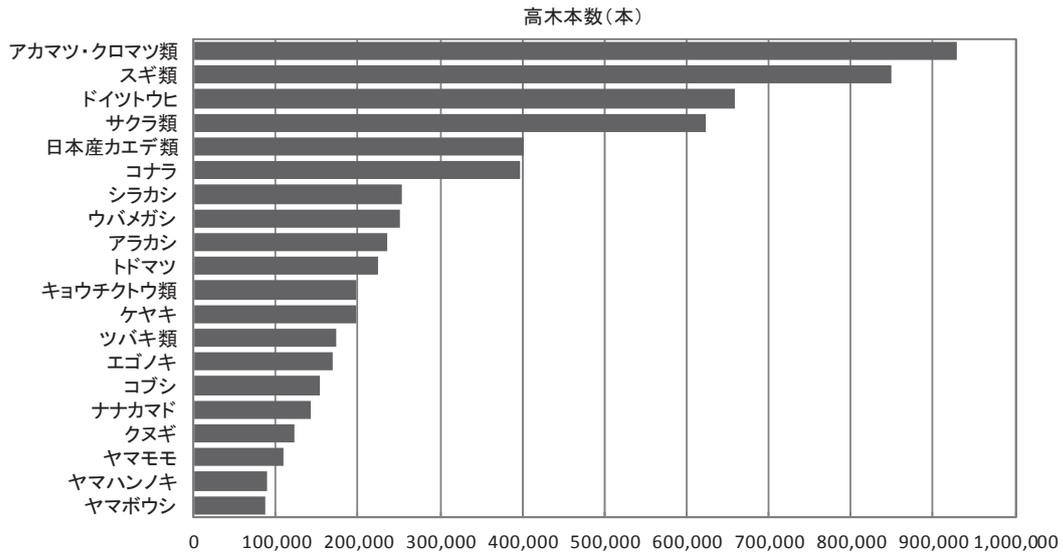
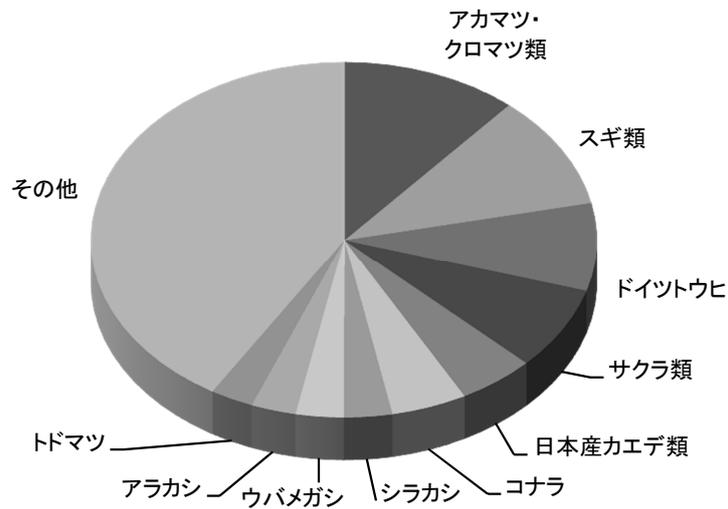


図-1.53 高速道路会社の樹種別高木本数上位 20 種



樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
アカマツ・クロマツ類	928,402	11.3
スギ類	849,253	10.3
ドイツトウヒ	658,170	8.0
サクラ類	623,037	7.6
日本産カエデ類	402,718	4.9
コナラ	397,255	4.8
シラカシ	253,761	3.1
ウバメガシ	251,143	3.1
アラカシ	235,187	2.9
トドマツ	225,618	2.7
その他	3,394,336	41.3
合計	8,218,880	100.0

図-1.54 高速道路会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

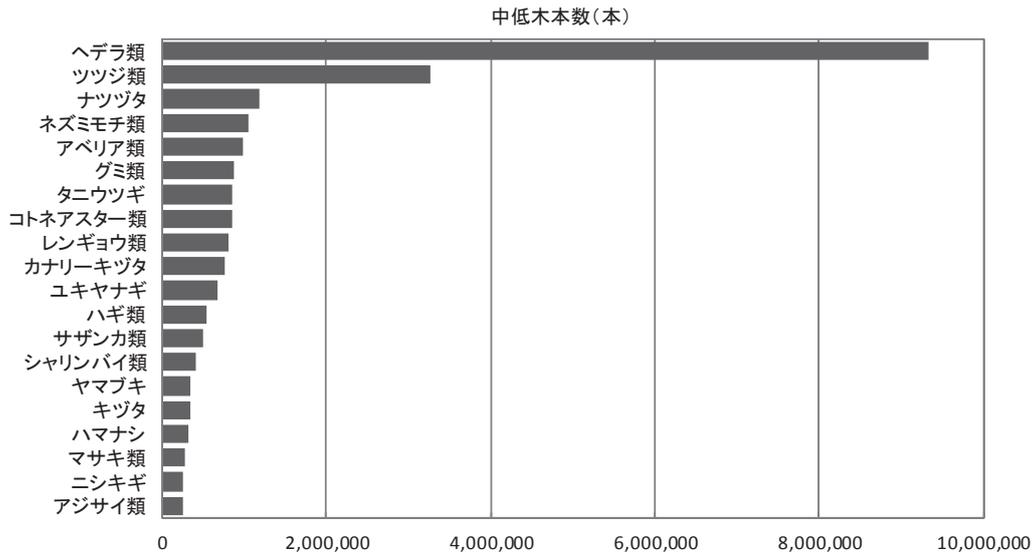
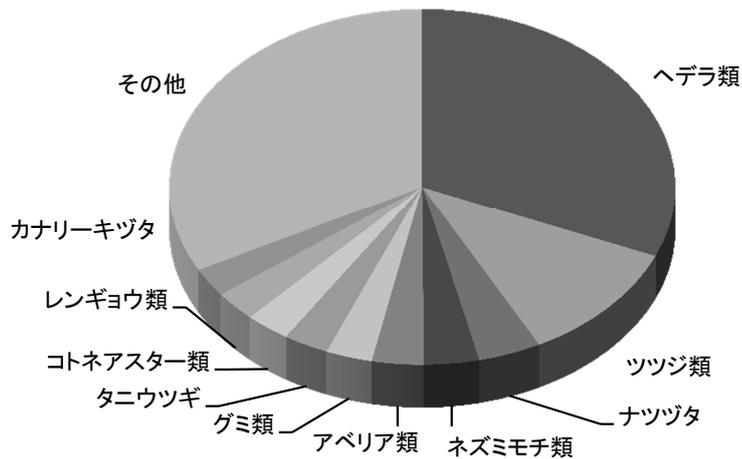


図-1.55 高速道路会社の樹種別中低木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	9,323,339	31.4
2	ツツジ類	3,270,576	11.0
3	ナツツタ	1,192,053	4.0
4	ネズミモチ類	1,043,155	3.5
5	アベリア類	983,944	3.3
6	グミ類	883,061	3.0
7	タニウツギ	853,910	2.9
8	コトネアスター類	852,236	2.9
9	レンギョウ類	810,495	2.7
10	カナリーキツタ	769,684	2.6
	その他	9,740,678	32.8
	合計	29,723,131	100.0

図-1.56 高速道路会社の樹種別中低木本数上位10種の構成比

高木本数(本)

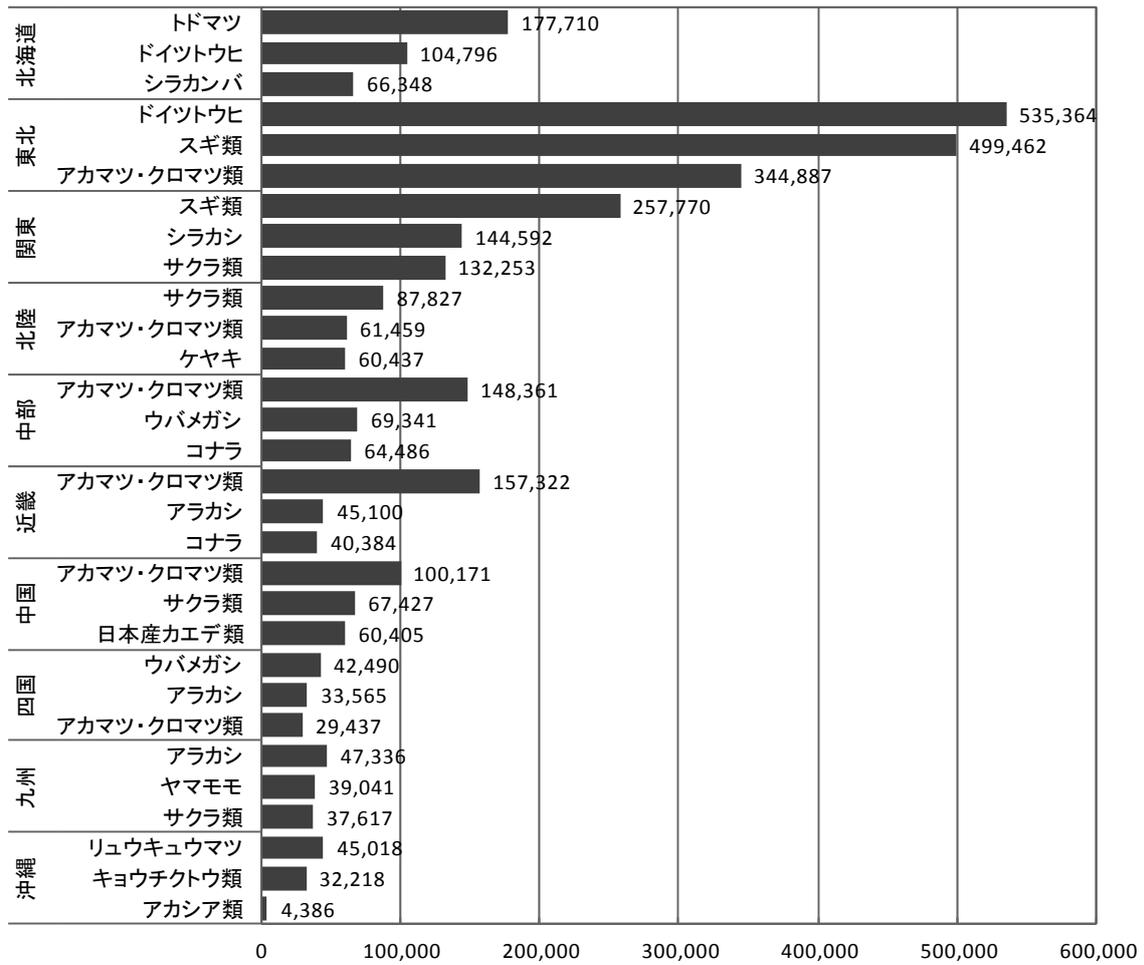
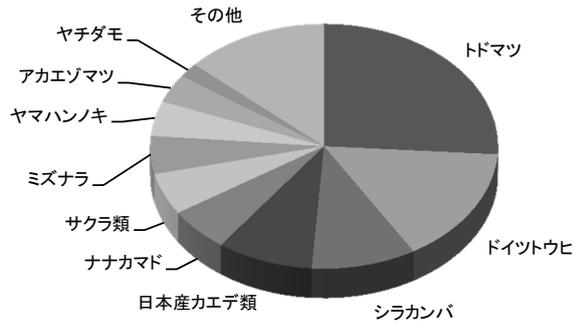


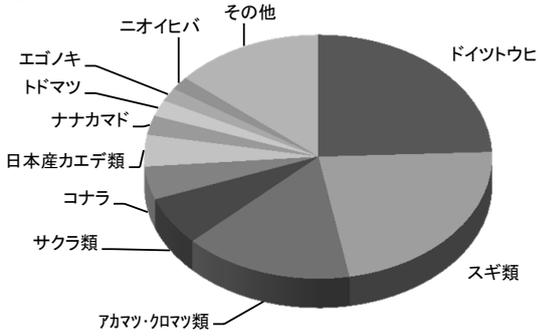
図-1.57 高速道路会社の地域別樹種別高木本数上位3種

北海道



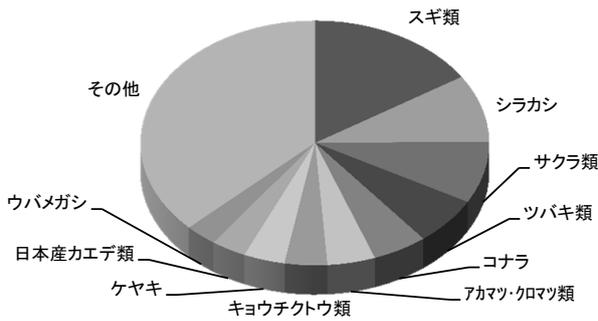
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	トドマツ	177,710	26.0
2	ドイツウヒ	104,796	15.4
3	シラカンバ	66,348	9.7
4	日本産カエデ類	61,049	8.9
5	ナナカマド	39,299	5.8
6	サクラ類	37,545	5.5
7	ミズナラ	34,126	5.0
8	ヤマハンノキ	31,487	4.6
9	アカエゾマツ	25,656	3.8
10	ヤチダモ	12,956	1.9
	その他	91,253	13.4
	合計	682,225	100.0

東北



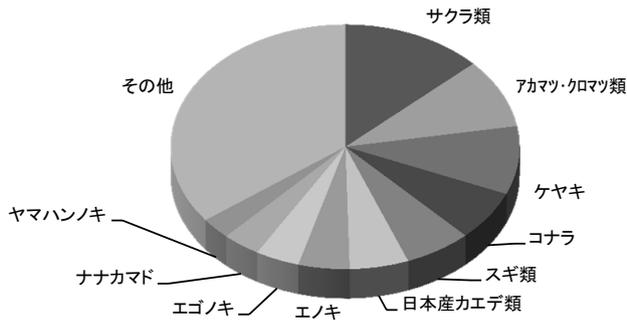
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ドイツウヒ	535,364	24.4
2	スギ類	499,462	22.7
3	アカマツ・クロマツ類	344,887	15.7
4	サクラ類	141,843	6.5
5	コナラ	96,400	4.4
6	日本産カエデ類	92,179	4.2
7	ナナカマド	56,050	2.6
8	トドマツ	47,879	2.2
9	エゴノキ	39,389	1.8
10	ニオイヒバ	38,156	1.7
	その他	303,878	13.8
	合計	2,195,487	100.0

関東



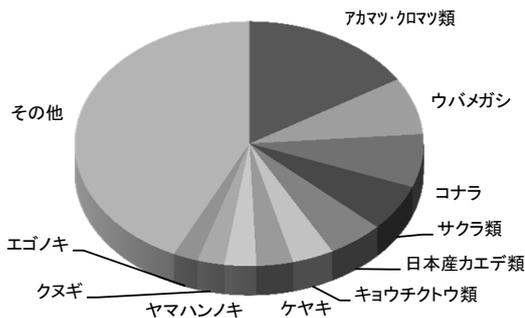
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	スギ類	257,770	15.9
2	シラカシ	144,592	8.9
3	サクラ類	132,253	8.2
4	ツバキ類	101,913	6.3
5	コナラ	82,633	5.1
6	アカマツ・クロマツ類	72,140	4.5
7	キョウチクトウ類	63,914	3.9
8	ケヤキ	61,880	3.8
9	日本産カエデ類	52,469	3.2
10	ウバメガシ	47,659	2.9
	その他	601,855	37.2
	合計	1,619,078	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	サクラ類	87,827	13.1
2	アカマツ・クロマツ類	61,459	9.2
3	ケヤキ	60,437	9.0
4	コナラ	44,210	6.6
5	スギ類	41,691	6.2
6	日本産カエデ類	36,653	5.5
7	エノキ	31,702	4.7
8	エゴノキ	27,328	4.1
9	ナナカマド	23,568	3.5
10	ヤマハンノキ	18,843	2.8
	その他	236,057	35.2
	合計	669,775	100.0

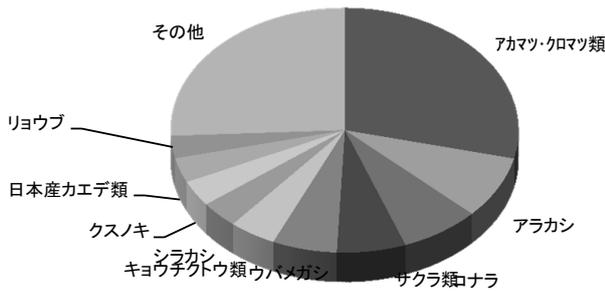
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	148,361	16.2
2	ウバメガシ	69,341	7.6
3	コナラ	64,486	7.0
4	サクラ類	56,164	6.1
5	日本産カエデ類	47,624	5.2
6	キョウチクトウ類	35,397	3.9
7	ケヤキ	31,035	3.4
8	ヤマハンノキ	27,041	2.9
9	クヌギ	23,098	2.5
10	エゴノキ	20,904	2.3
	その他	393,229	42.9
	合計	916,680	100.0

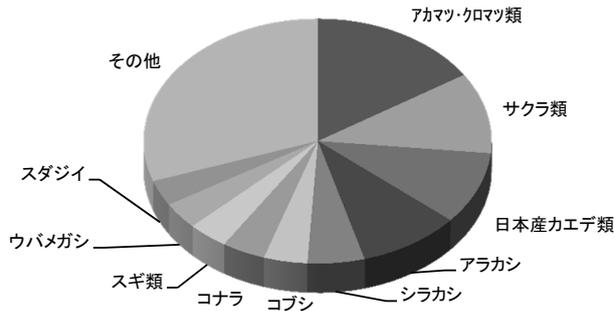
図-1.58(1) 高速道路会社の地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比

近畿



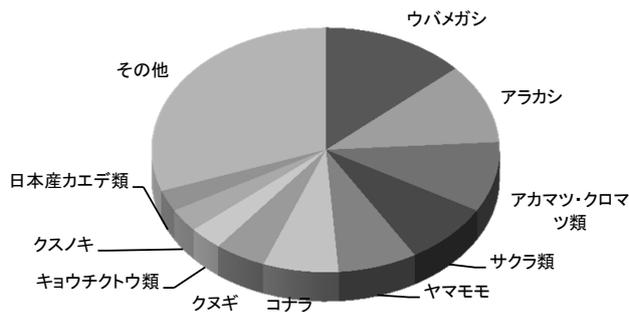
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	157,322	28.7
2	アラカシ	45,100	8.2
3	コナラ	40,384	7.4
4	サクラ類	35,085	6.4
5	ウバメガシ	32,807	6.0
6	キョウチクトウ類	23,882	4.4
7	シラカシ	19,360	3.5
8	クスノキ	18,698	3.4
9	日本産カエデ類	17,871	3.3
10	リョウブ	16,164	3.0
	その他	140,983	25.7
	合計	547,656	100.0

中国



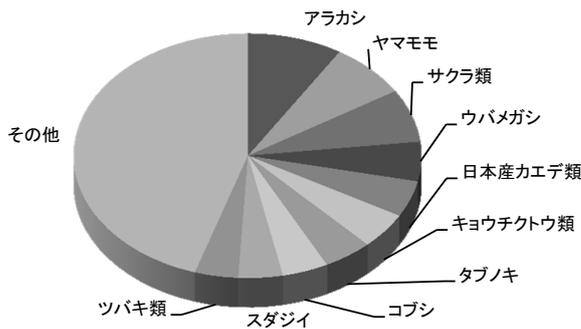
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	100,171	15.9
2	サクラ類	67,427	10.7
3	日本産カエデ類	60,405	9.6
4	アラカシ	59,701	9.5
5	シラカシ	33,400	5.3
6	コブシ	25,524	4.1
7	コナラ	25,319	4.0
8	スギ類	23,545	3.7
9	ウバメガシ	22,284	3.5
10	スダジイ	21,224	3.4
	その他	191,041	30.3
	合計	630,041	100.0

四国



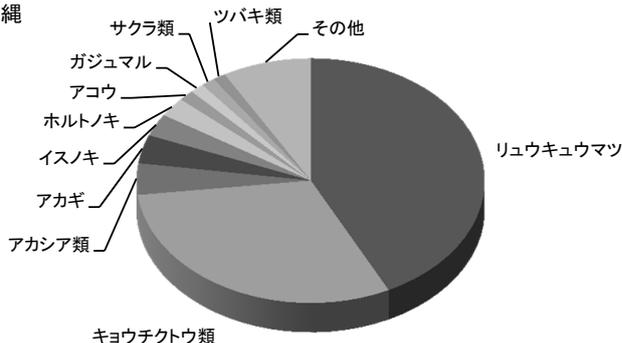
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ウバメガシ	42,490	13.4
2	アラカシ	33,565	10.6
3	アカマツ・クロマツ類	29,437	9.3
4	サクラ類	25,926	8.2
5	ヤマモモ	23,429	7.4
6	コナラ	22,144	7.0
7	クスギ	15,022	4.7
8	キョウチクトウ類	9,945	3.1
9	クスノキ	9,709	3.1
10	日本産カエデ類	8,823	2.8
	その他	96,587	30.5
	合計	317,077	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アラカシ	47,336	8.8
2	ヤマモモ	39,041	7.3
3	サクラ類	37,617	7.0
4	ウバメガシ	27,864	5.2
5	日本産カエデ類	25,641	4.8
6	キョウチクトウ類	25,546	4.8
7	タブノキ	24,347	4.5
8	コブシ	22,908	4.3
9	スダジイ	22,093	4.1
10	ツバキ類	21,508	4.0
	その他	241,329	45.1
	合計	535,230	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	リュウキュウマツ	45,018	42.6
2	キョウチクトウ類	32,218	30.5
3	アカシア類	4,386	4.2
4	アカギ	3,971	3.8
5	イスノキ	3,123	3.0
6	ホルトノキ	2,720	2.6
7	アコウ	1,502	1.4
8	ガジュマル	1,392	1.3
9	サクラ類	1,350	1.3
10	ツバキ類	1,231	1.2
	その他	8,720	8.3
	合計	105,631	100.0

図-1.58(2) 高速道路会社の地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比

中低木本数(本)

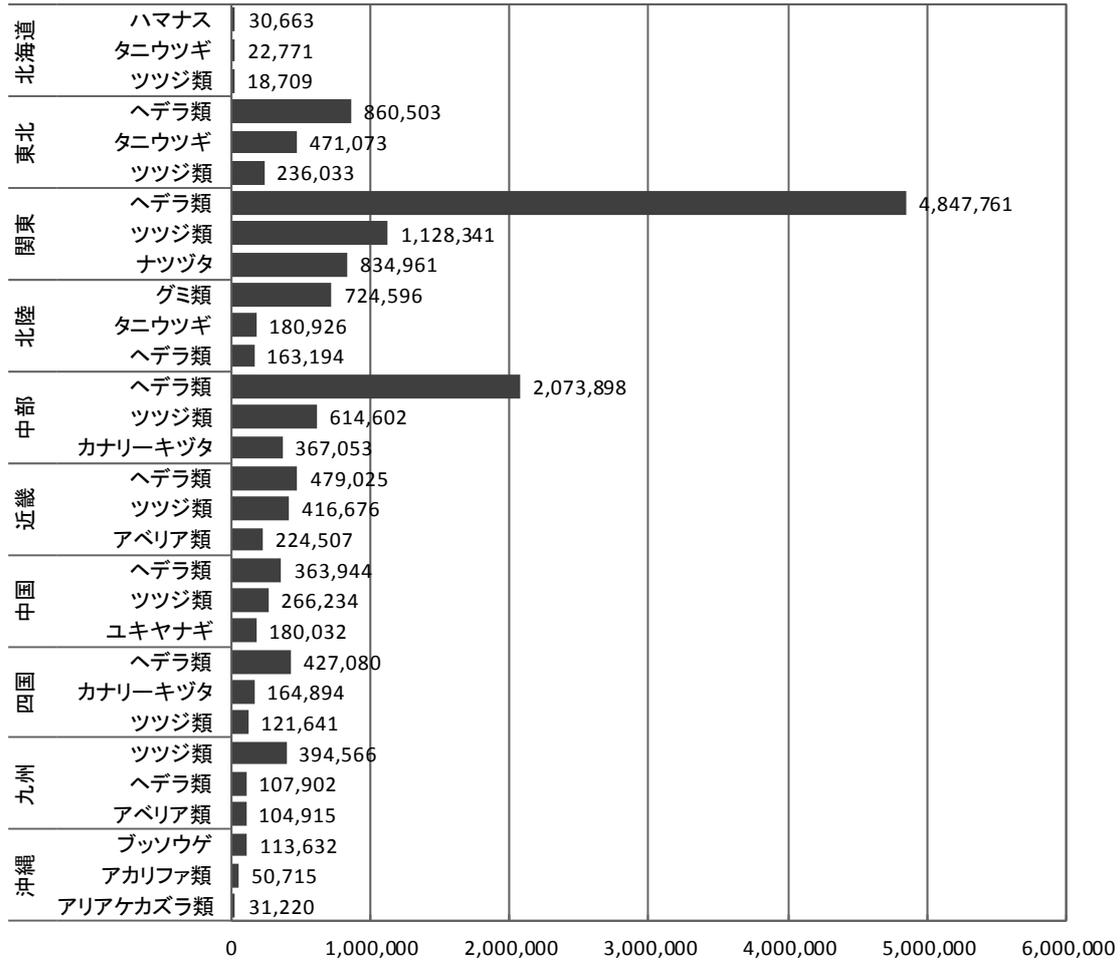
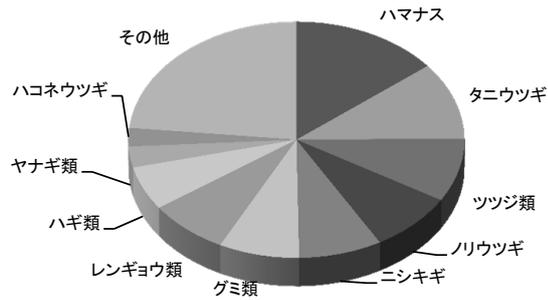


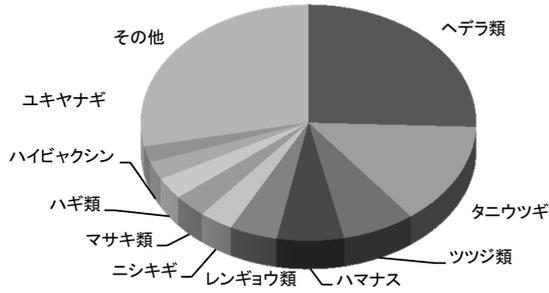
図-1.59 高速道路会社の地域別樹種別中低木本数上位3種

北海道



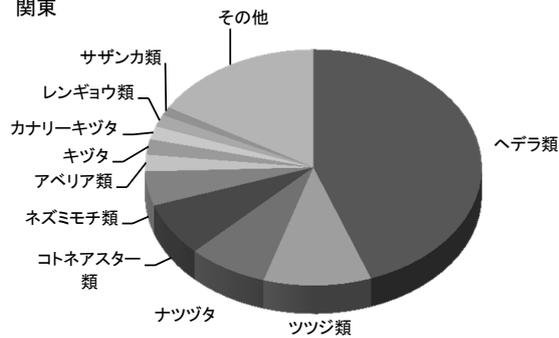
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ハマナス	30,663	14.3
2	タニウツギ	22,771	10.6
3	ツツジ類	18,709	8.7
4	ノリウツギ	17,618	8.2
5	ニシキギ	17,210	8.0
6	グミ類	16,675	7.8
7	レンギョウ類	16,639	7.7
8	ハギ類	12,847	6.0
9	ヤナギ類	6,174	2.9
10	ハコネウツギ	5,427	2.5
	その他	50,323	23.4
	合計	215,056	100.0

東北



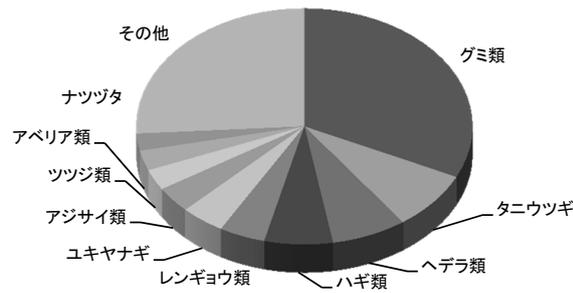
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	860,503	25.6
2	タニウツギ	471,073	14.0
3	ツツジ類	236,033	7.0
4	ハマナス	216,187	6.4
5	レンギョウ類	154,832	4.6
6	ニシキギ	110,838	3.3
7	マサキ類	106,960	3.2
8	ハギ類	100,347	3.0
9	ハイバクシン	82,806	2.5
10	ユキヤナギ	74,122	2.2
	その他	950,328	28.2
	合計	3,364,029	100.0

関東



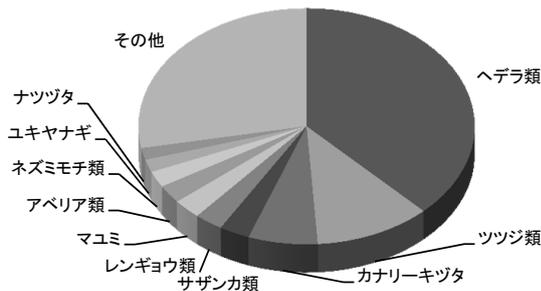
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	4,847,761	44.4
2	ツツジ類	1,128,341	10.3
3	ナツツタ	834,961	7.7
4	コトネアスター類	797,868	7.3
5	ネズミモチ類	512,682	4.7
6	アベリア類	248,772	2.3
7	キツタ	230,465	2.1
8	カナリーキツタ	197,529	1.8
9	レンギョウ類	182,833	1.7
10	サザンカ類	126,633	1.2
	その他	1,800,395	16.5
	合計	10,908,240	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	グミ類	724,596	32.0
2	タニウツギ	180,926	8.0
3	ヘデラ類	163,194	7.2
4	ハギ類	148,763	6.6
5	レンギョウ類	99,989	4.4
6	ユキヤナギ	96,022	4.2
7	アジサイ類	80,539	3.6
8	ツツジ類	64,448	2.9
9	アベリア類	62,223	2.8
10	ナツツタ	52,717	2.3
	その他	587,597	26.0
	合計	2,261,014	100.0

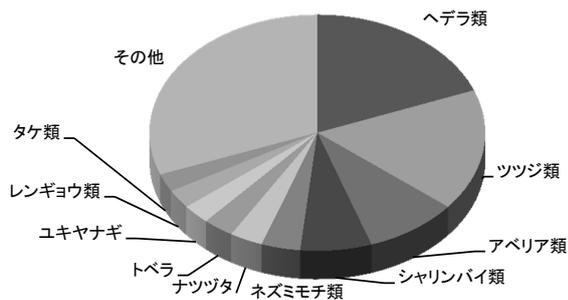
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	2,073,898	37.7
2	ツツジ類	614,602	11.2
3	カナリーキツタ	367,053	6.7
4	サザンカ類	160,265	2.9
5	レンギョウ類	150,631	2.7
6	マユミ	148,868	2.7
7	アベリア類	136,756	2.5
8	ネズミモチ類	121,097	2.2
9	ユキヤナギ	95,500	1.7
10	ナツツタ	88,930	1.6
	その他	1,536,913	28.0
	合計	5,494,513	100.0

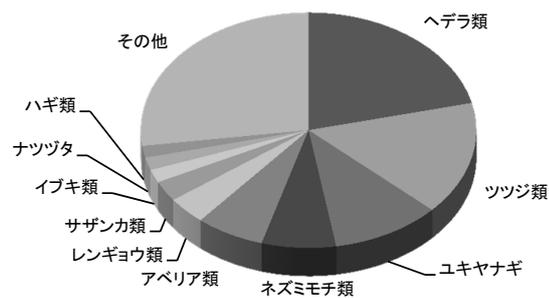
図-1.60(1) 高速道路会社の地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比

近畿



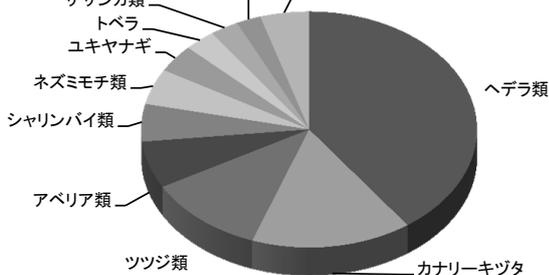
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	479,025	19.1
2	ツツジ類	416,676	16.7
3	アベリア類	224,507	9.0
4	シャリンバイ類	171,559	6.9
5	ネズミモチ類	94,150	3.8
6	ナツツタ	79,424	3.2
7	トベラ	74,273	3.0
8	ユキヤナギ	67,132	2.7
9	レンギョウ類	64,547	2.6
10	タケ類	60,983	2.4
	その他	769,779	30.8
	合計	2,502,055	100.0

中国



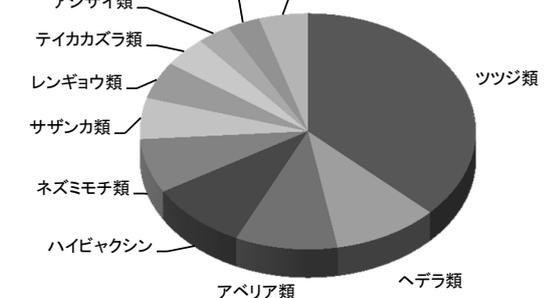
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	363,944	21.3
2	ツツジ類	266,234	15.6
3	ユキヤナギ	180,032	10.5
4	ネズミモチ類	122,199	7.1
5	アベリア類	113,039	6.6
6	レンギョウ類	64,753	3.8
7	サザンカ類	47,805	2.8
8	イブキ類	30,754	1.8
9	ナツツタ	29,736	1.7
10	ハギ類	27,624	1.6
	その他	464,294	27.1
	合計	1,710,414	100.0

四国



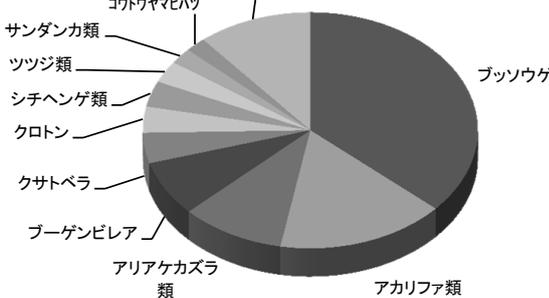
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	427,080	31.9
2	カナリーキツタ	164,894	12.3
3	ツツジ類	121,641	9.1
4	アベリア類	68,613	5.1
5	シャリンバイ類	54,799	4.1
6	ネズミモチ類	52,319	3.9
7	ユキヤナギ	40,492	3.0
8	トベラ	32,096	2.4
9	サザンカ類	29,321	2.2
10	アカマツ・クロマツ類	25,112	1.9
	その他	50,323	3.8
	合計	1,340,195	79.6

九州



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	394,566	24.4
2	ヘデラ類	107,902	6.7
3	アベリア類	104,915	6.5
4	ハイビヤクシン	100,748	6.2
5	ネズミモチ類	79,408	4.9
6	サザンカ類	60,130	3.7
7	レンギョウ類	54,795	3.4
8	テイカカズラ類	44,778	2.8
9	アジサイ類	34,153	2.1
10	カナリーキツタ	33,561	2.1
	その他	50,323	3.1
	合計	1,616,719	65.9

沖縄



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ブソウゲ	113,632	36.5
2	アカリファ類	50,715	16.3
3	アリアケカズラ類	31,220	10.0
4	ブーゲンビレア	23,524	7.6
5	クサトベラ	12,988	4.2
6	クローン	11,134	3.6
7	シチヘンゲ類	10,958	3.5
8	ツツジ類	9,326	3.0
9	サンダンカ類	6,840	2.2
10	コウトウヤマヒツ	6,167	2.0
	その他	34,392	11.1
	合計	310,896	100.0

図-1.60(2) 高速道路会社の地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比

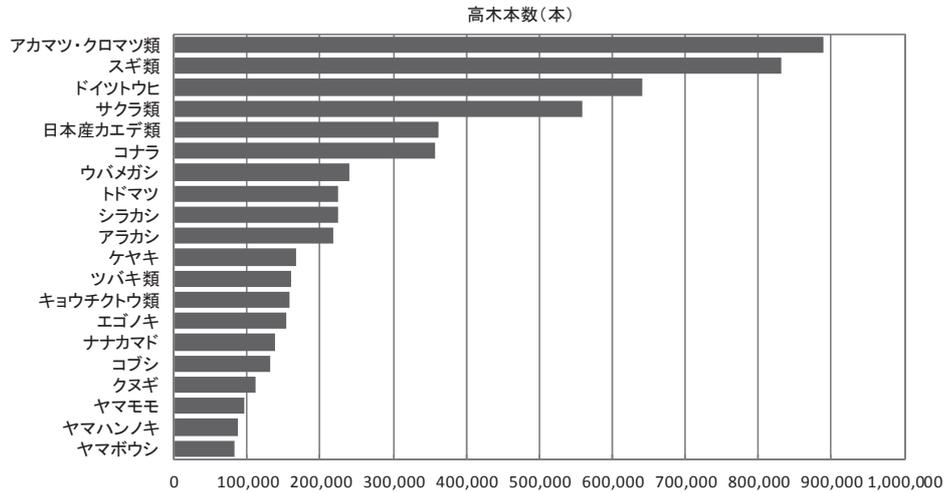


図-1.61 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位 20 種

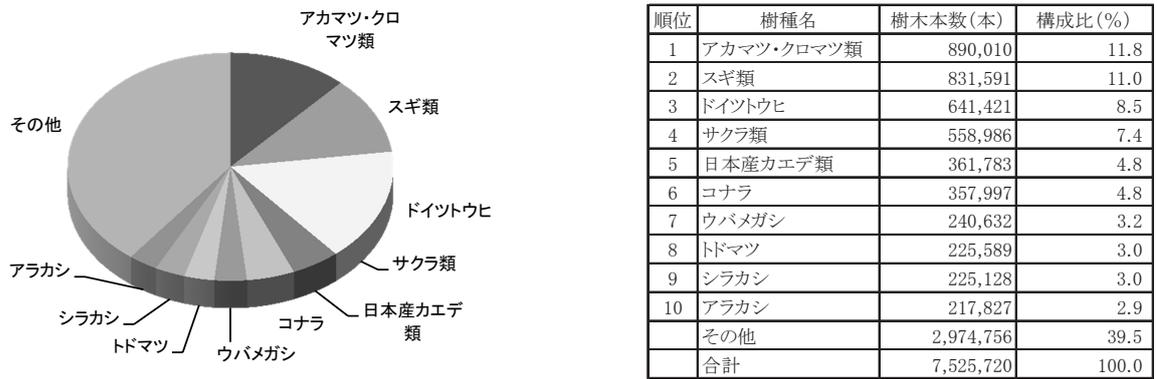


図-1.62 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

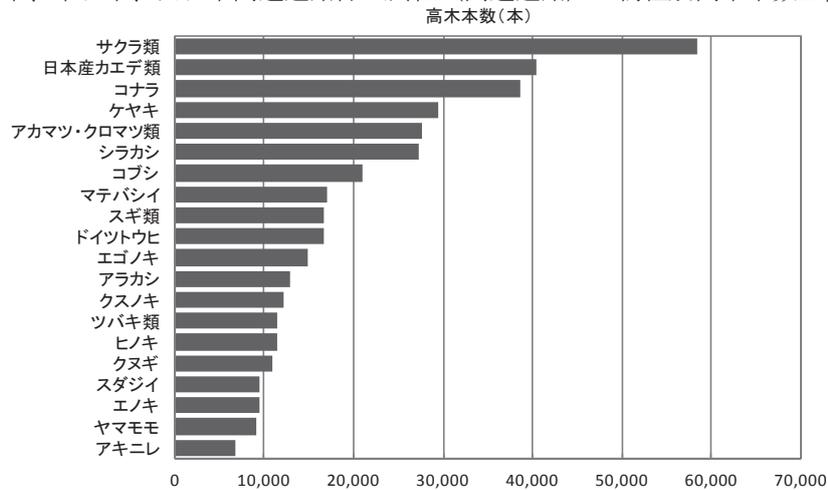


図-1.63 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位 20 種

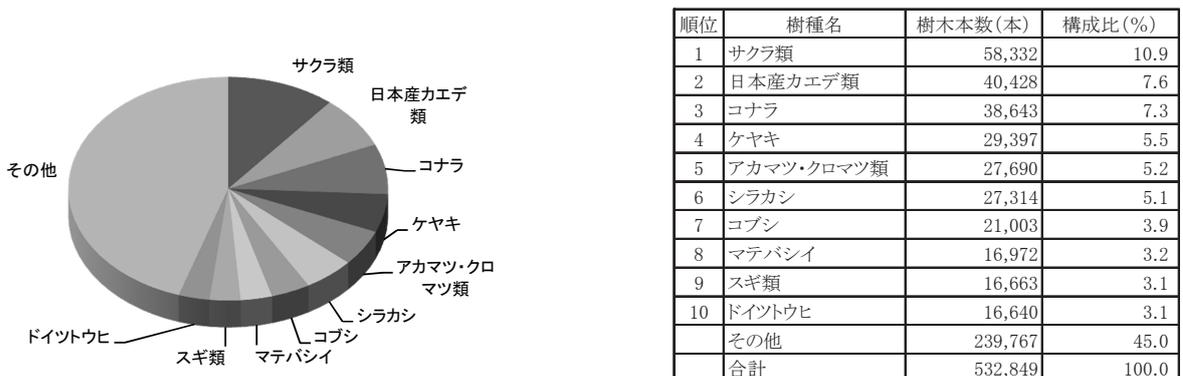


図-1.64 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

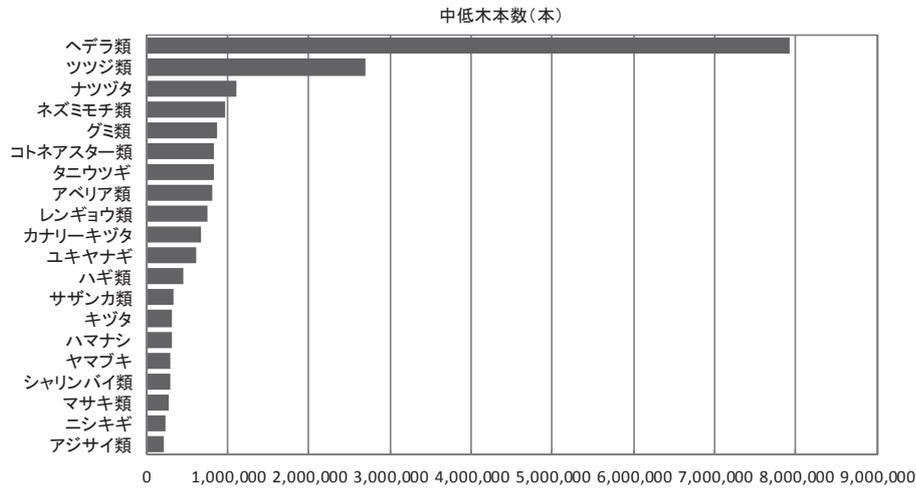


図-1.65 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 20 種

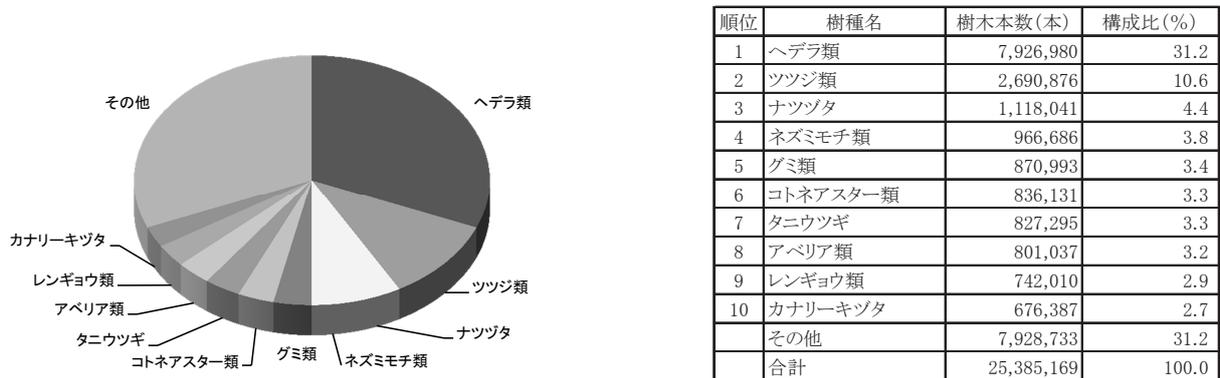


図-1.66 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

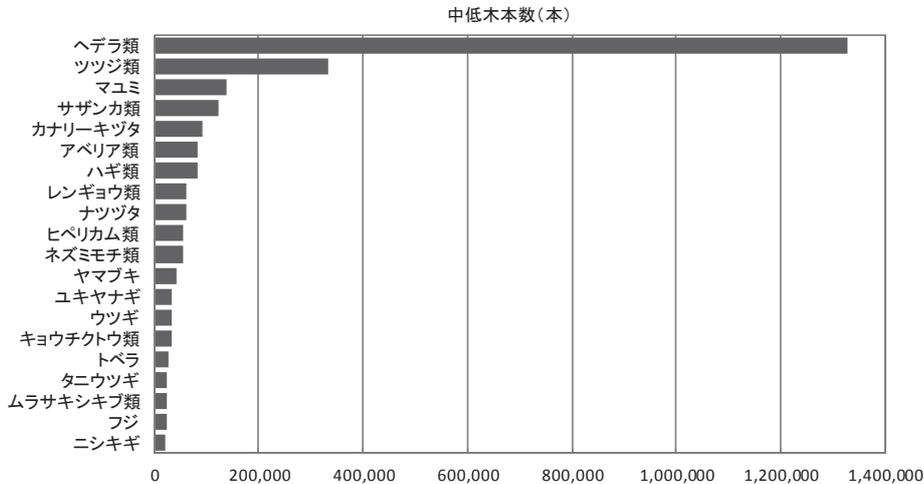


図-1.67 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 20 種

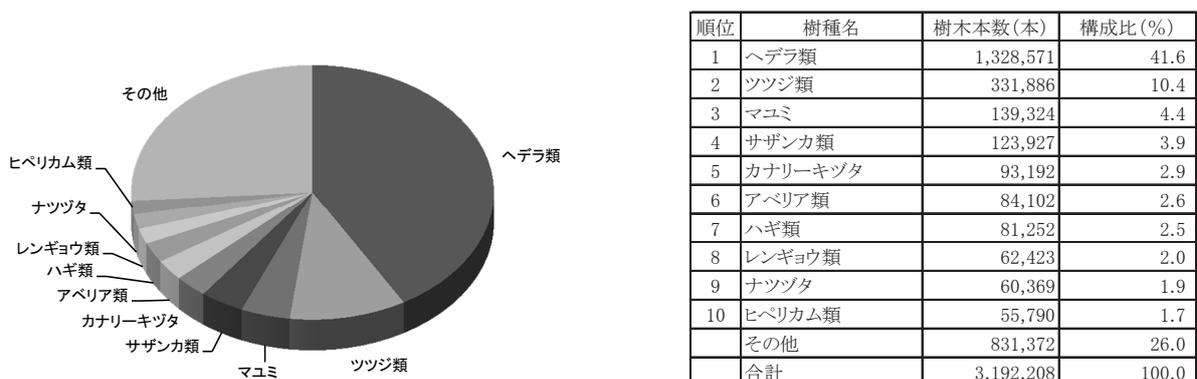


図-1.68 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

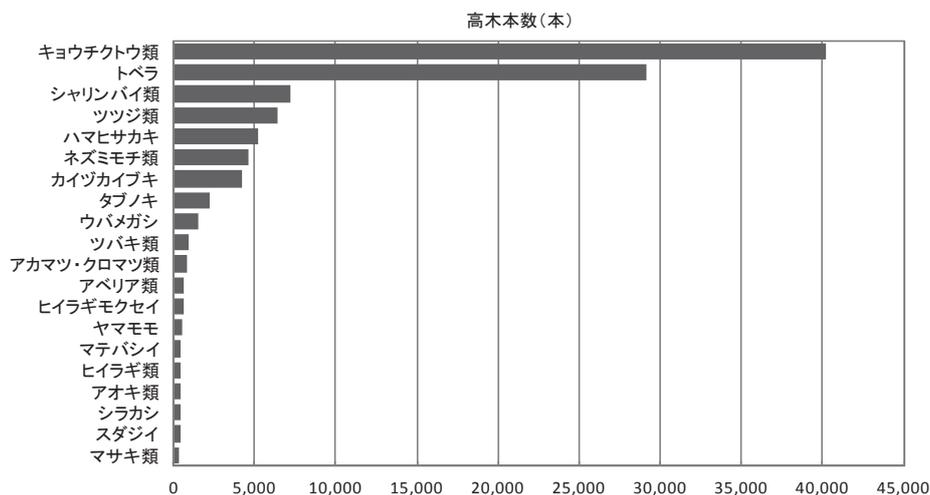
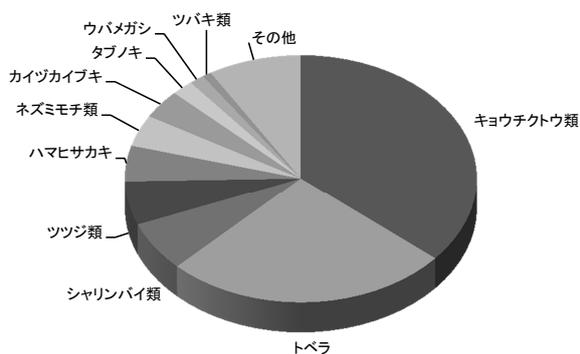


図-1.69 首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	キョウチクトウ類	40,257	36.2
2	トベラ	29,185	26.2
3	シャリンバイ類	7,212	6.5
4	ツツジ類	6,383	5.7
5	ハマヒサカキ	5,220	4.7
6	ネズミモチ類	4,595	4.1
7	カイヅカイブキ	4,188	3.8
8	タブノキ	2,236	2.0
9	ウバメガシ	1,535	1.4
10	ツバキ類	917	0.8
	その他	9,548	8.6
	合計	111,276	100.0

図-1.70 首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

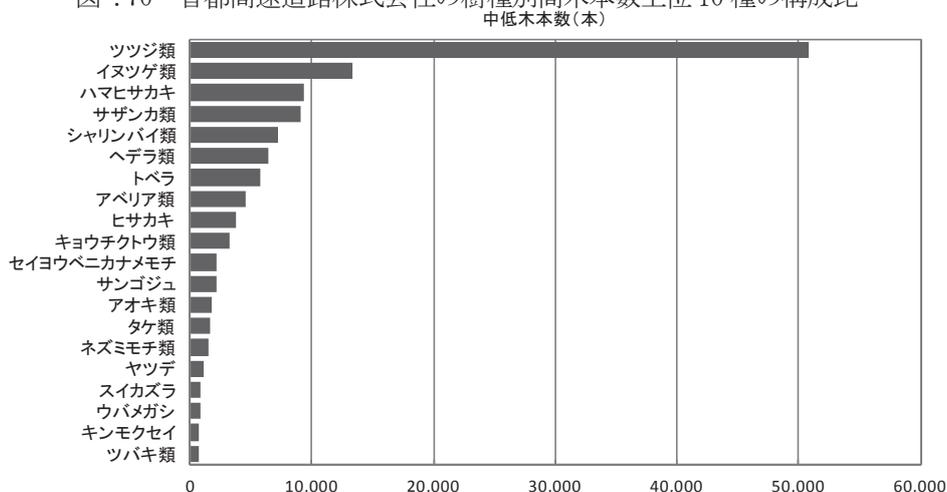
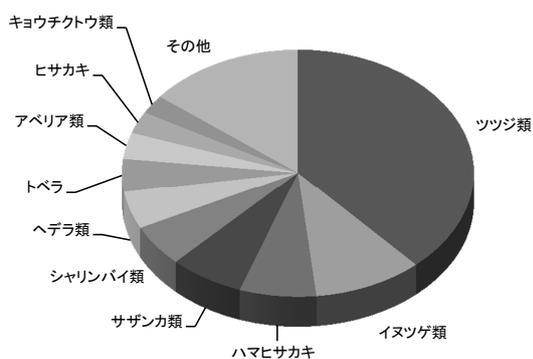


図-1.71 首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	50,800	38.3
2	イヌツゲ類	13,284	10.0
3	ハマヒサカキ	9,325	7.0
4	サザンカ類	9,074	6.8
5	シャリンバイ類	7,200	5.4
6	ヘデラ類	6,494	4.9
7	トベラ	5,724	4.3
8	アベリア類	4,591	3.5
9	ヒサカキ	3,828	2.9
10	キョウチクトウ類	3,228	2.4
	その他	19,068	14.4
	合計	132,616	100.0

図-1.72 首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

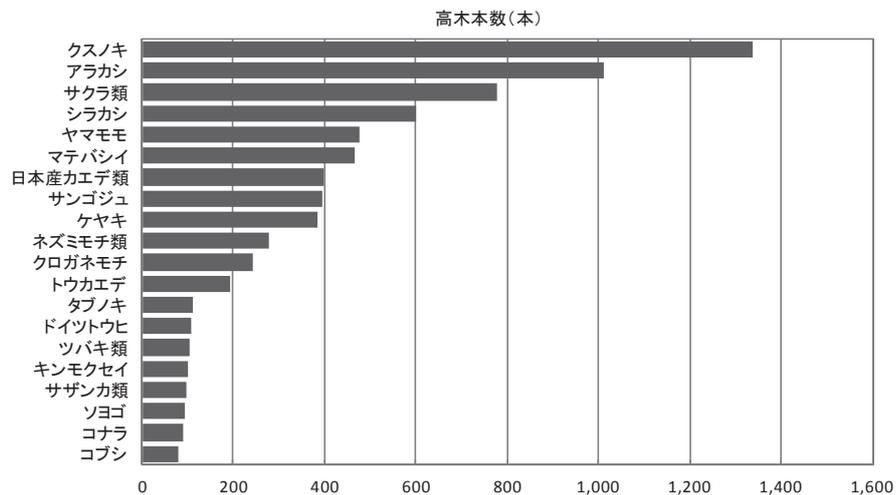
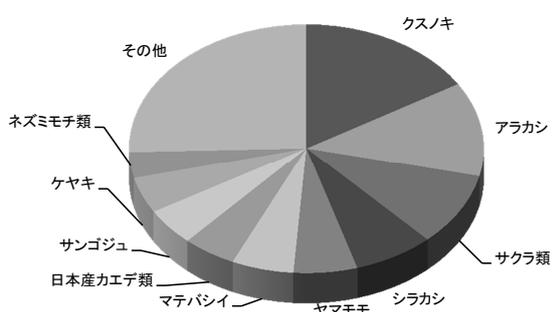


図-1.73 阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	クスノキ	1,339	16.3
2	アラカン	1,013	12.3
3	サクラ類	778	9.5
4	シラカン	599	7.3
5	ヤマモモ	477	5.8
6	マテバシイ	465	5.7
7	日本産カエデ類	398	4.8
8	サンゴジュ	395	4.8
9	ケヤキ	384	4.7
10	ネズミモチ類	277	3.4
	その他	2,095	25.5
	合計	8,220	100.0

図-1.74 阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

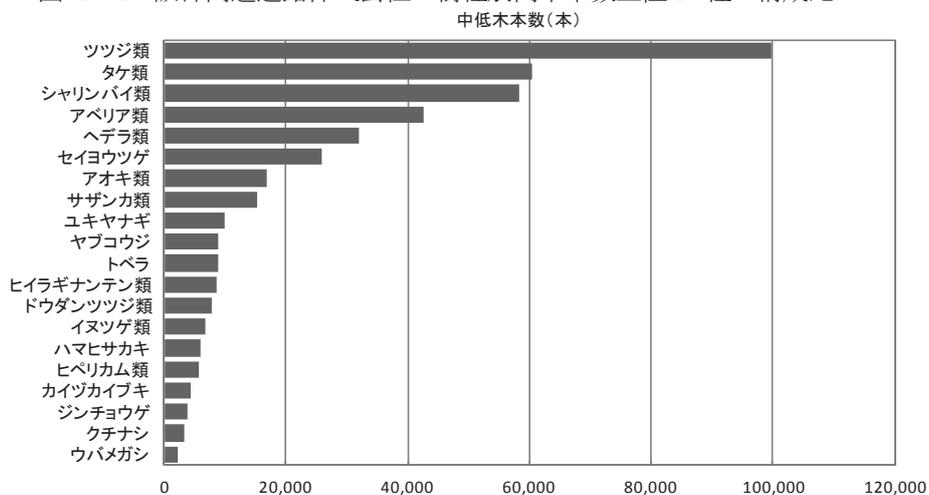
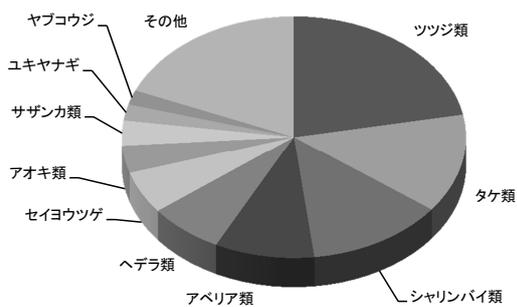


図-1.75 阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	99,811	22.0
2	タケ類	60,418	13.3
3	シャリンバイ類	58,378	12.8
4	アベリア類	42,523	9.4
5	ヘデラ類	31,988	7.0
6	セイヨウツゲ	25,825	5.7
7	アオキ類	16,753	3.7
8	サザンカ類	15,329	3.4
9	ユキヤナギ	9,839	2.2
10	ヤブコウジ	8,800	1.9
	その他	84,755	18.7
	合計	454,419	100.0

図-1.76 阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

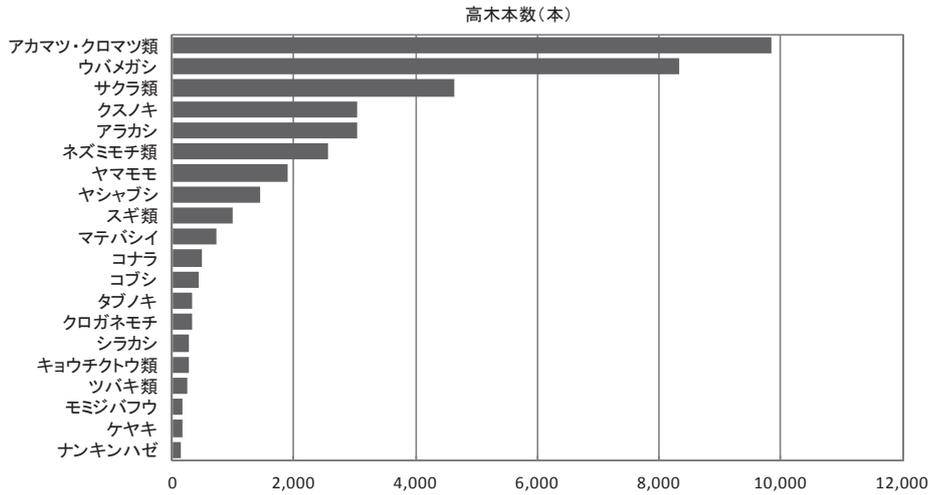


図-1.77 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種

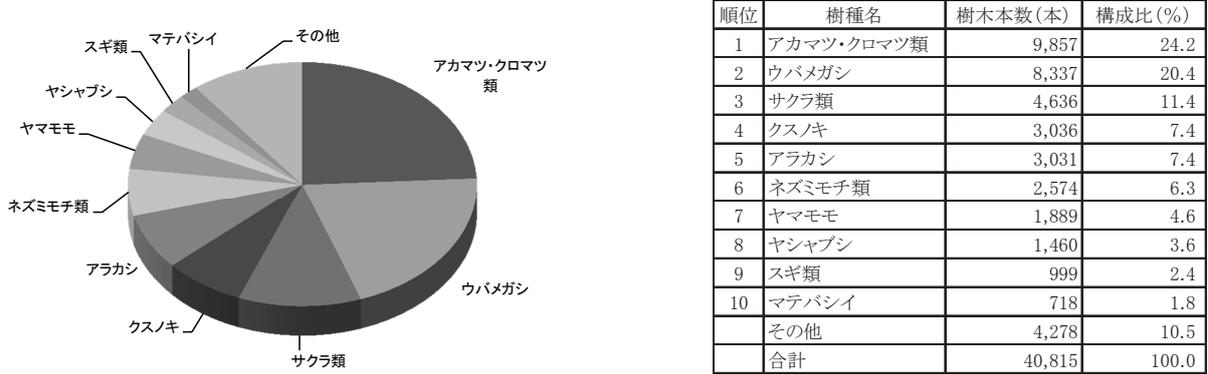


図-1.78 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

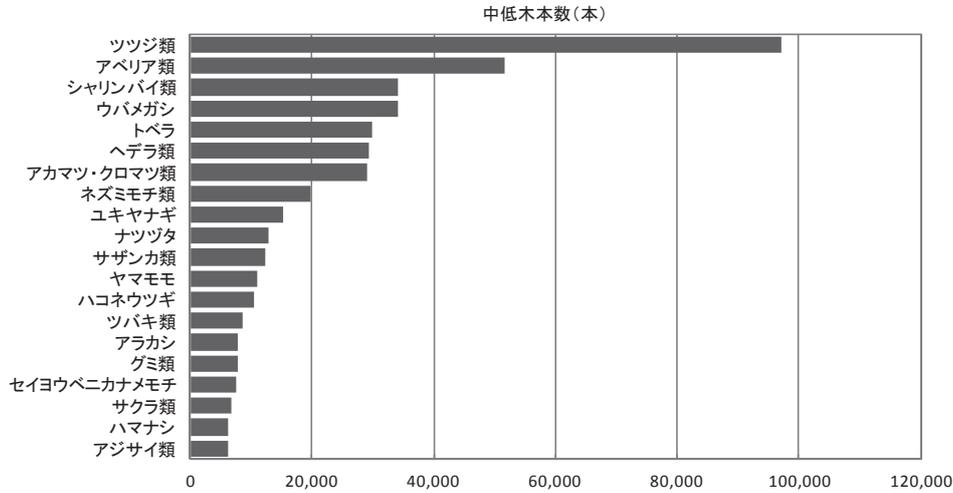


図-1.79 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種

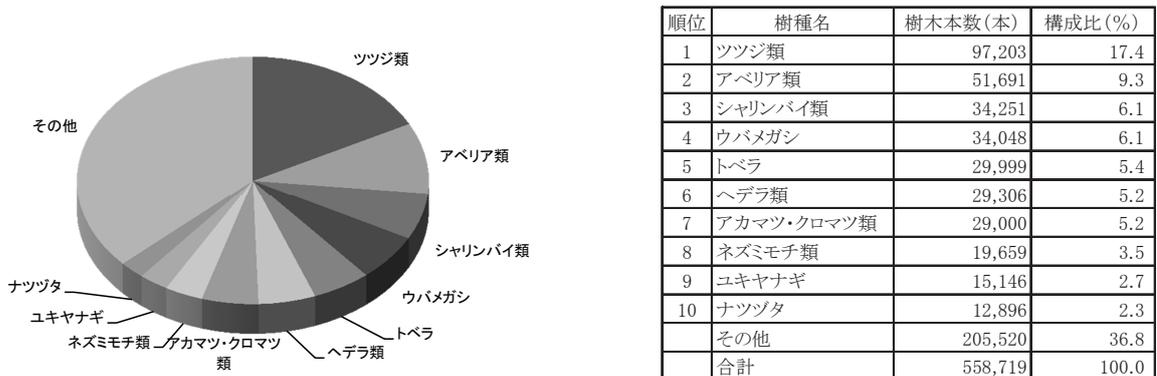


図-1.80 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

(3) 樹木タイプ

1) 高速道路会社の樹木タイプ

(高 木)

図-1.81 に高速道路会社が管理する高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図-1.82 に高速道路会社が管理する中低木の樹木タイプの構成比を示した。

(地域別樹種)

地域別の樹木別本数上位3位と構成比について、図-1.83、84 に高木を、図-1.85、86 に中低木を示した。

2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹木タイプ

(高 木)

図-1.87 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。また、図-1.88 に一般有料道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図-1.89 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。また、図-1.90 に一般有料道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

3) 首都高速道路株式会社の樹木タイプ

(高 木)

図-1.91 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図-1.92 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

4) 阪神高速道路株式会社の樹木タイプ

(高 木)

図-1.93 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図-1.94 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹木タイプ

(高 木)

図-1.95 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

(中低木)

図-1.96 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

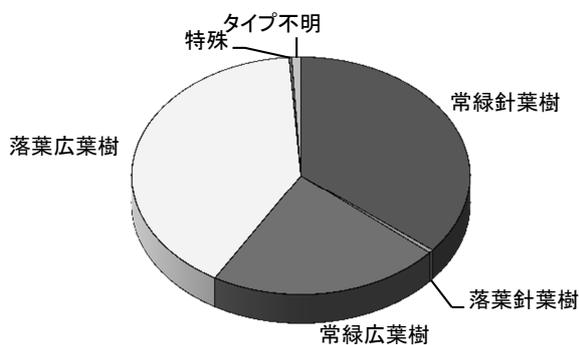
6) まとめ

以上、高速道路会社における道路緑化樹木タイプについて概観した。

その結果、高速道路会社で使用されている樹木タイプは、高木では落葉広葉樹、次いで常緑針葉樹、常緑広葉樹であった。樹種別では常緑針葉樹が上位3種を占めていたがそれ以外に多用される樹種は少なく、一方、落葉広葉樹は、樹種別では4位以下であったが様々な樹種が使用されていたため、全体で見ると4割を超えていた。

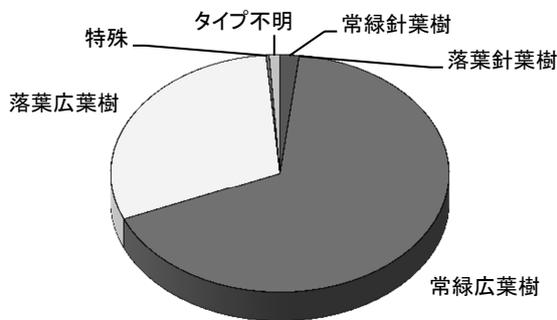
中低木では常緑広葉樹、次いで落葉広葉樹が多かった。

高速道路では、首都高で都市部では周辺生活環境保全のための遮音・遮蔽効果の高い植栽が選択されることが多く、地方部では周辺の自然環境に調和した樹種が選択されることが多い。また、中央分離帯に多く植えられる中低木は年間を通じて遮光効果がある常緑樹が多用されていることが多い。



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	2,943,016	35.8
落葉針葉樹	38,100	0.5
常緑広葉樹	1,824,579	22.2
落葉広葉樹	3,320,907	40.4
特殊	20,022	0.2
タイプ不明	72,256	0.9
合計	8,218,880	100.0

図-1.81 全国高木の樹木タイプ別構成比 (高速道路会社)



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	543,912	1.8
落葉針葉樹	670	0.0
常緑広葉樹	19,861,521	66.8
落葉広葉樹	8,927,966	30.0
特殊	84,927	0.3
タイプ不明	304,135	1.0
合計	29,723,131	100.0

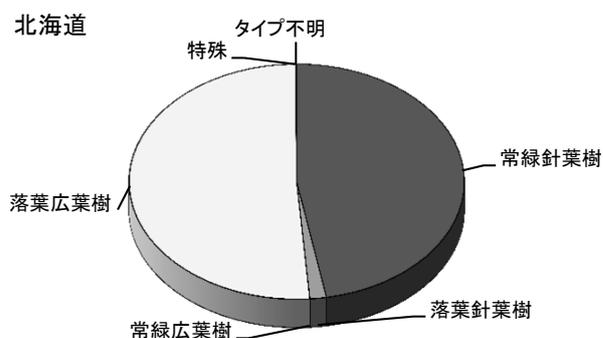
図-1.82 全国中低木の樹木タイプ別構成比 (高速道路会社)

表-1.4 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高速道路会社）

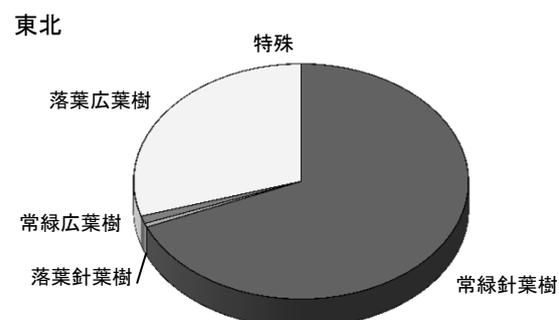
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	トドマツ ドイトウヒ アカエゾマツ	グイマツ カラマツ		シラカンバ 日本産カエデ類 ナナカマド	
東北	ドイトウヒ スギ類 アカマツ・クロマツ類	カラマツ メタセコイア	ツバキ類 シラカシ シロダモ	サクラ類 コナラ 日本産カエデ類	
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ	メタセコイア	シラカシ ツバキ類 キョウチクトウ類	サクラ類 コナラ ケヤキ	タケ類
北陸	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ドイトウヒ	カラマツ メタセコイア ラクウショウ	シラカシ ツバキ類 ウバメガシ	サクラ類 ケヤキ コナラ	タケ類
中部	アカマツ・クロマツ類 イチイ ドイトウヒ	カラマツ メタセコイア	ウバメガシ キョウチクトウ アラカシ	コナラ サクラ類 日本産カエデ類	タケ類
近畿	アカマツ・クロマツ類 ヒノキ イヌマキ	メタセコイア	アラカシ ウバメガシ キョウチクトウ類	コナラ サクラ類 日本産カエデ類	タケ類
中国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ヒノキ	メタセコイア	アラカシ シラカシ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ	タケ類
四国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ヒノキ	メタセコイア	ウバメガシ アラカシ ヤマモモ	サクラ類 コナラ クヌギ	
九州	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ		アラカシ ヤマモモ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ	ワシントンヤシ シュロ類 タケ類
沖縄	リュウキュウマツ ナンヨウスギ		キョウチクトウ アカシア類 アカギ	サクラ類 クワ類 ハウオウボク	トックリヤシモドキ ビロウ類 ヤマドリヤシ

表-1.5 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高速道路会社）

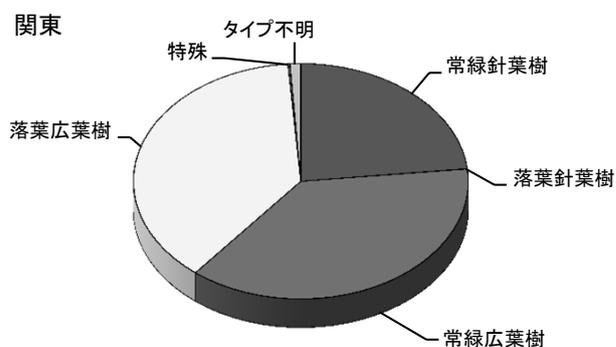
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ キヤラボク イブキ類		ツツジ類 エリカ ツバキ類	ハマナシ タニウツギ ノリウツギ	
東北	ハイビャクシン モンタナマツ サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 マサキ類	タニウツギ ハマナシ レンギョウ類	トックリヤシ
関東	サワラ ハイビャクシン イブキ類		ヘデラ類 ツツジ類 ネズミモチ類	ナツツタ コトネアスター類 レンギョウ類	タケ類 ソテツ
北陸	イブキ類 ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	グミ類 タニウツギ ハギ類	
中部	イブキ類 サワラ ハイビャクシン		ヘデラ類 ツツジ類 カナリーキツタ	レンギョウ類 マユミ ユキヤナギ	タケ類
近畿	イブキ類 カイツカイブキ ハイビャクシン	ラクウショウ	ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	ナツツタ ユキヤナギ レンギョウ類	タケ類
中国	イブキ類 アカマツ・クロマツ類 サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 ネズミモチ類	ユキヤナギ レンギョウ類 ナツツタ	タケ類
四国	アカマツ・クロマツ類 ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ		ヘデラ類 カナリーキツタ ツツジ類	ユキヤナギ ナツツタ レンギョウ類	タケ類
九州	ハイビャクシン アメリカハイネズ イブキ類		ツツジ類 ヘデラ類 アベリア類	レンギョウ類 アジサイ類 ヤマブキ	タケ類
沖縄	イブキ類 カイツカイブキ		ブソウゲ アカリファ類 アリアケカツラ類	ハマボウ モクセンナ モモタマナ	ドラセナ類 ソテツ



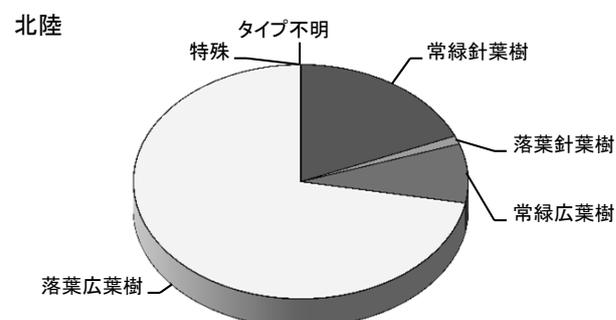
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	321,698	47.2
落葉針葉樹	10,869	1.6
落葉広葉樹	349,079	51.2
タイプ不明	579	0.1
合計	682,225	100.0



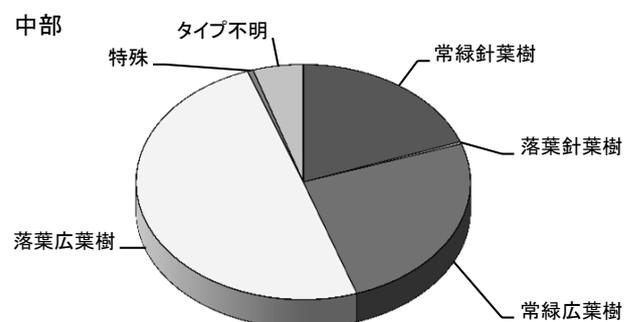
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	1,507,041	68.6
落葉針葉樹	11,708	0.5
常緑広葉樹	22,997	1.0
落葉広葉樹	653,730	29.8
特殊	11	0.0
合計	2,195,487	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	377,051	23.3
落葉針葉樹	645	0.0
常緑広葉樹	607,157	37.5
落葉広葉樹	614,340	37.9
特殊	3,026	0.2
タイプ不明	16,859	1.0
合計	1,619,078	100.0

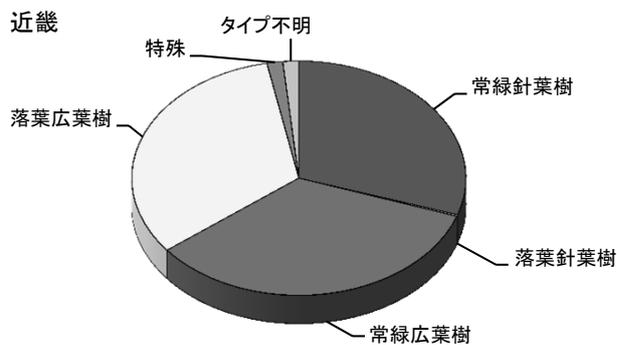


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	124,690	18.6
落葉針葉樹	7,721	1.2
常緑広葉樹	54,635	8.2
落葉広葉樹	482,272	72.0
特殊	63	0.0
タイプ不明	394	0.1
合計	669,775	100.0

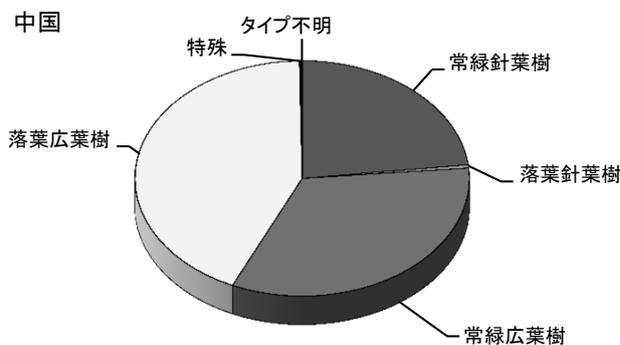


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	178,078	19.4
落葉針葉樹	2,835	0.3
常緑広葉樹	229,815	25.1
落葉広葉樹	456,146	49.8
特殊	5,204	0.6
タイプ不明	44,602	4.9
合計	916,680	100.0

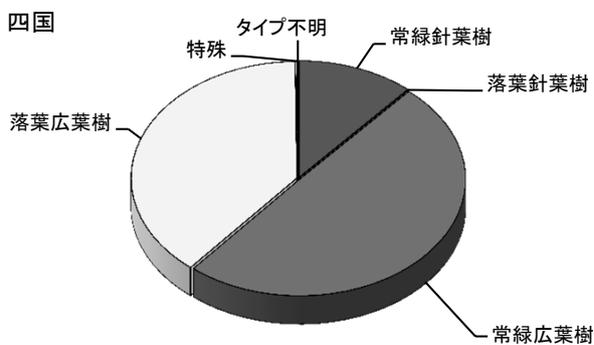
図-1.83(1) 地域別の高木の樹木タイプの構成比 (高速道路会社)



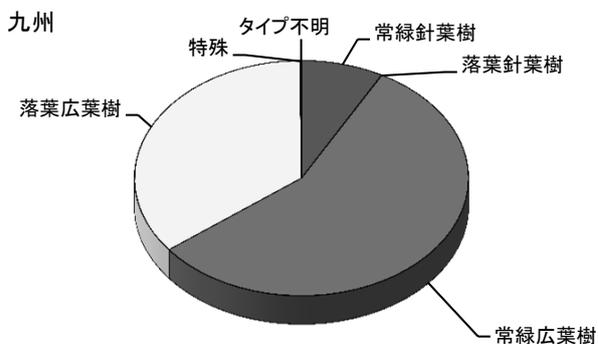
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	164,677	30.1
落葉針葉樹	1,199	0.2
常緑広葉樹	187,118	34.2
落葉広葉樹	177,861	32.5
特殊	8,382	1.5
タイプ不明	8,419	1.5
合計	547,656	100.0



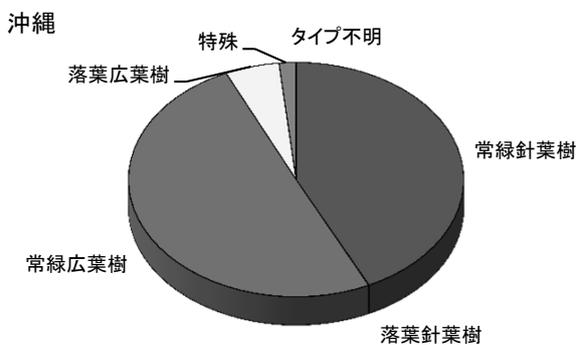
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	145,812	23.1
落葉針葉樹	2,757	0.4
常緑広葉樹	209,522	33.3
落葉広葉樹	270,312	42.9
特殊	778	0.1
タイプ不明	860	0.1
合計	630,041	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	36,108	11.4
落葉針葉樹	129	0.0
常緑広葉樹	157,448	49.7
落葉広葉樹	122,812	38.7
特殊	194	0.1
タイプ不明	386	0.1
合計	317,077	100.0



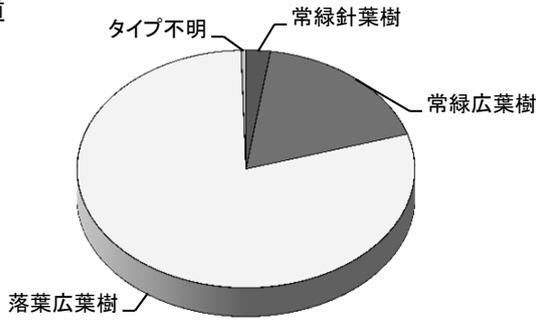
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	42,625	8.0
落葉針葉樹	175	0.0
常緑広葉樹	302,810	56.6
落葉広葉樹	188,831	35.3
特殊	684	0.1
タイプ不明	105	0.0
合計	535,230	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	45,236	42.8
落葉針葉樹	62	0.1
常緑広葉樹	53,077	50.2
落葉広葉樹	5,524	5.2
特殊	1,680	1.6
タイプ不明	52	0.0
合計	105,631	100.0

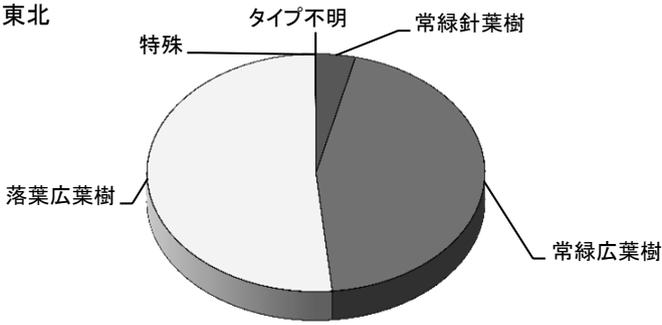
図-1.83(2) 地域別の高木の樹木タイプの構成比 (高速道路会社)

北海道



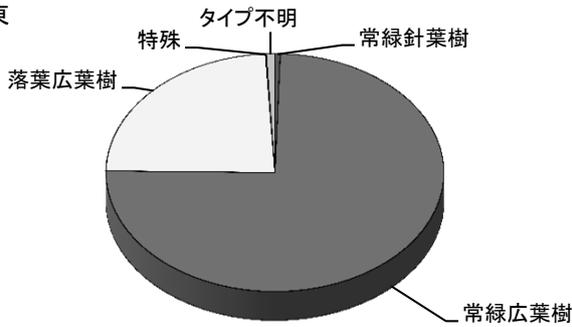
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	4,992	2.3
常緑広葉樹	38,550	17.9
落葉広葉樹	170,506	79.3
タイプ不明	1,008	0.5
合計	215,056	100.0

東北



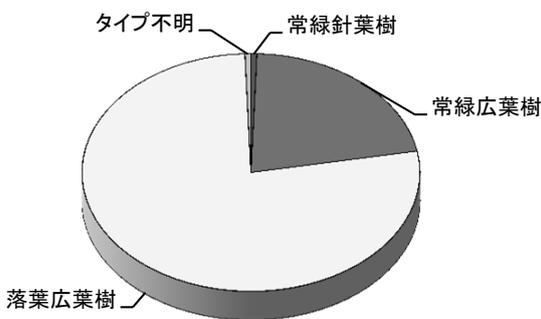
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	126,783	3.8
常緑広葉樹	1,503,097	44.7
落葉広葉樹	1,732,115	51.5
特殊	805	0.0
タイプ不明	1,229	0.0
合計	3,364,029	100.0

関東



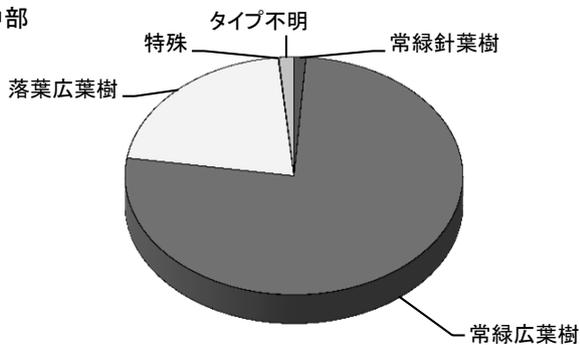
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	55,312	0.5
常緑広葉樹	8,150,141	74.7
落葉広葉樹	2,603,838	23.9
特殊	8,578	0.1
タイプ不明	90,371	0.8
合計	10,908,240	100.0

北陸



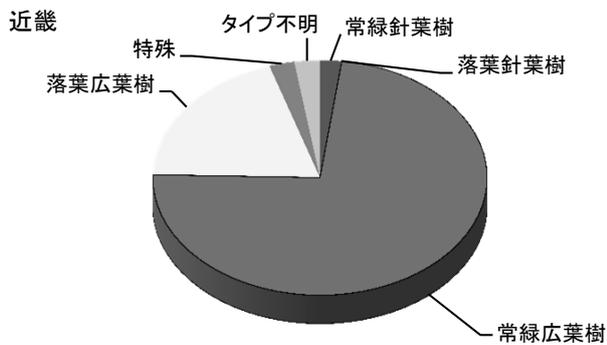
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	12,890	0.6
常緑広葉樹	487,161	21.5
落葉広葉樹	1,747,938	77.3
タイプ不明	13,025	0.6
合計	2,261,014	100

中部

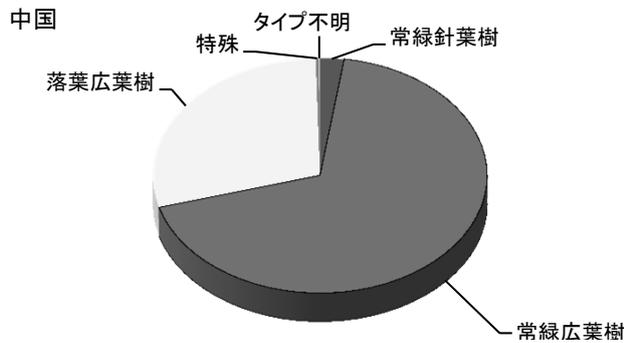


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	62,046	1.1
常緑広葉樹	4,191,984	76.3
落葉広葉樹	1,157,813	21.1
特殊	3,333	0.1
タイプ不明	79,337	1.4
合計	5,494,513	100.0

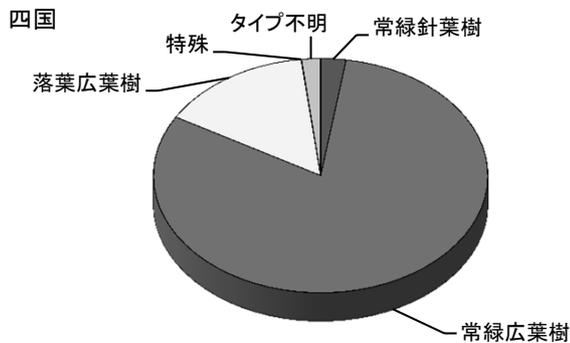
図-1.84(1) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比 (高速道路会社)



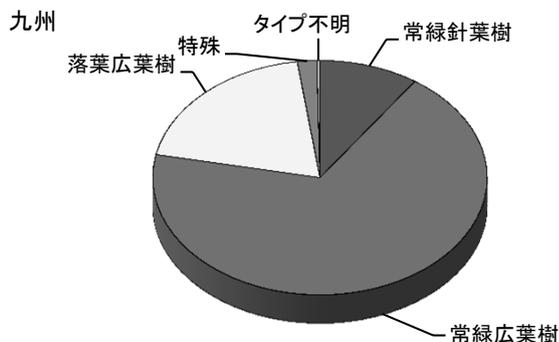
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	51,671	2.1
落葉針葉樹	670	0.0
常緑広葉樹	1,833,934	73.3
落葉広葉樹	492,912	19.7
特殊	61,003	2.4
タイプ不明	61,865	2.5
合計	2,502,055	100.0



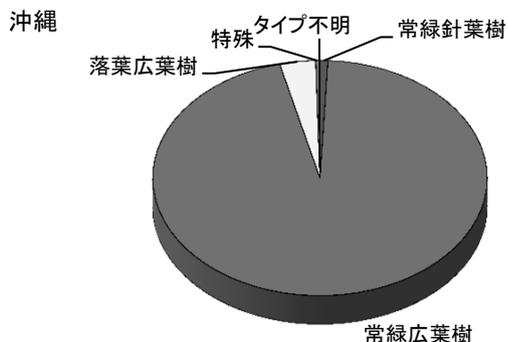
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	39,716	2.3
常緑広葉樹	1,167,961	68.3
落葉広葉樹	495,736	29.0
特殊	5,010	0.3
タイプ不明	1,991	0.1
合計	1,710,414	100.0



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	32,674	2.4
常緑広葉樹	1,084,121	80.9
落葉広葉樹	198,334	14.8
特殊	548	0.0
タイプ不明	24,518	1.8
合計	1,340,195	100

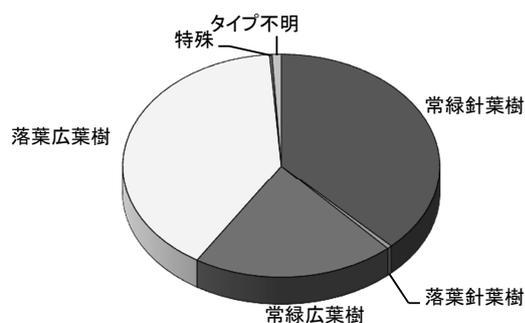


	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	155,442	9.6
常緑広葉樹	1,108,138	68.5
落葉広葉樹	317,964	19.7
特殊	30,496	1.9
タイプ不明	4,679	0.3
合計	1,616,719	100.0



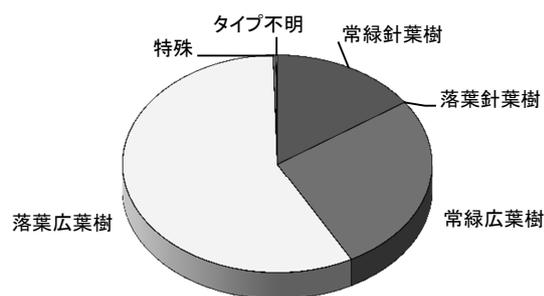
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	2,386	0.8
常緑広葉樹	296,434	95.3
落葉広葉樹	10,810	3.5
特殊	971	0.3
タイプ不明	295	0.1
合計	310,896	100.0

図-1.84(2) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比 (高速道路会社)



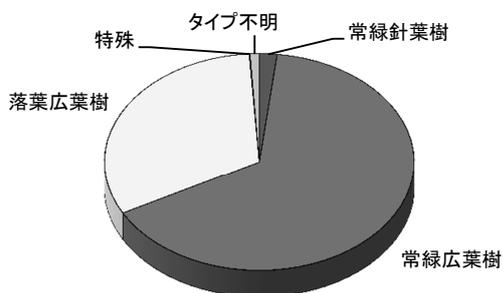
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	2,844,889	37.8
落葉針葉樹	37,898	0.5
常緑広葉樹	1,551,008	20.6
落葉広葉樹	3,002,364	39.9
特殊	18,418	0.2
タイプ不明	71,143	0.9
合計	7,525,720	100.0

図-1.85 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比（高速道路）



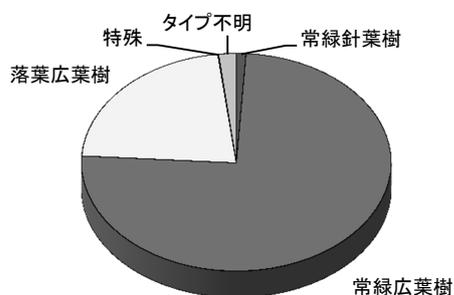
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	81,964	15.4
落葉針葉樹	58	0.0
常緑広葉樹	142,090	26.7
落葉広葉樹	306,414	57.5
特殊	1,541	0.3
タイプ不明	782	0.1
合計	532,849	100.0

図-1.86 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比（一般有料道路）



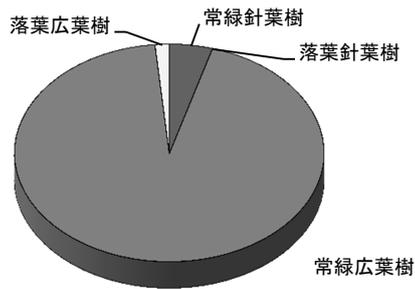
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	468,551	1.8
常緑広葉樹	16,573,324	65.3
落葉広葉樹	8,078,763	31.8
特殊	20,026	0.1
タイプ不明	244,505	1.0
合計	25,385,169	100

図-1.87 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比（高速道路）



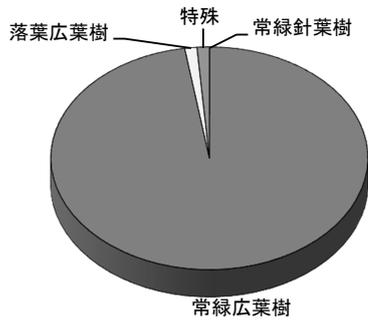
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	32,209	1.0
常緑広葉樹	2,394,584	75.0
落葉広葉樹	704,282	22.1
特殊	2,748	0.1
タイプ不明	58,385	1.8
合計	3,192,208	100.0

図-1.88 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比（一般有料道路）



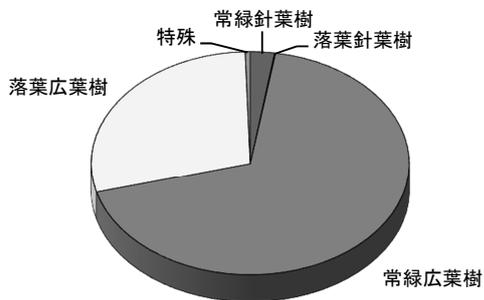
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	5,016	4.5
落葉針葉樹	10	0.0
常緑広葉樹	104,604	94.0
落葉広葉樹	1,646	1.5
合計	111,276	100.0

図-1.89 首都高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



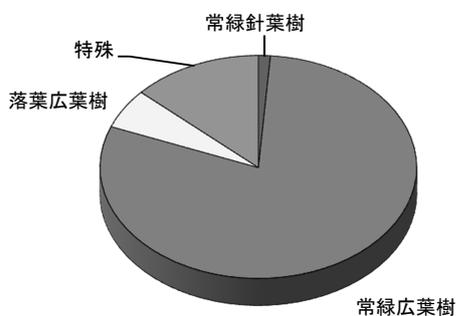
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	52	0.0
常緑広葉樹	129,248	97.5
落葉広葉樹	1,651	1.2
特殊	1,665	1.3
合計	132,616	100.0

図-1.90 首都高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比



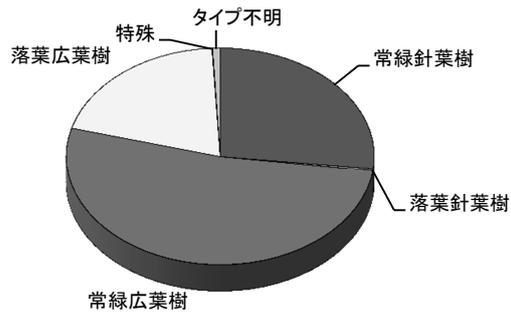
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	202	2.5
落葉針葉樹	8	0.1
常緑広葉樹	5,612	68.3
落葉広葉樹	2,356	28.7
特殊	42	0.5
合計	8,220	100.0

図-1.91 阪神高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



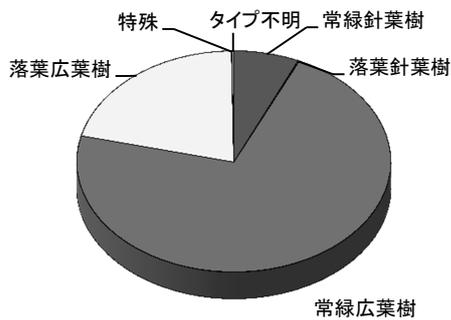
	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	5,524	1.2
常緑広葉樹	362,336	79.7
落葉広葉樹	26,123	5.7
特殊	60,436	13.3
合計	454,419	100.0

図-1.92 阪神高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	10,945	26.8
落葉針葉樹	126	0.3
常緑広葉樹	21,265	52.1
落葉広葉樹	8,127	19.9
特殊	21	0.1
タイプ不明	331	0.8
合計	40,815	100.0

図-1.93 本州四国連絡高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



	樹木本数(本)	構成比(%)
常緑針葉樹	37,576	6.7
落葉針葉樹	670	0.1
常緑広葉樹	402,029	72.0
落葉広葉樹	117,147	21.0
特殊	52	0.0
タイプ不明	1,245	0.2
合計	558,719	100.0

図-1.94 本州四国連絡高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比

1. 4 結果の概要

本調査において得られた結果の概要は次のとおりである。

1. 4. 1 道路緑化樹木現況調査

(1) 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

1) 本数

(全国の本数)

- ・全国の道路の道路緑化樹木本数は、平成24年3月31日現在で高木が約6,750千本、中低木が約140,156千本であった。

(道路種別の本数)

- ・道路種別の高木本数は一般国道（直轄）が約799千本、一般国道（補助）が約397千本、都道府県道が約1,404千本、市町村道が約4,150千本であった。
- ・道路種別の中低木本数は一般国道（直轄）が約20,751千本、一般国道（補助）が約11,529千本、都道府県道が約35,681千本、市町村道が約72,195千本であった。

(都道府県別の本数)

- ・都道府県別の高木本数は北海道が約1,043千本と最も多く、次いで東京都の約504千本、兵庫県の約465千本の順であった。
- ・都道府県別の中低木本数は東京都が約14,444千本と最も多く、次いで愛知県の12,181千本、兵庫県の約11,920千本の順であった。

・

2) 樹種

(全国の樹種)

- ・全国の樹種別高木本数は、イチョウが約570千本と最も多く、次いでサクラ類の約522千本、ケヤキの約487千本、ハナミズキの約360千本、トウカエデの約321千本の順であった。
- ・全国の中低木本数は、ツツジ類が約62,083千本と最も多く、次いでシャリンバイ類の約9,447千本、アベリア類の約9,246千本、サザンカ類の約5,461千本、ドウダンツツジ類の約4,541千本の順であった。

3) 樹木タイプ

(全国の樹木タイプ)

- ・全国の高木の樹木タイプ本数（構成比）は、落葉広葉樹が約4,385千本（65.0%）、常緑広葉樹が約1,599千本（23.7%）、常緑針葉樹が約485千本（7.2%）、特殊が約73千本（1.1%）、落葉針葉樹が約21千本（0.3%）であった。
- ・全国の中低木の樹木タイプ本数（構成比）は、常緑広葉樹が約117,479千本（83.8%）、落葉広葉樹が約10,679千本（7.6%）、常緑針葉樹が約2,568千本（1.8%）、特殊が約1,296千本（0.9%）、落葉針葉樹が0.3千本（0.0%）であった。

(地域別の樹木タイプ)

- ・地域別の高木の樹木タイプは、四国と沖縄以外では落葉広葉樹が最も多かったが、北海道から中部までは落葉広葉樹が7割以上を占め、近畿以西では常緑広葉樹の割合が増え、四国では両者はほぼ同じ割合、沖縄では常緑広葉樹が最も多かった。また、北海道と沖縄で、常緑針葉樹も高い割合を示している。
- ・地域別の中低木の樹木タイプは、北海道では落葉広葉樹が大きな割合を占め、その他地域では常緑広葉樹が最も大きな割合を示していた。

(2) 高速道路会社が管理する道路

1) 本数

(全高速道路会社の本数)

- ・高速道路会社が管理する道路の総本数は、高木が約8,219千本、中低木が約29,723千本であった。

(高速道路会社別の本数)

- ・会社別の高木本数は、東日本高速道路株式会社が約4,854千本、中日本高速道路株式会社が約1,206千本、西日本高速道路株式会社が約1,999千本、首都高速道路株式会社が約111千本、阪神高速道路株式会社が約8千本、本州四国連絡高速道路株式会社が約41千本であった。
- ・会社別の中低木本数は、東日本高速道路株式会社が約14,323千本、中日本高速道路株式会社が約7,870千本、西日本高速道路株式会社が約6,375千本、首都高速道路株式会社が約133千本、阪神高速道路株式会社が約454千本、本州四国連絡高速道路株式会社が約559千本であった。

2) 樹種

- ・高速道路会社が管理する道路の樹種別高木本数は、アカマツ・クロマツ類が約928千本と最も多く、次いでスギ類が約849千本、ドイツトウヒの約658千本、サクラ類の約623千本、日本産カエデ類の約403千本の順であった。
- ・中低木本数は、ヘデラ類が約9,323千本と最も多く、次いでツツジ類が約3,271千本、ナツヅタの約1,192千本、ネズミモチの約1,043千本、アベリア類の約984千本の順であった。

3) 樹木タイプ

- ・高速道路会社が管理する道路の高木の樹木タイプ本数(構成比)は、落葉広葉樹が3,321千本(40.4%)、常緑針葉樹が2,943千本(35.8%)、常緑広葉樹が1,825千本(22.2%)、落葉針葉樹が38千本(0.5%)、特殊が20千本(0.2%)であった。
- ・中低木の樹木タイプ本数(構成比)は、常緑広葉樹が19,862千本(66.8%)、落葉広葉樹が8,928千本(30.0%)、常緑針葉樹が544千本(1.8%)、特殊が85千本(0.3%)、落葉針葉樹が0.7千本(0.0%)であった。